

松戸市総合計画前期基本計画  
実施結果報告書

平成23年11月

松 戸 市



# 目次

第1章 前期基本計画の達成状況	1
1 この報告書の位置づけ	3
2 前期基本計画の構成	3
3 人口	7
4 財政（普通会計）	8
5 リーディングプランの達成状況	10
6 施策の展開方向の達成状況	23
7 地域別計画の実績	65
第2章 第3次実施計画の達成状況	67
1 第3次実施計画の特徴	69
2 計画事業の実施結果	70
第1節 連携型地域社会の形成	
第1項 人権を尊重する社会の実現	71
第2項 男女共同参画社会づくり	72
第3項 市民と行政のパートナーシップの強化	74
第4項 情報提供の充実	76
第5項 IT社会の実現	77
第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現	
第1項 多様な生きがい感のある環境づくり	79
第2項 健康の維持・増進	82
第3項 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上	86
第4項 福祉のための基盤整備	91

### 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

第1項 生涯学習の推進	9 3
第2項 学校教育の推進	9 5
第3項 生涯にわたるスポーツ活動の支援	9 9
第4項 国際化の推進と平和意識の高揚	1 0 1
第5項 青少年の健全育成	1 0 3
第6項 多様な文化・芸術の創造	1 0 4

### 第4節 安全で快適な生活環境の実現

第1項 良好な生活空間の実現	1 0 5
第2項 人と自然が共生するまちづくり	1 0 6
第3項 リサイクル型の都市づくり	1 0 9
第4項 安全で安心な地域環境づくり	1 1 4
第5項 自立を目指した消費者行政の推進	1 2 0

### 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

第1項 都市環境の整備	1 2 1
第2項 都市基盤の整備	1 2 2
第3項 活力ある産業の振興	1 2 6
第4項 就労環境と就労機会の整備	1 3 1
第5項 多機能な近郊型観光の振興	1 3 3

### 第6節 都市経営の視点に立った行財政運営

第1項 効果的・効率的な施策を実現するシステムの形成	1 3 4
第2項 行政としての経営基盤の強化	1 3 7
第3項 広域行政への取り組み	1 4 4
第4項 計画行政の推進	1 4 5
第5項 庁舎および庁舎機能の整備充実	1 4 6

## 第 1 章 前期基本計画の達成状況



## 1 この報告書の位置づけ

平成10年4月に策定した「総合計画」は、「長期構想」などのこれまでの成果を受け継ぎ、少子高齢化などの課題に的確に対応し、21世紀の本市において、より豊かな市民生活を実現するための市民本位の計画としたものです。総合計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」により構成されています。

基本計画は、基本構想を実現するため必要な施策の方向を体系的に整理したものです。

この基本計画のうち、平成10年度から22年度までを計画期間とした「前期基本計画」の計画期間が満了したことから、その達成状況をまとめたものが本報告書です。

基本構想では市民ニーズの変化への対応、都市の活力の維持と魅力づくりを基調として、今後の本市のあるべき姿を掲げ、松戸市の将来像の達成に向けて6つの施策の大綱をいたしました。この基本構想を達成し、6つの施策の大綱を実現するため前期基本計画を策定し、施策の方向を定めました。※基本構想については、本報告書の対象外です。

## 2 前期基本計画の構成

前期基本計画はリーディングプラン、施策展開の方向、地域別計画により構成されています。

### (1) リーディングプラン

リーディングプランは、本市の将来像である「いきいきした市民の舞台、こちよい地域の舞台、風格のある都市の舞台のあるまち・松戸」を効率的・効果的に実現することを目的とした、前期基本計画の基幹となる総合的・先導的な5つのプランを設定しました。

#### ① 多世代交流型生活推進プラン

多世代がともに住み続けられる環境をつくる

#### ② 生涯にわたる学習活動推進プラン

生涯にわたり学び合える環境をつくる

#### ③ ふるさとと呼べる地域づくりプラン

地域を理解し愛着のもてる地域をつくる

#### ④ 水とみどりと歴史の回廊づくり推進プラン

地域の拠点と資源を自然豊かな回廊で結ぶ

#### ⑤ 広域交流活動推進プラン

松戸の都市文化を育成し幅広い交流活動を展開する

### (2) 施策展開の方向

施策展開の方向では、基本構想の実現を図るために必要な施策の方向を6節30項に示し、体系的に整理しています。

## 前期基本計画の施策展開の方向（6節30項）

### 第1節 連携型地域社会の形成

- 第1項 人権を尊重する社会の実現
- 第2項 男女共同参画社会づくり
- 第3項 市民と行政のパートナーシップの強化
- 第4項 情報提供の充実
- 第5項 IT 社会の実現

### 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

- 第1項 多様な生きがい感のある環境づくり
- 第2項 健康の維持・増進
- 第3項 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上
- 第4項 福祉のための基盤整備

### 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

- 第1項 生涯学習の推進
- 第2項 学校教育の推進
- 第3項 生涯にわたるスポーツ活動の支援
- 第4項 国際化の推進と平和意識の高揚
- 第5項 青少年の健全育成
- 第6項 多様な文化・芸術の創造

### 第4節 安全で快適な生活環境の実現

- 第1項 良好な生活空間の実現
- 第2項 人と自然が共生するまちづくり
- 第3項 リサイクル型の都市づくり
- 第4項 安全で安心な地域環境づくり
- 第5項 自立を目指した消費者行政の推進

### 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

- 第1項 都市環境の整備
- 第2項 都市基盤の整備
- 第3項 活力ある産業の振興
- 第4項 就労環境と就労機会の整備
- 第5項 多機能な近郊型観光の振興

### 第6節 都市経営の視点に立った行財政運営

- 第1項 効果的・効率的な施策を実現するシステムの形成
- 第2項 行政としての経営基盤の強化
- 第3項 広域行政への取り組み
- 第4項 計画行政の推進
- 第5項 庁舎および庁舎機能の整備充実

※第1節第5項 IT社会の実現は第2次実施計画のスタートに併せて追加したものです。

### (3) 地域別計画

地域別計画では、市民の生活に身近な11地域を基本として、地域別の現況や特性およびこれまでの地域ごとでの取組みをふまえ「地域の特性を生かした個性のあるまちづくり」及び「市民・事業者・行政の協働によるまちづくり」をめざしました。

#### <地域別計画におけるまちづくりの方向と対象地域>

① 水と親しめる川の手のまち

市域の西側に位置する、松戸地域、矢切地域、明地域、古ヶ崎地域、新松戸地域

② 風薫る歴史のまち

市域の北側に位置する、小金地域、馬橋地域、小金原地域

③ 光輝くみどりのまち

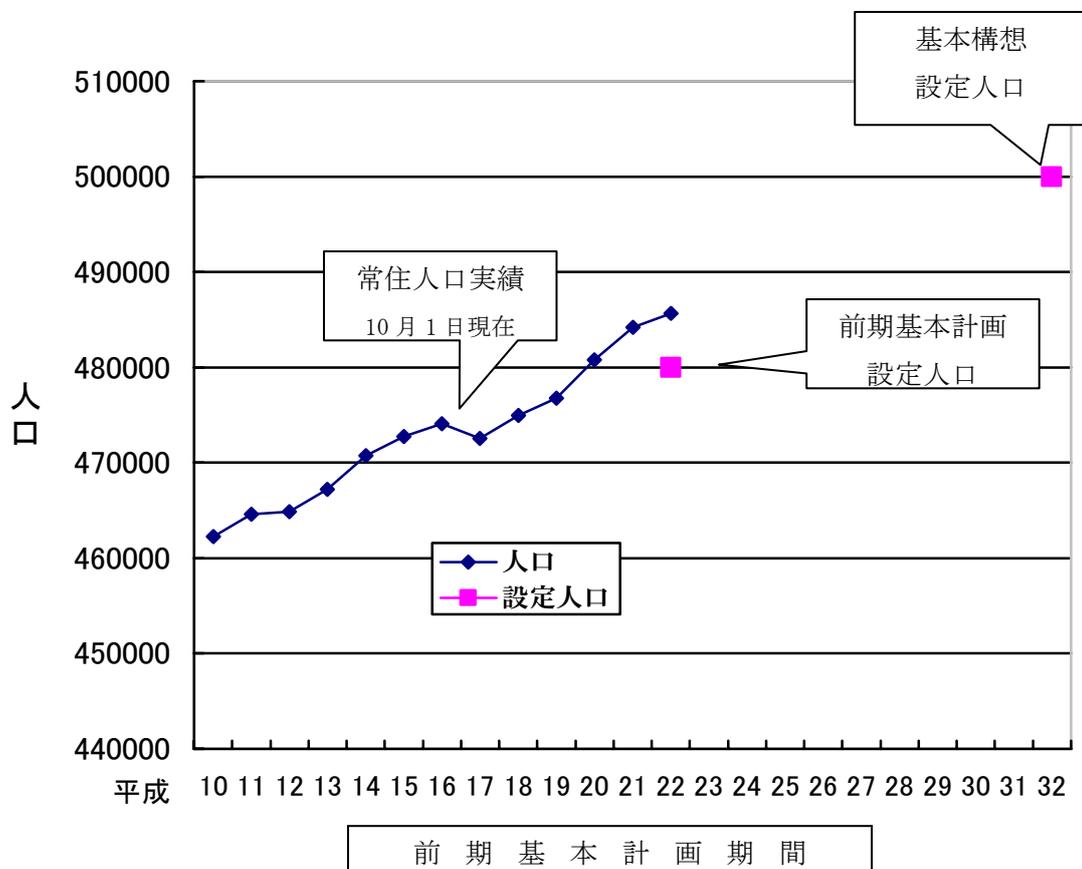
常盤平地域、六実地域、東部地域



### 3 人口

前期基本計画では、最終年次である平成22年の人口を48万人と設定していました。設定人口は当初47万人に設定しましたが、第2次実施計画策定時（平成15年）に変更したものです。

平成22年10月1日現在の常住人口は、484,457人（平成22年国勢調査）となっています。



#### 4 財政（普通会計）

前期基本計画は当初の財政見通しより、歳入が13.5%、歳出が16.4%縮小しました。

##### <見通し>

		歳 入						(単位：億円)	
年度	区分	平成10～14年度		平成15～19年度		平成20～22年度		計	
		推計額	構成比	推計額	構成比	推計額	構成比	推計額	構成比
	一般財源	4,572	75.6%	5,198	75.5%	3,438	77.3%	13,208	76.0%
	(うち市税)	(3,828)	(63.3%)	(4,437)	(64.5%)	(2,995)	(67.4%)	(11,260)	(64.8%)
	国・県支出金	705	11.6%	808	11.7%	545	12.3%	2,058	11.8%
	市債	482	8.0%	540	7.9%	240	5.4%	1,262	7.3%
	その他	288	4.8%	337	4.9%	223	5.0%	848	4.9%
	合 計	6,047	100.0%	6,883	100.0%	4,446	100.0%	17,376	100.0%

##### <実績>

		歳 入						(単位：億円)	
年度	区分	平成10～14年度		平成15～19年度		平成20～22年度		計	
		実績額	増減率	実績額	増減率	実績額	増減率	実績額	増減率
	一般財源	4,161	-9.0%	3,918	-24.6%	2,363	-31.3%	10,442	-20.9%
	(うち市税)	(3,306)	-13.6%	(3,220)	-27.4%	(2,052)	-31.5%	(8,578)	-23.8%
	国・県支出金	686	-2.7%	796	-1.5%	769	41.1%	2,251	9.4%
	市債	303	-37.1%	322	-40.4%	229	-4.6%	854	-32.3%
	その他	595	+106.6%	619	+83.7%	428	91.9%	1,642	93.6%
	合 計	5,745	-5.0%	5,655	-17.8%	3,789	-14.8%	15,189	-12.6%

<見通し>

		歳 出						(単位：億円)	
区分	年度	平成 10～14 年度		平成 15～19 年度		平成 20～22 年度		計	
		推計額	構成比	推計額	構成比	推計額	構成比	推計額	構成比
経常的経費		4,844	80.1%	5,546	80.6%	3,636	81.8%	14,026	80.7%
(うち義務的経費)		(3,242)	(53.6%)	(3,766)	(54.7%)	(2,446)	(55.0%)	(9,454)	(54.4%)
(うち人件費)		(1,704)	(28.2%)	(2,033)	(29.5%)	(1,391)	(31.3%)	(5,128)	(29.5%)
投資的経費		855	14.1%	892	12.9%	535	12.0%	2,282	13.1%
その他		348	5.8%	445	6.5%	275	6.2%	1,068	6.2%
合 計		6,047	100.0%	6,883	100.0%	4,446	100.0%	17,376	100.0%

<実績>

		歳 出						(単位：億円)	
区分	年度	平成 10～14 年度		平成 15～19 年度		平成 20～22 年度		計	
		実績額	増減率	実績額	増減率	実績額	増減率	実績額	増減率
経常的経費		4,546	- 6.2%	4,745	-14.4%	3,183	-12.5%	12,474	-11.1%
(うち義務的経費)		(2,958)	- 8.8%	(3,163)	-16.0%	(2,046)	-16.4%	(8,167)	-13.6%
(うち人件費)		(1,541)	- 9.6%	(1,508)	-25.8%	(872)	-37.3%	(3,921)	-23.5%
投資的経費		623	-27.1%	350	-60.8%	259	-51.6%	1,232	-46.0%
その他		396	+13.8%	330	-25.8%	175	-36.4%	901	-15.6%
合 計		5,565	- 8.0%	5,425	-21.2%	3,617	-18.6%	14,607	-15.9%

## 5 リーディングプランの達成状況

### 【表の見方】

リーディングプラン		第1次実施計画		第2次実施計画	
		主な事業	結果	主な事業	結果
1 多世代交流型生活推進プラン	(3) ニーズに応じた住まいづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅供給事業</li> <li>・住宅関連情報提供事業</li> <li>・持家支援事業</li> <li>・分譲マンション調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>73. 市営住宅供給事業</li> <li>74. 老朽化市営住宅住み替え事業</li> <li>75. 市営住宅維持管理事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>

リーディングプランの名称

主な施策の展開

実施計画で対応する事業名  
(第1次～第2次)

事業結果

【凡例】

第1次

○終了

△継続・見直・新規

×凍結・先送

第2次

○達成

△一部未達成

×凍結・先送

第3次実施計画		
取り組み課題	結果	評価
◇中小企業の経営を支援します 92. 商店だけでなく、コミュニティビジネスや SOHO などの新サービス分野の創業支援など経営相談を充実します ◇工業等を活性化します 93. 付加価値の高い製品の生産を促進し、創業しやすい環境が作られるように支援します	○  ○	景気後退により、新規の産業創出ではなく、既存の産業を守ることが重要課題となっています。その中で、松戸の元気を取り戻すべく、松戸の良さを活かした産業のあり方が課題となっています。

↑

実施計画で対応する取り組み課題名  
(第3次)

↑

事業結果  
【凡例】  
第3次  
○達成  
△一部達成  
×未達成・未実施

↑

前期基本計画期間  
の評価



第3次実施計画		評価
取り組み課題	結果	
<p>◇生きがい就労を支援します</p> <p>12. 高齢者の就労機会の拡大を目指し、シニア交流センターの利用（団塊の世代への対応）の促進と、独自事業の展開や関係団体事業の推進を図ります</p> <p>13. 社会福祉法人やNPO、障害者団体などが、就労を希望する障害者の職業能力の向上になる環境を整備します</p> <p>◇障害者が地域で自立した生活を送れるよう支援します</p> <p>17. 身近な地域でサービスが利用でき、在宅で自立した生活を送れるよう支援を強化します</p> <p>◇介護予防サービスを充実します</p> <p>24. 生活機能を維持、改善し、要支援・要介護状態になることを防ぐために、介護予防事業を行政、民間で連携して実施します</p> <p>◇安全な生活を支援します</p> <p>26. ひとり暮らしの高齢者に対し、急病や災害等の緊急事態に適切な対応を図り、日常生活の安心と安全を確保します</p>	<p>△</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>△</p>	<p>高齢化が進展するなか、介護保険制度が成立し、また、障害者施策が措置制度から支援費制度へ、さらに自立支援法の成立など、国の制度転換に適切な対応を図ってまいりました。</p>
<p>◇子育て支援サービスを充実します</p> <p>14. 地域の場所を活用した子どもと親の居場所（おやこ DE 広場）の増設や子育て自助グループの育成によって、子育ての支援体制を強化します</p> <p>15. ひとり親家庭への相談、就業支援等を強化し、また地域の母子福祉団体への支援のあり方を検討します</p> <p>118. 「仕事と子育ての両立」支援に民間保育所の実績を活用し推進します</p> <p>◇児童施設サービスを充実します</p> <p>16. 余裕教室や小学校敷地内に放課後児童クラブを整備し、子どもの健全な居場所づくりを進めます</p>	<p>○</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>保育所・幼稚園による養護と教育が二本柱であったものが、少子化の進展や女性就労者の増加などによる子育て支援の多様化に対応するものとして、おやこ DE 広場や放課後児童クラブの整備などを行いました。引き続き、少子化への対応は大きな課題です。</p>
<p>◇良質な公共住宅を供給します</p> <p>54. 福祉施策の一環として、市営住宅を供給します</p>	<p>○</p>	<p>市営住宅については、借上げ方式への転換を進めるなか、老朽化した住宅への対応が課題となっています。公団住宅や民間住宅についても、今後の建替えなどをスムーズに進めることが課題です。</p>

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

リーディングプラン		第1次実施計画		第2次実施計画	
		主な事業	結果	主な事業	結果
2 生涯にわたる学習活動推進プラン  学習施設の整備・拡充を進め、各種の学習機会や学習情報の提供を充実することにより、市民の学習への欲求を幅広い分野において実現し、生涯にわたって自発的に学習を行えるような環境を創造します。また、学習活動を通じて世代間の交流を促すとともに、地域への関心と参画を高め、活力ある地域社会をつくることを目的とします。	(1)生涯学習のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習基本計画策定事業</li> <li>・生涯学習会館建設事業</li> <li>・戸定フォーラム建設事業</li> <li>・市民参加の学習運営推進事業</li> <li>・市民大学講座の発展・充実</li> <li>・生涯学習大学の発展・充実</li> <li>・サッカー場整備事業</li> <li>・千葉大学園芸学部農場跡地体育館建設事業</li> <li>・松戸市スポーツマスタープラン策定事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>41. 地域学習活動活性化支援事業</li> <li>43. 生涯学習会館構想研究事業</li> <li>44. 大学との連携による生涯学習推進事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>×</li> <li>○</li> </ul>
	(2)学社融合による開かれた学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・余裕教室活用事業</li> <li>・松戸市教育改革市民懇話会設置事業</li> <li>・地域の教育力向上事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>44 市立高校改革推進事業</li> <li>51. 特色ある学校づくり推進事業</li> <li>52. 新しい学校教育システム研究事業</li> <li>53. 学校教育支援ボランティアセンター事業</li> <li>62. 学校体育施設の開放事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>○</li> </ul>
	(3)学習社会を支える情報基盤の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「教育委員会ホームページ」開設事業</li> <li>・情報通信技術普及促進事業</li> <li>・小学校教育用コンピュータ整備事業</li> <li>・市立高校情報教育基盤整備事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>42. 図書館情報化推進事業</li> <li>45. 生涯学習情報プラザ事業</li> <li>55. 校内 LAN 工事整備事業</li> <li>68. 青少年の情報ネットワークづくり支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>×</li> </ul>

第1次実施計画の結果【凡例】

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

第2次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画		評価
取り組み課題	結果	
<p>◇市民ニーズに対応した学習機会を提供します</p> <p>38. (財) 松戸市おはなしキャラバンのあり方について検討します</p> <p>◇学習の場を提供します</p> <p>39. 市民会館や図書館等の社会教育施設の充実を図るため見直しを行います</p> <p>◇スポーツの市民活動を支援・育成します</p> <p>47. 地域スポーツ活動の活性化を図るため、総合型地域スポーツクラブの創設を支援します</p> <p>48. 松戸運動公園体育館施設を計画的に改修するとともに、公共スポーツ施設の運営方法やあり方について検討します</p>	<p>○</p> <p>×</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>生涯学習基本計画やスポーツマスタープランを策定し、ソフト面の推進を図りました。</p> <p>一方、ハード整備については、市民会館や図書館などの老朽化への対応が課題となっています。</p>
<p>◇基礎学力を定着させます</p> <p>41. スタッフ派遣システムの充実を図り、特色ある学校づくりを推進します</p>	×	<p>スタッフ派遣制度を創設し、少人数指導、習熟度別授業、チーム・ティーチング、日本語指導など、きめ細かな学習支援を行い、松戸市内の小中学生の学力向上が見られます。スタッフ派遣は、学校が作成したプランを精査し、登録スタッフの資格要件等とマッチングし派遣する制度です。プランは年々レベルアップしていますが、そのプランすべてに応じる人数を派遣できないことが課題となっています。</p>
<p>◇教育行政を推進します</p> <p>46. ICT時代に対応した環境を整備します</p> <p>◇歴史的・文化資源を生かします</p> <p>53. 博物館機能の充実を図るとともに、市の保有する郷土の歴史や美術品をデジタル画像で配信します</p>	<p>○</p> <p>△</p>	<p>学校教育へのコンピュータ導入などは進んできました。</p> <p>また、様々な文化資源を生かす手段として、「松戸市デジタル美術館」などコンテンツの充実を図りました。</p>

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

リーディングプラン		第1次実施計画		第2次実施計画	
		主な事業	結果	主な事業	結果
3 ふるさとと呼べる地域づくり推進プラン  市民が地域を理解し、相互に信頼感のある地域コミュニティを形成し、各地域独自の活動を幅広い分野で展開することができるよう、情報の提供や人材の育成を行うとともに、地域のまちづくり活動の拠点を充実し、当時に地域の自然的・歴史的環境の特性を生かしたまちづくりを支援することを目的とします。	(1) 地域生活拠点の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支所機能の充実</li> <li>・鉄道駅エレベーター等設置事業</li> <li>・常盤平コミュニティ・ゾーン形成事業</li> <li>・六実駅周辺地区再開発事業</li> <li>・馬橋駅東口地区再開発事業</li> <li>・小金原地区再開発事業</li> <li>・稔台駅前地区再開発事業</li> <li>・北小金駅周辺地区再開発事業</li> <li>・新松戸駅西口駅前広場歩行者快適化事業</li> <li>・八柱駅南口駅前広場歩行者快適化事業</li> <li>・商店街共同事業支援事業</li> <li>・商店街法人化推進事業</li> <li>・商店街情報化支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>107. 八柱駅南口駅前広場歩行者快適化事業</li> <li>116. 市街地再開発事業</li> <li>123. 鉄道駅エレベーター等設置事業</li> <li>124. 交通バリアフリー化推進事業</li> <li>132. 商店街共同施設設置の支援事業</li> <li>133. 商店街空き店舗対策事業</li> <li>134. 商店街共同事業支援事業</li> <li>135. 商店街ホームページ作成支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×</li> <li>×</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
	(2) 地域活動への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区集会施設整備費補助事業</li> <li>・地域ぐるみ福祉ネットワーク推進事業</li> <li>・市民ぐるみの防火・防災体制確立事業</li> <li>・自主防災組織等の育成事業</li> <li>・花いっぱい推進事業</li> <li>・緑の愛護団体育成事業</li> <li>・川をきれいにする事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>12. 町会等集会所支援事業</li> <li>13. 市民との協働のあり方についての研究・企画・推進事業</li> <li>14. ボランティア・NPO 活動支援事業</li> <li>79. 川をきれいにする啓発事業</li> <li>92. 市民参加緑化推進事業</li> <li>101. 地域ぐるみ安全・安心推進事業</li> <li>103. 防災組織の強化事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
	(3) 地域資源の発見とまちづくり計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市景観推進事業</li> <li>・江戸川舟運就航基本構想等策定事業</li> <li>・イベント育成支援事業</li> <li>・一茶・立砂俳句賞及び昭武フォトコンテスト創設事業</li> <li>・博物館教育普及事業</li> <li>・博物館展示関係事業</li> <li>・松戸市史編さん整備事業</li> <li>・水族自然史館建設要請事業</li> <li>・自然系展示開催事業</li> <li>・理工系展示開催事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>×</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>76. 都市景観推進事業</li> <li>144. 江戸川での観光船活用を検討する事業</li> <li>71. 博物館常設展示リニューアル事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>×</li> <li>×</li> </ul>

第1次実施計画の結果【凡例】

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

第2次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画		評価
取り組み課題	結果	
<p>◇地域の活動基盤を整備します</p> <p>5. 市民センター等の施設は多角的に検討を行い、整備の優先順位を決め、「安全で安心なまちづくり基金」を活用してバリアフリー化を促進します。</p> <p>◇高齢者・障害者等の移動機能を向上させます</p> <p>83. 駅や歩道のバリアフリーの推進と意識の高揚を図り、移動機能を向上させます</p> <p>◇商店街の活性化を支援します</p> <p>91. 空き店舗を活用した事業など、商店会が自ら進んで取り組む商店会の活性化活動を支援します</p>	<p>○</p> <p>△</p> <p>○</p>	<p>支所については、市民課サービス以外の窓口サービスも充実させ、地域の拠点としての機能アップを図ってきました。</p> <p>商店街については、景気後退や世代交代のなかで空き店舗対策にシフトしてきました。</p> <p>駅前再開発事業については、総体的に進展していません。</p>
<p>◇協働のまちづくりを推進します</p> <p>6. 協働事業提案制度などのルールを確立し、協働を推進します</p> <p>7. NPO 団体の活動に団塊の世代等の参加を促し、市民活動を活性化させます</p> <p>◇市民ニーズに対応した学習機会を提供します</p> <p>37. 公民館は、市民グループや団体の学習活動を支援します</p> <p>◇樹林を保全し、樹木や花を増やします</p> <p>56. 身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します</p> <p>◇公園・緑地を増やします</p> <p>58. 公園や緑地で緑や花とふれあえる地域活動ができるように、市民団体と連携して管理運営を行います</p> <p>◇水環境をよくします</p> <p>60. 国・県などの河川管理者や市民団体などと連携して、環境学習や自然体験活動などを支援します</p> <p>◇防犯活動を支援します</p> <p>77. 安全で安心なまちづくり基金を活用して、地縁団体やボランティア団体との連携を強化し、子どもたちを犯罪被害から守る活動を促進します</p>	<p>△</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>阪神淡路大震災をきっかけにした市民ぐるみでの防災体制の整備をはじめ、NPO 活動などの市民活動の進展が見られました。公共を担うのは行政だけではないという意識が浸透し、協働のまちづくり条例に結実したものの、今後は、具体的な実行レベルの更なる向上が課題となっています。</p>
<p>◇歴史的文化的資源を活かします</p> <p>53. 博物館機能の充実を図るとともに、市の保有する郷土の歴史や美術品をデジタル画像で配信します</p> <p>◇良好な都市景観を形成します</p> <p>55. 次代の子どもたちに残せる、良好なまちの景観を形成するため、景観計画を策定します</p>	<p>△</p> <p>○</p>	<p>景観基本計画を策定し、景観行政団体としての取り組みを進めています。一方、江戸川舟運については、事業者の撤退など実現が難しい状況です。</p> <p>また、博物館については、常設展の見直しなどが課題ですが、松戸市史編さん事業においては、上巻の改訂作業を、第3次実施計画期間中の平成21年度から本格的に開始しました。完成は平成24年度になる予定です。</p>

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

リーディングプラン		第1次実施計画		第2次実施計画	
		主な事業	結果	主な事業	結果
<p>4 水とみどりと歴史の回廊づくり推進プラン</p> <p>本市の自然環境特性や資源を生かし、生活空間における新たなアメニティを創造するため、歩行者を中心とした地域の回廊づくりを目的とします。回廊の計画づくりにあたっては地域住民の幅広い参加を募り、地域の各種施設、自然環境などをネットワークすると同時に、生態系も考慮して水と緑の拠点づくりを行い、「緑花清流」のまちづくりの基幹産業とします。</p>	(1) 市民参加による回廊プランづくり	・回廊づくり整備事業	△	93. 回廊づくり事業	○
	(2) 水とみどりと歴史の拠点づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑地保全地区指定事業</li> <li>・保護地区・保護樹木指定事業</li> <li>・川をきれいにする事業</li> <li>・清流復活事業</li> <li>・流域水環境総合整備事業</li> <li>・河川環境整備事業(坂川ふるさとの川整備関連事業)</li> <li>・街区公園新設事業</li> <li>・総合公園整備事業</li> <li>・特殊公園整備事業</li> <li>・地域公園整備事業</li> <li>・都市緑地整備事業</li> <li>・広域公園整備事業</li> <li>・市民農園整備事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>78. 水辺の修景整備事業</li> <li>81. 河川浄化施設の設置事業</li> <li>82. 河川用水の導水事業</li> <li>83. 雨水利用・浸透の促進事業</li> <li>84. 樹林等保全規制事業</li> <li>85. 矢切地区斜面緑地保全事業</li> <li>86. 街区公園新設事業</li> <li>87. 地域公園整備事業</li> <li>88. 総合公園整備事業</li> <li>89. 根木内歴史公園整備事業</li> <li>90. 民有地緑化推進事業</li> <li>91. 公共用地等緑化事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>○</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>×</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
	(3) 生活拠点・身近な拠点どうしの連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸川松戸フラワーライン整備事業</li> <li>・ふるさと川づくり事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>93. 回廊づくり整備事業</li> <li>94. 水辺拠点の整備・連絡事業(水辺の健康エコロード事業等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>

第1次実施計画の結果【凡例】

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

第2次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画		評 価
取り組み課題	結果	
<p>◇公園や緑地を増やします</p> <p>58. 公園や緑地で緑や花とふれあえる地域活動ができるように、市民団体等と連携して管理運営を行います</p> <p>◇水環境をよくします</p> <p>59. 水辺に対する多様な市民の要求や活動に応えられるように、河川の環境を活かした水辺空間を整備します</p>	<p>○</p> <p>△</p>	<p>具体的な整備費が掛けられない状況のなか、プランづくりではなく、水とみどりと歴史の回廊マップ（小金北、上本郷、常盤平、松戸）を市民団体の協力により作成し、活用しています。</p> <p>根木内歴史公園、柿ノ木台公園のほか、数箇所の街区公園の整備を行いました。矢切地域の県立公園については要請活動をしたものの、実現されていません。</p> <p>国分川・坂川などに植栽による修景を行いました。</p> <p>緑や河川関連の市民団体の活動は活発になっており、坂川の浄化などは目を見張るものがあります。</p> <p>江戸川松戸フラワーラインの整備、江戸川・坂川の水辺の健康エコロードを整備しました。今後、回廊マップにあるルートの整備などが課題になっています。</p>

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

リーディングプラン		第1次実施計画		第2次実施計画	
		主な事業	結果	主な事業	結果
5 広域交流活動推進プラン  千葉県東葛飾北部地域の200万交流都市圏の一翼を担い、幅広い交流活動を展開する風格と活力を兼ね備えた50万都市を創造します。新たな産業の育成や幅広い交流活動への支援を図るとともに、広域交流拠点の育成を目的とします。	(1)新しい産業構造の研究と育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度融資事業</li> <li>・シティホテルの誘致事業</li> <li>・異業種交流推進事業</li> <li>・住工混在解消事業</li> <li>・工業団地内遊休地活用事業</li> <li>・商工会館建設推進事業</li> <li>・野菜・花卉・果実生産確立事業</li> <li>・農業制度資金活用の普及推進事業</li> <li>・環境にやさしい農業の推進事業</li> <li>・松戸ブランド創造事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>137. 技能功労者表彰制度</li> <li>138. 事業資金融資事業</li> <li>139. 松戸ブランドの活用事業(農産物)</li> <li>142. 雇用(起業)支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
	(2)国際交流活動の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際化のまちづくり推進プラン策定事業</li> <li>・外国人への情報提供事業</li> <li>・財団法人松戸市国際交流協会支援事業</li> <li>・姉妹都市交流推進事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>63. 国際化施策の推進事業</li> <li>64. 国際交流の推進事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
	(3)交流型文化活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際スポーツ交流推進事業</li> <li>・人材情報ネットワーク事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>60. 国際スポーツ交流推進事業</li> <li>145. 二十世紀梨を活用した鳥取との交流推進事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
	(4)広域交流拠点の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北松戸駅西口地区再整備推進事業</li> <li>・松戸駅周辺地区再開発事業</li> <li>・松戸駅南部地区再開発事業</li> <li>・矢切の里構想策定事業</li> <li>・(仮称)千駄堀新駅設置要請事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>132. 松戸駅西口(ふれあい通り等)改良事業</li> <li>136. 中心市街地活性化基本計画策定事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>

第1次実施計画の結果【凡例】

○終了  
△継続・見直・新規  
×凍結・先送

第2次実施計画の結果【凡例】

○達成  
△一部未達成  
×凍結・先送

第3次実施計画		評 価
取り組み課題	結果	
<p>◇中小企業の経営を支援します</p> <p>92. 商店だけでなく、コミュニティビジネスや SOHO などの新サービス分野の創業支援など経営相談を充実します</p> <p>◇工業等を活性化します</p> <p>93. 付加価値の高い製品の生産を促進し、創業しやすい環境が作られるように支援します。</p> <p>◇農業の生産性を向上させます</p> <p>95. 地場産業を活性化するため、農産物のブランド化を推進します</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>景気後退により、新規の産業創出ではなく、既存の産業を守る事が重要課題となっています。その中で、松戸の元気を取り戻すべく、松戸の良さを活かした産業のあり方が課題となっています。</p>
<p>◇国際化を推進します</p> <p>50. 外国人市民の生活利便性の向上に努めるとともに、種々の意見要望を反映した国際化施策を推進します</p>	<p>△</p>	<p>グリーンツリーデーの制定など姉妹都市交流を続けました。その一方、松戸に暮らす外国人が1万人を超え、日本人市民と外国人市民の交流が課題となっています。</p> <p>（財）松戸市文化振興財団を中心に、森のホールなどでのイベントが開催されました。二十世紀梨をきっかけに鳥取県との交流が進みました。今後は、松戸に相応しい文化のあり方を研究する必要があります。</p>
<p>◇商店街の活性化を支援します</p> <p>90. 中心市街地活性化を進めるため、商店会、大型店等が連携し、松戸駅周辺地域商業の魅力を高める活動に支援等を行います</p>	<p>×</p>	<p>松戸駅周辺地区の年間販売額は、停滞傾向ですが、商店会、大型店等が連携して松戸駅周辺商店街の活性化に向けた協議を行うとともに、平成20年9月に松戸駅西口ペデストリアンデッキに設置されたステージを活用したイベントも年々、実施回数も増え、松戸駅前のイメージ向上を図っています。</p>

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施



## 6 施策の展開方向の達成状況

＜実施計画ごとの計画事業数と事業費の状況＞

		第1次実施計画 平成10～14年度		
		当初計画	中間見直	決算
計画事業数・事業費	全体	270事業(123,089百万円)	280事業	268事業(79,278百万円)
	第1節	14事業(1,584百万円)	15事業	14事業(615百万円)
	第2節	57事業(13,266百万円)	59事業	58事業(7,536百万円)
	第3節	39事業(13,816百万円)	44事業	43事業(7,495百万円)
	第4節	56事業(16,768百万円)	57事業	56事業(11,084百万円)
	第5節	90事業(76,382百万円)	90事業	83事業(51,942百万円)
	第6節	14事業(1,273百万円)	15事業	14事業(606百万円)
計画の達成状況		計画額に対する決算額の率=64.4% 先送：17事業 凍結：14事業		

		第2次実施計画 平成15～19年度		
		当初計画	中間見直	決算
計画事業数・事業費	全体	151事業(75,294百万円)	148事業	148事業(70,873百万円)
	第1節	19事業(1,654百万円)	18事業	18事業(4,458百万円)
	第2節	21事業(14,964百万円)	21事業	21事業(15,012百万円)
	第3節	32事業(4,399百万円)	31事業	31事業(7,542百万円)
	第4節	42事業(12,612百万円)	42事業	42事業(11,669百万円)
	第5節	32事業(39,198百万円)	31事業	31事業(29,734百万円)
	第6節	5事業(2,467百万円)	5事業	5事業(2,458百万円)
計画の達成状況		計画額に対する決算額の率=94.2% 先送：9事業 凍結：7事業		

		第3次実施計画 平成20～22年度	
		当初計画	決算
計画事業数・事業費	全体	123事業(45,149百万円)	123事業(38,979百万円)
	第1節	11事業(3,388百万円)	11事業(3,289百万円)
	第2節	25事業(7,469百万円)	23事業(6,733百万円)
	第3節	17事業(8,085百万円)	14事業(3,487百万円)
	第4節	27事業(13,881百万円)	25事業(11,184百万円)
	第5節	21事業(12,696百万円)	20事業(10,197百万円)
	第6節	22事業(4,630百万円)	22事業(4,089百万円)
計画の達成状況		計画額に対する決算額の率=86.3% 未実施(先送)：7事業	

※第3次実施計画は3ヶ年計画の為、中間見直しは実施していません。

【表の見方】

第1節 連携型地域社会の形成			
事業費	第1次実施計画 計画 1,584 百万円 計画 615 百万円		第2次実施計画 計画 1,654 百万円 決算 4,458 百万円
指標：松戸に住み続けたいと思う市民の割合	起点値 58.6%		目標 62.0% 実績値 58.2% ×

前期基本計画の施策展開の方向に対する目標と実績  
※第2次実施計画より設定

事業費（節別）  
（計画額及び決算額）

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
1 人権を尊重する社会の実現 (1) 人権を尊重する行政の推進 (2) 人権啓発・教育の推進 (3) 相談・支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権施策推進事業</li> <li>・ 人権学習推進事業</li> <li>・ 社会同和教育をはじめとする人権学習の発展充実</li> </ul>	<p>△</p> <p>△</p> <p>△</p> <p>↑</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 人権啓発推進事業</li> <li>2. 被害者支援事業</li> <li>3. 行動計画策定事業</li> </ul>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>
事業費	計画 48 百万円 決算 39 百万円		計画 11 百万円 決算 15 百万円	↑
指標：身の回りで人権が守られていると思っている人の割合	起点値 42.4%		目標値 45.0% 実績値 41.3%	

事業費（項別）  
（起点値、目標値、実績値）

実施計画事業の名称

指標（項別）  
（起点値、目標値、実績値）

事業の実施結果

【凡例】

（第1次）	（第2次）
○ 終了	○ 達成
△ 継続・見直・新規	△ 一部未達成
× 凍結・先送	× 凍結・先送

第3次実施計画	
計画 3,388 百万円 計画 3,289 百万円	
目標 62.0%	○
実績値 61.4%	

前期基本計画の施策展開の方向に対する目標と実績  
(第3次実施計画期間)

事業費 (節別)  
(計画額及び決算額)

第3次実施計画の取り組み課題	結果	評価
◇一人ひとりの人権を尊重します 1. 様々な人権相談解決のため関係機関との連携を図るなど、人権相談機能を充実します 2. 市民、企業の積極的な人権問題に関する講演会への参加を促進します	○  ○	平成11年度に人権施策推進に係る指針を策定し、庁内各課において行動計画を策定するなど進行管理を行いました。 また、平成17年度からは各課に人権施策推進員を配置し、全庁的に人権の視点を取り入れた取り組みを推進しています。
計画 5 百万円 決算 7 百万円		
目標値 42.5% 実績値 48.1%	○	

事業費 (項別)  
(起点値、目標値、実績値)

指標 (項別)  
(起点値、目標値、実績値)

事業の実施結果  
【凡例】  
(第3次)  
○達成  
△一部達成  
×未達成・未実施

前期基本計画期間  
中の実施計画事業  
の評価  
(第1次～第3次)

第1節 連携型地域社会の形成					
事業費	第1次実施計画		第2次実施計画		
		計画 1,584 百万円	決算 615 百万円	計画 1,654 百万円	決算 4,458 百万円
指標：松戸に住み続けたいと思う市民の割合			起点値 58.6%	目標値 62.0% 実績値 58.2%	結果 ×

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果	
1. 人権を尊重する社会の実現 (1) 人権を尊重する行政の推進 (2) 人権啓発・教育の推進 (3) 相談・支援体制の整備	・人権施策推進事業 ・人権学習推進事業 ・社会同和教育をはじめとする 人権学習の発展・充実	△ △ △	1. 人権啓発推進事業 2. 被害者支援事業 3. 行動計画策定事業	○ ○ ○	
事業費	計画 48 百万円 決算 39 百万円		計画 11 百万円 決算 15 百万円		
指標：身の回りで人権が守られていると思っている人の割合			起点値 42.4%	目標値 45.0% 実績値 41.3%	×
2. 男女共同参画社会づくり (1) 男女共同参画のための環境整備 (2) 男女平等意識の定着 (3) 推進体制の充実	・男女共同参画社会づくりに関する情 報収集事業 ・女性の講座の充実 ・男女共同参画プラン推進事業 ・女性のエンパワーメント支援事業	△ △ △ △	4. 女性の就労を支援する事業 5. 男女共同参画プラン推進事業 6. 推進拠点の整備・運営事業	○ ○ ○	
事業費	計画 35 百万円 決算 33 百万円		計画 110 百万円 決算 102 百万円		
指標：固定的性別役割分担を支持しない人の割合			起点値 43.4%	目標値 45.0% 実績値 43.8%	△
3. 市民と行政のパートナーシップの強化 (1) 地域づくり体制の整備 (2) 市民参加システムの推進 (3) 窓口サービスなどの充実	・支所機能の充実 ・市民意識調査事業 ・地区集会施設整備費補助事業 ・市民会館施設整備改修事業 ・第2次実施計画策定事業	△ × △ ○ △	7. 市民の意見を反映した政策案づくり事業 8. パートナー講座の推進事業 9. 個人情報の保護事業 10. 戸籍の電算化による戸籍記載及び謄抄本等 の証明交付検討事業 11. 総合窓口の拡充による証明交付等の事業 12. 町会等集会所支援事業 13. 市民との協働のあり方についての研究・企 画・推進事業 14. ボランティア・NPO 支援事業	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
事業費	計画 1,315 百万円 決算 456 百万円		計画 372 百万円 決算 303 百万円		
指標：地域活動に参加している人の割合			起点値 27.1%	目標値 29.0% 実績値 33.9%	○
指標：NPO 法人の数			起点値 26 団体 (H14.5)	目標値 40 団体 実績値 111 団体	○

指標の達成状況【凡例】

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

第1次実施計画の結果【凡例】

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

第2次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画	
計画 3,388 百万円 決算 3,289 百万円	
H19 実績値 58.2% 目標値 62.0% 実績値 61.4%	結果 △

第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
◇一人ひとりの人権を尊重します 1. 様々な人権相談解決のため関係機関との連携を図るなど、人権相談機能を充実します 2. 市民、企業の積極的な人権問題に関する講演会への参加を促進します	○ △	平成 11 年度に人権施策推進に係る指針を策定し、庁内各課において行動計画を策定するなど進行管理を行いました。 また、平成 17 年度からは各課に人権施策推進員を配置し、全庁的に人権の視点を取り入れた取り組みを推進しています。
計画 5 百万円 決算 7 百万円 目標値 42.5% 実績値 48.1%	○	
◇男女共同参画を推進します 3. 女性の再チャレンジを支援し、就労環境の整備を推進します 4. 男女共同参画を推進する市民活動への参加を促進します	△ △	平成 10 年度より「松戸市男女共同参画プラン」に基づき、施策の進行管理を行いました。平成 16 年度には女性センターをリニューアルし、個育てサロンやしごとサポートコーナーの開設など拠点機能の強化を図りました。
計画 21 百万円 決算 19 百万円 目標値 45.0% 実績値 47.2%	○	
◇地域の活動基盤を整備します 5. 市民センター等の施設は多角的に検討を行い、整備の優先順位を決め、「安全で安心なまちづくり基金」を活用してバリアフリー化を促進します ◇協働のまちづくりを推進します 6. 協働事業提案制度などのルールを確立し、協働を推進します 7. NPO 団体の活動に団塊の世代等の参加を促し、市民活動を活性化させます	○ △ ○	順次、施設のバリアフリー化を行い、17 の市民センターの機能を強化し、地域の活動基盤づくりを推進しました。 平成 16 年度に市民活動サポートセンターを開設し、平成 19 年度には協働のまちづくり条例を制定するなど市民と行政の協働によるまちづくりを推進しました。
計画 494 百万円 決算 473 百万円 H19 実績値 33.9% 目標値 34.0% 実績値 30.6%	×	
H19 実績値 111 団体 目標値 126 団体 実績値 125 団体	△	

第3次実施計画の結果【凡例】  
 ○達成  
 △一部達成  
 ×未達成・未実施

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
4. 情報提供の充実 (1) 情報公開と個人情報の保護 (2) 地域情報ネットワークの整備	・ 情報公開制度の充実 ・ 市民手帳全戸配布事業	△ ○	15. 情報公開制度の推進事業	○
事業費	計画 116 百万円 決算 71 百万円		計画 16 百万円 決算 13 百万円	
指標：ホームページのアクセス件数	起点値 285,800 件		目標 1,075,000 件 実績 1,949,593 件	○
5. IT 社会の実現	・ 地域情報化推進事業 ・ 「教育委員会ホームページ」開設事業 ・ 情報通信技術普及促進事業 ・ 市立高校情報教育基盤整備事業 ・ 新消防指令管制システム整備事業 ・ LAN 及び WAN 構築事業 ・ LAN 及び WAN 構築事業 (OA 機器の設置事業)	△ △ △ △ △ △ △	16. 情報システム等活用事業 18. 情報セキュリティの充実事業 19. 指名参加資格者の登録システム開発と電子入札システムの調査研究事業	○ ○ ○
事業費	計画 1,273 百万円 決算 1,178 百万円		計画 3,000 百万円 決算 4,024 百万円	
指標：インターネットを利用している人の割合	起点値 38.1%		目標値 45.0% 実績値 61.3%	○

指標の達成状況【凡例】

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- －（実績値が把握できなかったもの）

第1次実施計画の結果【凡例】

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

第2次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
<p>◇情報提供を推進します</p> <p>8. ホームページやマスコミを活用した積極的な市政情報の発信を行います</p>	△	<p>情報公開制度及び個人情報保護制度を適切に運用し、開かれた行政の実現に努めています。また、広報まつどやホームページなどを活用して市政情報を提供しました。</p>
<p>計画 0 百万円 決算 0 百万円</p>		
<p>目標 2,000,000 件 実績 2,253,403 千件</p>	○	
<p>◇情報システムの活用を推進します</p> <p>9. ホームページや携帯電話を活用した電子申請や、申請書ダウンロードを含めた行政サービスの受付システムを拡充します</p> <p>10. 時代のニーズに適した情報セキュリティを推進します</p> <p>11. 汎用コンピュータを利用した情報システムを再構築し、オープンシステム化（最適化）を推進します</p>	<p>△</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>平成 14 年 2 月に i-city まつどアクションプラン、平成 17 年 12 月に松戸市情報システム最適化基本計画を策定し、電子申請や届出のオンライン化や行政事務の効率化・高度化を推進することによって住民サービスの向上に努めました。</p>
<p>計画 2,868 百万円 決算 2,790 百万円</p>		
<p>H19 実績値 61.3% 目標値 65.0% 実績値 68.0%</p>	○	

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現				
事業費	第1次実施計画		第2次実施計画	
	計画 1,3266 百万円 決算 7,536 百万円		計画 14,964 百万円 決算 15,012 百万円	
指標：健康寿命（平均自立期間）			起点値 男性 79.82 歳 女性 82.41 歳	目標値 男性 79.82 歳 女性 82.41 歳 実績値 —
				結果 —

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
1. 多様な生きがい感のある環境づくり (1) スポーツや文化活動などの機会の拡充 (2) 子育て支援の充実 (3) 雇用・就労環境の整備 (4) 地域活動などの機会の拡充	・いきいきふれあい健康の里づくり事業	△		
	・「こども発達センター」及び「障害者福祉センター」事業（外来療育相談（診療））	△		
	・「こども発達センター」及び「障害者福祉センター」事業（巡回訪問サービス）	△		
	・「こども発達センター」及び「障害者福祉センター」事業（療育指導経過の記録バンク）	△		
	・「こども発達センター」及び「障害者福祉センター」事業（レスパイトサービス）	△		
	・「こども発達センター」及び「障害者福祉センター」事業（リハビリテーション）	△		
	・青少年の祭典事業	△		
	・保育システムの変更事業（民間保育園補助金交付）	△	20. シニア交流センター建設事業	○
	・保育システムの変更事業（保育料体系の見直し）	△		
	・保育システムの変更事業（保育所ネットワークの導入）	×	21. 精神障害者共同作業所支援事業	△
	・保育システムの変更事業（保育所入所手続き変更）	○		
	・統合保育促進事業	△	22. 知的障害者福祉作業所支援事業	○
	・一時的保育事業	○		
	・ショートステイ・24時間保育サービスの提供事業	△	23. 放課後児童クラブ整備事業	○
	・地域保育サービス事業	△		
	・留守家庭児童会整備事業	△		
	・児童館整備事業	△		
	・高齢者就労促進事業	△		
	・障害者就労支援事業（就職後アフターケア）	△		
	・障害者就労支援事業（就職相談事業）	△		
	・障害者就労支援事業（再就職訓練事業）	△		
	・障害者就労支援事業	△		
	・地域ぐるみ福祉ネットワーク推進事業	△		
・日常生活訓練事業	△			
・障害者移動手段確保事業	○			
・シルバー交流センター調査研究事業	△			
事業費	計画 1,541 百万円 決算 801 百万円		計画 2,142 百万円 決算 1,849 百万円	
指標：生きがい感をもっている人の割合			起点値 80.3%	目標値 80.3% 実績値 80.7% ○

指標の達成状況【凡例】

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

第1次実施計画の結果【凡例】

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

第2次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画	
計画 7,465 百万円 決算 6,733 百万円	
H19 実績値	結果
— 目標値 男性 80.49 歳 女性 82.59 歳	—
実績値 —	—

第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
<p>◇生きがい就労を支援します</p> <p>12. 高齢者の就労機会の拡大を目指し、シニア交流センターの利用（団塊の世代への対応）の促進と、独自事業の展開や関係団体事業の推進を図ります</p> <p>13. 社会福祉法人や NPO、障害者団体などが、就労を希望する障害者の職業能力の向上になる環境を整備します</p> <p>◇子育て支援サービスを充実します</p> <p>14. 地域の場所を活用した子どもと親の居場所（おやこ DE 広場）の増設や子育て自助グループの育成によって、子育ての支援体制を強化します</p> <p>15. ひとり親家庭への相談、就業支援等を強化し、また地域の母子福祉団体への支援のあり方を検討します</p> <p>◇児童施設サービスを充実します</p> <p>16. 余裕教室や小学校敷地内に放課後児童クラブを整備し、子どもの健全な居場所づくりを進めます</p> <p>◇障害者が地域で自立した生活を送れるよう支援します</p> <p>17. 身近な地域でサービスが利用でき、在宅で自立した生活を送れるよう支援を強化します</p>	<p>△</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>高齢者対策として松戸市シニア交流センターを平成 18 年度に開設しました。センターでは、シルバー人材センター、高齢者職業相談室、老人クラブ連合会が活動し、高齢者の就労や地域活動などの社会参加を推進しました。</p> <p>障害者対策では、こども発達センター及び障害者福祉センターの機能を活かしたサービスを提供しました。平成 18 年度から障害者自立支援法が施行され、働く意欲や能力のある障害者の就労支援に取り組みました。</p> <p>子育て支援では、保育サービスの充実、おやこ DE 広場や放課後児童クラブの整備などに取り組みました。今後も子育て期の大人が多様な生き方を選択できる環境整備を推進し、子どもの成長を支援していきます。</p>
計画 2,562 百万円 決算 2,393 百万円		
H19 実績値 80.7% 目標値 82.0% 実績値 79.1%	×	

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
<b>2. 健康の維持・増進</b> (1) 自主的健康活動への支援 (2) 医療サービスの充実 (3) リハビリテーションサービスの充実	・両親学級設置事業 ・高度医療機器整備事業 ・訪問看護ステーションの充実・強化 ・緩和ケア病棟の開設事業	△ △ △ ×	24. 健康松戸 21 推進事業 25. 健康診査・検診事業 26. 小児急病センター設置事業 27. 市立病院整備計画策定事業	○ ○ ○ ×
事業費	計画 1,165 百万円 決算 944 百万円		計画 5,132 百万円 決算 5,102 百万円	
指標：本人が健康であると思う人の割合	起点値 66.4%		目標値 67.1% 実績値 64.3%	×

**指標の達成状況【凡例】**

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

**第1次実施計画の結果【凡例】**

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

**第2次実施計画の結果【凡例】**

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
<p>◇健康増進事業を充実します</p> <p>18. 「健康松戸21」計画の推進を図るために、市民の自主的健康づくりを積極的に支援します</p> <p>19. 支所等に設置された市民健康相談室の健康相談業務の業務委託化を進めます</p> <p>◇健康診査事業を充実します</p> <p>20. がん検診等の自己負担額を見直します</p> <p>◇第1次・第2次救急体制を整備します</p> <p>21. 市立病院に併設された「夜間小児急病センター」を充実させます</p> <p>◇国民健康保険事業を適正に運営します</p> <p>22. 国民健康保険事業の円滑な運営と経理の適正化を図るため、収納員による臨戸集金制度を見直します</p> <p>23. 国民健康保険の医療費適正化を目指し、生活習慣病対策に有効な特定健康診査を実施します</p> <p>◇介護予防サービスを充実します</p> <p>24. 生活機能を維持、改善し、要支援・要介護状態になることを防ぐために、介護予防事業を行政、民間で連携して実施します</p>	<p>△</p> <p>△</p> <p>×</p> <p>△</p> <p>×</p> <p>△</p> <p>△</p>	<p>近年、医療費が増大し疾病予防の重要性が高まりました。平成14年度に健康松戸21を策定し、たばこ健康、育児支援（妊娠・出産・育児）などに重点を置いて事業の推進に努めました。また、平成20年3月に食育推進計画を策定し、食生活からの健康づくりを進めました。</p> <p>小児医療のサービス体制については、平成18年度に夜間小児急病センターを設置し、医師会と市立病院が連携して運営しました。</p> <p>国民健康保険事業については、国の制度変更に対応するとともに、保険料の収納率の向上や一般会計からの繰出しなどによって制度の適切な運営に努めました。</p> <p>介護については、平成12年の介護保険制度スタート以来、介護サービスの利用者が増大しているため、介護予防体制を確立することが大きな課題となっています。</p>
<p>計画 3,979 百万円 決算 3,396 百万円</p>		
<p>H19 実績値 64.3% 目標値 66.4% 実績値 65.2%</p>	<p>△</p>	

第3次実施計画の結果【凡例】  
 ○達成  
 △一部達成  
 ×未達成・未実施



第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
<p>◇困窮時、災害時の生活を支援します 25. 就労可能な生活保護受給者の就職支援に向けて、民間のノウハウを活用しながらさまざまな指導、援助を行います ◇安全な生活を支援します 26. ひとり暮らしの高齢者に対し、急病や災害等の緊急事態に適切な対応を図り、日常生活の安心と安全を確保します ◇虐待を早期発見し、対応します 27. ドメスティックバイオレンス対策を含めた要保護児童の支援を図るため、「要保護児童対策地域協議会」を核とした地域のネットワークと相談支援体制の充実を図ります ◇斎場を適正に管理します 28. 北山会館施設（斎場）の整備に努めます ◇地域の医療ニーズにおける役割を果たし機能を充実します 29. 高度で専門的な小児医療を提供するため、市立病院に「地域周産期母子医療センター」及び「出産センター」を開設します 30. 地域完結型の医療提供体制を構築するため、地域の医療機関との役割分担を推進するとともに、地域がん診療連携拠点病院の指定を受けるなど地域医療連携を強化します ◇患者の人権を尊重し安全体制の確保を図ります 31. 病院事業において医療安全体制を確立するため、職員の安全に対する意識の醸成を図ります ◇医療の質を確保し充実を図ります 32. 病院事業において、優秀な医師、看護師等を確保し、人材の育成を図ります ◇病院事業の健全経営を図ります 33. 病院事業において、経営の自立化、安定化を図り、経営基盤を強化するためDPC等を導入し、原価管理の徹底を行い経営の効率化を図ります</p>	<p>○ △ ○ ○ △ △ × △ ○</p>	<p>生活保護については、増加する被保護者への適切な対応に努めました。就労など自立に向けた支援が課題となっています。</p> <p>日常生活の安心、安全を向上させるため、住環境の整備や緊急通報装置の普及に努めました。</p> <p>子ども、女性、高齢者などの弱者に対する虐待防止については地域のネットワークと相談支援体制の充実を図りました。</p> <p>医療サービスについては、各医療機関が役割分担し、相互連携を強化するとともに、その中核的医療機関として市立病院の機能充実及び健全経営に努めました。</p> <p>介護や介助については、介護保険制度を適切に運用し、多様な供給主体による良質なサービスの確保に努めました。</p> <p>斎場については、施設の改修及び指定管理者制度の導入により、経費の節減や市民サービスの向上を図りました。</p>
<p>計画 774 百万円 決算 804 百万円</p>		
<p>H19 実績値 4.0% 目標値 3.6% 実績値 3.6%</p>	○	
<p>◇施設サービスを充実します 34. のぞみ学園の運営方法を見直します ◇保育所サービスを充実します 35. 新たな保育ニーズに対応するため、民間保育所を2ヶ所、開設します 36. 公立幼稚園や認定こども園のあり方について検討します</p>	<p>○ ○ ×</p>	<p>福祉のための基盤整備では、施設などハード面の整備については財政状況等の影響から必ずしも計画どおりに進んではいません。ソフト面においては、特に、社会福祉協議会及びボランティア団体などの活動を支援しました。</p> <p>今後とも、市民、事業者、専門家、行政の適正な役割分担のもとに、福祉の担い手づくりなど自立した地域コミュニティの形成が課題となっています。</p>
<p>計画 150 百万円 決算 140 百万円</p>		
<p>H19 実績値 90.5% 目標値 91.0% 実績値 90.6%</p>	△	

第3次実施計画の結果【凡例】  
○達成  
△一部達成  
×未達成・未実施

第3節 次代を育む文化・教育環境の創造			
事業費	第1次実施計画	第2次実施計画	
	計画 13,816百万円 決算 7,495百万円	計画 4,399百万円 決算 7,542百万円	
指標：文化・教育に魅力を感じて、いつまでも住み続けたいと思う市民の割合 起点値 21.3%		目標値 25.0% 実績値 19.7%	結果 ×

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
1. 生涯学習の推進 (1) 生涯学習体系の確立 (2) 生涯学習施設の整備・充実 (3) 生涯学習活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習基本計画策定事業</li> <li>生涯学習会館建設事業</li> <li>戸定フォーラム建設事業</li> <li>水族自然史館建設要請事業</li> <li>博物館教育普及事業</li> <li>市民参加の学習運営推進事業</li> <li>市民大学講座の発展・充実</li> <li>生涯学習大学の発展・充実</li> <li>自然系展示開催事業</li> <li>理工系展示開催事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>×</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>41. 地域学習活動活性化支援事業</li> <li>42. 図書館情報化推進事業</li> <li>43. 生涯学習会館構想研究事業</li> <li>44. 大学との連携による生涯学習推進事業</li> <li>45. 生涯学習情報プラザ事業</li> <li>46. 基礎学力再履修事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>×</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
事業費	計画 3,241百万円 決算 18百万円		計画 848百万円 決算 835百万円	
指標：学習活動を行っている市民の割合		起点値 44.4%	目標値 50.0% 実績値 42.2%	×
学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合		起点値 69.4%	目標値 75.0% 実績値 66.9%	×
2. 学校教育の推進 (1) 教育課題の解決と実践 (2) 学校施設環境の整備 (3) 体育・健康教育の充実 (4) 障害児教育の充実 (5) 幼児教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>市立高校の学科等の新設事業</li> <li>小学校教育用コンピュータ整備事業（教室改造）</li> <li>小学校教育用コンピュータ整備事業（機器）</li> <li>スクールカウンセラー配置事業</li> <li>余裕教室活用事業</li> <li>小・中学校耐震改修事業（小）</li> <li>小・中学校耐震改修事業（中）</li> <li>小・中学校大規模改造事業（小）</li> <li>小・中学校大規模改造事業（中）</li> <li>中学校屋内体育館改築事業</li> <li>学校用地買収事業</li> <li>小学校給食室施設の整備・拡充事業（給食室改造）</li> <li>小学校給食室施設の整備・拡充事業（設備整備）</li> <li>私立幼稚園園児補助事業</li> <li>私立幼稚園振興事業</li> <li>松戸市教育改革市民懇話会設置事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>47. 市立高校改革推進事業</li> <li>48. 国際化教育推進事業</li> <li>49. 小学校給食サービス拡充事業</li> <li>50. スクールカウンセラー配置事業</li> <li>51. 特色ある学校づくり推進事業</li> <li>52. 新しい学校教育システム研究事業</li> <li>53. 学校教育支援ボランティアセンター事業</li> <li>54. 小中学校耐震改修事業</li> <li>55. 校内LAN工事整備事業</li> <li>56. 中学校冷房化事業</li> <li>57. 幼児教育支援事業</li> <li>59. 学校備品再利用推進事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
事業費	計画 9,256百万円 決算 6,086百万円		計画 6,754百万円 決算 6,345百万円	
指標：目標を持って学校生活をしている児童生徒の割合		起点値 60.4%	目標値 65.0% 実績値 69.9%	○

指標の達成状況【凡例】

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

第1次実施計画の結果【凡例】

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

第2次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

<b>第3次実施計画</b> 計画 3,085 百万円 決算 3,487 百万円	
H19 実績値 19.7% 目標値 25.0% 実績値 18.1%	<b>結果</b> ×

第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
◇市民ニーズに対応した学習機会を提供します 37. 公民館は、市民グループや団体の学習活動を支援します 38. (財)松戸市おはなしキャラバンのあり方について検討します ◇学習の場を提供します 39. 市民会館や図書館等の社会教育施設の充実を図るため見直しを行います	○ ○ ×	生涯学習推進のため、社会教育施設の充実を主眼に生涯学習会館及び戸定フォーラムの建設構想について協議検討を行いました。具体的な計画の作成までには至りませんでした。 図書館については、インターネットによる検索や予約、祝日開館など利用者の利便性の向上に努めました。 学習活動については、公民館等の主催事業や大学等との連携事業などを推進するとともに、市民自主企画団体や社会教育団体による学習活動を支援しました。
計画 136 百万円 決算 81 百万円 H19 実績値 42.2% 目標値 50.0% 実績値 39.3%	×	
H19 実績値 66.9% 目標値 75.0% 実績値 69.3%	×	
◇基礎学力を定着させます 40. 児童生徒が基礎基本を身に付け、3R（読み・書き・計算）とRs（社会的責任）の確実な定着をはたすための指導を充実させていきます 41. スタッフ派遣システムの充実を図り、特色ある学校づくりを推進します ◇個のニーズに応じた教育的支援をします 42. 不登校の解消に向けた早期発見・早期対応の体制と相談支援体制を充実します ◇個性を伸ばす高校教育をします 43. 市立高等学校のあり方について検討します ◇施設設備を整備します 44. 公立小・中学校の耐震化を推進します ◇教育行政を推進します 45. 教育効果及び教育財政の維持・改善のため、小中学校の適正規模適正配置を見直します 46. ICT 時代に対応した環境を整備します	× × △ △ ○ △ ○	スタッフ派遣制度を創設し、少人数指導、習熟度別授業、チーム・ティーチング、日本語指導など、きめ細かな学習支援を行いました。全国学力・学習状況調査では、小中学生とともに学力の向上が見られました。部活動では、音楽・スポーツとともに全国レベルで活躍する学校が増えました。学校環境整備としては、コンピュータ設備や校内LANなど教育の情報化を進めるとともに、小学校給食施設、中学校（職員室）の冷房化などの整備を進めました。Is 値 0.3 未満の校舎等について、耐震改修工事を計画的に進めました。 また、平成 16 年度から学校選択制を導入するとともに、「松戸市小中学校教育資源有効活用実施計画」に基づき、小・中学校の適正規模・適正配置を進めました。
計画 2,166 百万円 決算 2,581 百万円 H19 実績値 69.9% 目標値 65.0% 実績値 74.5%	○	

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
<b>3. 生涯にわたるスポーツ活動の支援</b> (1) 生涯スポーツの充実 (2) スポーツ施設の整備 (3) スポーツ推進体制の充実	・健康体力づくりスポーツの推進事業 ・サッカー場整備事業 ・千葉大学園芸学部農場跡地体育館建設事業 ・松戸市スポーツマスタープラン策定事業 ・国際スポーツ交流推進事業	△ △ ○ △ △	60. 国際スポーツ交流推進事業 61. スポーツ指導者派遣支援事業 62. 学校体育施設の開放事業	○ ○ ○
事業費	計画 1,081 百万円 決算 1,068 百万円		計画 151 百万円 決算 119 百万円	
指標：スポーツを行っている市民の割合 起点値 33.4%			目標値 50.0% 実績値 36.0%	△
<b>4. 国際化の推進と平和意識の高揚</b> (1) 国際化の推進 (2) 平和意識の高揚	・国際化のまちづくり推進プラン策定事業 ・外国人への情報提供事業 ・財団法人松戸市国際交流協会支援事業 ・姉妹都市交流推進事業 ・平和意識啓発事業	△ △ △ △ △	63. 国際化施策の推進事業 64. 国際交流の推進事業 65. 平和意識啓発事業	○ ○ ○
事業費	計画 57 百万円 決算 37 百万円		計画 45 百万円 決算 44 百万円	
指標：外国籍市民と交流している人の割合 起点値 3.6%			目標値 7.0% 実績値 3.0%	×
指標：外国人市民で暮らしに満足している人の割合 起点値 56.0%			目標値 60.0% 実績値 82.7%	○
指標：国際紛争に対する関心を示す人の割合 起点値 56.5%			目標値 56.5% 実績値 34.5%	×

**指標の達成状況【凡例】**

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

**第1次実施計画の結果【凡例】**

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

**第2次実施計画の結果【凡例】**

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
<p>◇スポーツの市民活動を支援・育成します</p> <p>47. 地域スポーツ活動の活性化を図るため、総合型地域スポーツクラブの創設を支援します</p> <p>◇スポーツに親しむ環境を整備します</p> <p>48. 松戸運動公園体育館施設を計画的に改修するとともに、公共スポーツ施設の運営方法やあり方について検討します</p> <p>49. スポーツ団体への減免も含め、受益者負担の考え方に基づいた使用料金の徴収を検討します</p>	<p>○</p> <p>△</p> <p>×</p>	<p>平成 11 年にオープンした柿ノ木台公園体育館や運動公園など 15 の体育施設を市民に提供しました。</p> <p>また、スポーツ振興マスタープランを策定し、スポーツ活動の機会拡充や支援に努めるとともに、指導者の養成やスポーツ団体の育成、スポーツ施設の整備・拡充を進めました。</p>
<p>計画 583 百万円 決算 667 百万円</p>		
<p>H19 実績値 36.0% 目標値 50.0% 実績値 36.1%</p>	<p>△</p>	
<p>◇国際化を推進します</p> <p>50. 外国人市民の生活利便性の向上に努めるとともに、種々の意見要望を反映した国際化施策を推進します</p> <p>◇平和意識を高めます</p> <p>51. 平和事業を通して、多くの市民に対し平和都市宣言の趣旨を広めます</p>	<p>△</p> <p>○</p>	<p>国際化推進プランを策定し、交流・啓発事業、外国人の生活環境の整備などを進めるとともに、国際交流協会による活動を支援しました。</p> <p>外国人の登録人口が1万人を超える中、日常的な国際交流を通して相互理解を深め、お互いの差異を尊重し合えるよう努めました。</p>
<p>計画 6 百万円 決算 12 百万円</p>		
<p>H19 実績値 3.0% 目標値 4.5% 実績値 3.2%</p>	<p>△</p>	<p>また、平和に関する意識が高まるよう平和事業の充実を図りました。</p>
<p>H19 実績値 82.7% 目標値 83.0% 実績値 -</p>	<p>-</p>	
<p>H19 実績値 34.5% 目標値 56.5% 実績値 30.9%</p>	<p>×</p>	

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
5. 青少年の健全育成 (1) 市民文化活動への支援 (2) 青少年地域活動の促進	・地域の教育力向上事業	△	66. 子ども会等の活性化対策事業 67. 非行防止推進事業 68. 青少年の情報ネットワークづくり支援事業	△ ○ ×
事業費	計画 2百万円 決算 1百万円		計画 141百万円 決算 105百万円	
指標：青少年育成団体への小中学生の帰属率	起点値 43.4%		目標値 45.0% 実績値 40.8%	×
6. 多様な文化・芸術の創造 (1) 地域環境の整備 (2) 歴史的資産の保全と活用 (3) 文化財の保存と継承	・人材情報ネットワーク事業 ・博物館展示関係事業 ・松戸市史編さん整備事業 ・(仮) 齊藤邸活用事業	△ △ △ △	69. 松戸市史編さん整備事業 70. デジタル情報化推進事業 71. 博物館常設展示リニューアル事業 72. 松戸アカデミア構想研究事業	△ × × △
事業費	計画 182百万円 決算 96百万円		計画 112百万円 決算 94百万円	
指標：文化・芸術に親しむ市民の割合	起点値 46.8%		目標値 50.0% 実績値 44.2%	×

**指標の達成状況【凡例】**

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

**第1次実施計画の結果【凡例】**

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

**第2次実施計画の結果【凡例】**

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
<p>◇青少年の健全育成を推進します</p> <p>52. 青少年が地域活動に参加する機会を増やすため、子ども会、ジュニアリーダー、スポーツ団体等への加入を呼びかけます</p>	×	<p>青少年の問題行動・犯罪が深刻化し、地域ぐるみで青少年健全育成活動を推進することが課題です。少年センターや青少年会館、学校、家庭、関係団体などが連携して活動に努めました。</p>
<p>計画 97 百万円 決算 85 百万円</p>		
<p>H19 実績値 40.8% 目標値 45.0% 実績値 40.2%</p>	×	
<p>◇歴史的文化資源を生かします</p> <p>53. 博物館機能の充実を図るとともに、市の保有する郷土の歴史や美術品をデジタル画像で配信します</p>	△	<p>市内に残る多様な歴史遺産を保全するとともに、市立博物館や戸定歴史館による事業を行いました。</p> <p>また、松戸市史編さん事業においては、上巻の改訂作業を、第3次実施計画期間中の平成21年度から本格的に開始しました。完成は平成24年度になる予定です。</p>
<p>計画 97 百万円 決算 61 百万円</p>		
<p>H19 実績値 44.2% 目標値 50.0% 実績値 47.0%</p>	△	

第3次実施計画の結果【凡例】  
○達成  
△一部達成  
×未達成・未実施

第4節 安全で快適な生活環境の実現			
事業費	第1次実施計画	第2次実施計画	
	計画 16,768 百万円 決算 11,084 百万円	計画 12,612 百万円 決算 11,669 百万円	
指標：安心やゆとりを感じている人の割合 起点値 24.6%		目標値 30.0% 実績値 25.6%	結果 △

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
1. 良好な生活空間の実現 (1) 多様な住まいづくりの推進 (2) 身近な生活空間の整備 (3) 地域特性を生かした都市景観の創造	・市営住宅供給事業	△	73. 市営住宅供給事業	×
	・住宅関連情報提供事業	△	74. 老朽化市営住宅住み替え事業	○
	・持家支援事業	△	75. 市営住宅維持管理事業	○
	・鉄道駅エレベーター等設置事業	△	76. 都市景観推進事業	△
	・回廊づくり整備事業	△	77. 狭あい道路拡幅整備事業	△
	・人にやさしい安全な建築物推進事業	△		
	・建築誘導行政推進事業	△		
	・常盤平コミュニティ・ゾーン形成事業	○		
	・都市景観推進事業	△		
	・分譲マンション調査	△		
事業費	計画 2,002 百万円 決算 1,032 百万円		計画 612 百万円 決算 176 百万円	
指標：資産価格（公示価格の増減率の近隣市比較） 起点値 0.84%			目標値 1.00% 実績値 -5.53% (H20.1)	×
2. 人と自然が共生するまちづくり (1) みどりの保護・保全 (2) みどりと花の確保と演出 (3) 水辺空間の保全と清流の復活 (4) 生態系を考慮した水とみどりのネットワーク整備	・緑地保全地区指定事業	△	78. 水辺の修景整備事業	○
	・保護地区・保護樹木指定事業	△	79. 川をきれいにする啓発事業	○
	・緑化基金事業の充実	△	80. 合併処理浄化槽設置促進事業	△
	・江戸川松戸フラワーライン整備事業	△	81. 河川浄化施設の設置事業	×
	・花いっぱい推進事業	△	82. 河川用水の導水事業	×
	・緑の愛護団体育成事業	△	83. 雨水利用・浸透の促進事業	○
	・川をきれいにする事業	△	84. 樹林等保全規制事業	△
	・清流復活事業	△	85. 矢切地区斜面緑地保全事業	○
	・流域水環境総合整備事業	△	86. 街区公園新設事業	○
	・河川環境整備事業(坂川ふるさとの川整備関連事業)	△	87. 地域公園整備事業	×
	・街区公園新設事業	△	88. 総合公園整備事業	○
	・総合公園整備事業	△	89. 根木内歴史公園整備事業	○
	・特殊公園整備事業	△	90. 民有地緑化推進事業	○
	・地域公園整備事業	○	91. 公共用地等緑化事業	○
	・都市緑地整備事業	○	92. 市民参加緑化推進事業	○
	・広域公園整備事業	△	93. 回廊づくり整備事業	○
	・市民農園整備事業	△	94. 水辺拠点の整備・連絡事業(水辺の健康エコロード事業等)	○
	・ふるさと川づくり事業	△		
	事業費	計画 5,696 百万円 決算 4,357 百万円		計画 6,488 百万円 決算 6,113 百万円
指標：緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合 起点値 21.1%			目標値 25.0% 実績値 22.7%	△
指標：BOD(75%値) 国分川水系 起点値 15mg/ℓ			目標値 11mg/ℓ 実績値 8.6 mg/ℓ	○
指標：BOD(75%値) 坂川水系 起点値 5.9mg/ℓ			目標値 5.4mg/ℓ 実績値 5.1 mg/ℓ	○

<b>指標の達成状況【凡例】</b> ○達成 (H22 目標値を達成) △一部達成 (H19 実績値より改善) ×未達成 (H22 目標値が未達成) - (実績値が把握できなかったもの)	<b>第1次実施計画の結果【凡例】</b> ○終了 △継続・見直・新規 ×凍結・先送	<b>第2次実施計画の結果【凡例】</b> ○達成 △一部未達成 ×凍結・先送
---	---	--

第3次実施計画	
計画 13,881 百万円 決算 11,184 百万円	
H19 実績値 25.6% 目標値 30.0% 実績値 28.2%	結果 △

第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
◇良質な公共住宅を供給します 54. 福祉施策の一環として、市営住宅を供給します ◇良好な都市景観を形成します 55. 次代の子どもたちに残せる、良好なまちの景観を形成するため、景観計画を策定します	○	市営住宅については、借上げ方式への転換を進めるなか、老朽化した住宅への対応が課題となっています。
計画 68 百万円 決算 60 百万円 目標値 -15.00% 実績値 -3.20%	○	都市景観については、景観基本計画を20年度に策定し、景観行政団体としての施策を展開しました。
◇樹林を保全し、樹木や花を増やします 56. 身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します 57. 社会情勢の変化に応じた組織経営の効率化・活性化を図るため、松戸みどりと花の基金の今後のあり方を検討します ◇公園・緑地を増やします 58. 公園や緑地で緑や花とふれあえる地域活動ができるように、市民団体等と連携して管理運営を行います ◇水環境をよくします 59. 水辺に対する多様な市民の要求や活動に応えられるように、河川の水環境を活かした水辺空間を整備します 60. 国・県などの河川管理者や市民団体などと連携して、環境学習や自然体験活動などを支援します	○ △ ○ △ ○	平成10年度に緑の基本計画を策定し、緑地の保全、公園緑地の整備、緑化の推進に取り組みました。この間、根木内歴史公園、柿ノ木台公園のほか、数箇所の街区公園の整備を行いました。矢切地域の県立公園については要請活動を行いました但未実現していません。 みどりの担い手づくりを進めるため、市民と行政の協働によって、樹林地・公園等の維持管理やイベント・講座等の開催などを行いました。 水環境については、浄化施設の整備、導水事業、下水道事業、合併処理浄化槽の設置補助などによって水質・水量を回復するとともに、市民による河川愛護活動を展開しました。
計画 2,524 百万円 決算 2,360 百万円 H19 実績値 22.7% 目標値 22.0% 実績値 20.6%	×	
H19 実績値 8.6 mg/ℓ 目標値 10 mg/ℓ以下 実績値 9.4 mg/ℓ	○	
H19 実績値 5.1 mg/ℓ 目標値 5 mg/ℓ以下 実績値 3.9 mg/ℓ	○	

第3次実施計画の結果【凡例】  
 ○達成  
 △一部達成  
 ×未達成・未実施

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
3. リサイクル型の都市づくり  （1）環境保全・美化意識の向上  （2）環境にやさしいライフスタイルの推進  （3）ごみの減量化・資源化の推進  とリサイクル  （4）ごみ処理体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合併処理浄化槽設置促進事業</li> <li>・リサイクルプラザ建設事業</li> <li>・事業系ごみの全面有料化事業</li> <li>・容器包装リサイクル法への対応事業</li> <li>・事業系廃棄物対策総合計画実施事業</li> <li>・リサイクルフェア支援事業</li> <li>・リサイクル活動支援事業</li> <li>・樹木チップ化再利用事業</li> <li>・廃棄物処理施設整備事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>95. 地球温暖化防止実行計画策定・推進事業</li> <li>96. 松戸市地域新エネルギービジョン策定・推進事業</li> <li>97. 廃棄物処理計画推進事業</li> <li>98. 廃棄物減量促進事業</li> <li>99. 建設工事に伴う資材の再資源化促進事業</li> <li>100. 千駄堀最終処分場跡地保全事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>△</li> </ul>
事業費	計画 2,815 百万円 決算 1,891 百万円		計画 193 百万円 決算 1,237 百万円	
指標：廃棄物の最終処分量	起点値 20,847t		目標値 19,000t 実績値 18,640t	○
指標：環境基準総達成率（大気・騒音）	起点値 —		目標値 100.0% 実績値 90.9%	×

**指標の達成状況【凡例】**

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

**第1次実施計画の結果【凡例】**

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

**第2次実施計画の結果【凡例】**

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
<p>◇温室効果ガスの排出を抑制します</p> <p>61. 環境負荷を軽減する取組みを推進するため、新規の住宅建設に際し太陽光発電などの設置を促進します</p> <p>62. 「家庭でできる省エネルギーの取組み」や「緑のカーテン」等、家庭や企業でできる地球環境にやさしい省エネルギー対策の普及促進を図ります</p> <p>◇廃棄物の資源化を促進します</p> <p>63. 廃棄物再資源化を図るため、市内全域での集団回収の利用を拡大します</p> <p>64. リユース（再利用）に関する意識を向上させるため、木製粗大ごみ再生事業を促進します</p> <p>◇廃棄物を適正に処理します</p> <p>65. 資源循環型社会を構築するため、ごみの減量・リサイクルを促進します</p> <p>66. 最終処分量の削減を図りながら最終処分場を確保します</p> <p>67. 安全で安定したごみ処理機能を維持するため、クリーンセンターの機器の更新等を行います</p> <p>68. 安全で安定したごみ処理機能を維持するため、和名ヶ谷クリーンセンターの機器の更新等を行います</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>×</p>	<p>地球温暖化防止対策事業（減CO2大作戦）では、省エネルギーに係る取組として、家庭でできる様々な方法のPR、地球にやさしい行動宣言制度、松戸版環境家計簿などの普及を図りました。また、小中学校での環境教育として太陽光・風力発電施設の設置、公用車への天然ガス車や電気自動車の導入、市役所における実行計画を実施しました。</p> <p>ごみの減量化、資源化については、平成13年度より5分別から8分別に変更し、容器包装リサイクル法に基づくプラスチックのリサイクルを行いました。これに加えて市民への啓発、生ごみ処理への補助、集団回収への支援などにより排出量や最終処分量の削減を図りました。</p>
<p>計画 9,918 百万円 決算 8,056 百万円</p>		<p>なお、処理施設については老朽化に対応して適切に維持管理をしました。</p>
<p>H19 実績値 18,640t 目標値 18,000t 実績値 17,733t</p>	<p>○</p>	
<p>H19 実績値 90.9% 目標値 100.0% 実績値 91.5%</p>	<p>△</p>	

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
4. 安全で安心な地域環境づくり (1) 地域社会における安全性の確保 (2) 災害時の安全性の確保 (3) 緊急時における対応能力の向上 (4) 交通安全対策の充実	・ 自主防災組織等の育成事業	△	101. 地域ぐるみ安全・安心推進事業	○
	・ 防災広報の充実事業	△		
	・ 防災訓練の推進事業	△	102. 防犯灯支援事業	○
	・ 避難誘導施設整備事業	△	103. 防災組織の強化事業	○
	・ 通信施設整備事業	△		
	・ 備蓄用防災倉庫整備事業	△	104. 防災施設等整備事業	○
	・ 緊急陸水空路の確保事業	△	105. 放置自動車対策事業	○
	・ 水利整備事業	△	106. 八柱駅南口駅前広場歩行者快適化事業	×
	・ 防犯灯設置費補助事業	△		
	・ 基幹消防署整備事業	△	108. 自転車駐車場事業	○
	・ 消防水利充実強化事業	△	109. 火災予防・防火査察対策事業	○
	・ 消防センター建設事業	△		
	・ 救急高度化対応事業	△	110. 地域防災活動拠点整備事業	○
・ 市民ぐるみの防火・防災体制確立事業	△	111. 消防水利整備事業	○	
・ 建築物耐震診断事業	△			
・ 自転車駐車場整備事業	△	112. 応急救護処置普及事業	○	
・ 民営自転車駐車場育成事業	△			
・ 路上駐車対策事業	△	113. 高度救急化推進事業	△	
事業費	計画 5,237 百万円 決算 2,932 百万円		計画 4,240 百万円 決算 4,131 百万円	
指標：火災による焼死者数/対10万人（放火自殺者を除く）	起点値 0.42 人		目標値 0.40 人 実績値 0.21 人	○
指標：火災による焼死者数（放火自殺者を除く）	起点値 2 人		目標値 2 人 実績値 1 人	○
指標：心肺停止患者の蘇生率（心肺再開者数/応急救護者数）	起点値 28.6%		目標値 33.3% 実績値 11.7%	×
指標：交通事故による死傷者数（対千人）	起点値 6.5 人		目標値 5.8 人 実績値 5.4 人	○
指標：交通事故の発生件数（対千人）	起点値 5.3 件		目標値 4.7 件 実績値 4.5 件	○
指標：交通事故の発生総件数	起点値 2,467 件		目標値 2,200 件 実績値 2,159 件	○
指標：災害に対して自ら対策を講じている市民の割合	起点値 61.7%		目標値 70.2% 実績値 69.0%	△

**指標の達成状況【凡例】**

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

**第1次実施計画の結果【凡例】**

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

**第2次実施計画の結果【凡例】**

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送



項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
5. 自立をめざした消費者行政の推進  (1) 消費者安全の徹底  (2) 消費者の自立支援	・消費生活センターの充実	△	114. 消費者学習支援事業	○
事業費	計画 8百万円 決算 6百万円		計画 21百万円 決算 12百万円	
指標：商品やサービス購入時に、トラブルに巻き込まれた人の割合 起点値 11.4%	目標値 10.0% 実績値 11.0%			△

**指標の達成状況【凡例】**

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- －（実績値が把握できなかったもの）

**第1次実施計画の結果【凡例】**

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

**第2次実施計画の結果【凡例】**

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
<p>◇消費者を保護します</p> <p>80. 振り込み詐欺や悪質商法などの被害の未然防止のため、消費者の自立支援を促進します</p>	○	<p>消費者基本法に基づき、消費者被害の未然防止や救済に努めました。消費生活センターでは、相談員による情報提供や助言などの相談体制を確保しました。</p>
<p>計画 36 百万円 決算 39 百万円</p>		
<p>H19 実績値 11.0% 目標値 10.0% 実績値 8.7%</p>	○	

第3次実施計画の結果【凡例】

○達成

△一部達成

×未達成・未実施

第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興			
事業費	第1次実施計画	第2次実施計画	
	計画 76,382 百万円 決算 51,942 百万円	計画 39,198 百万円 決算 29,734 百万円	
指標：快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合 起点値 42.9%		目標値 45.0% 実績値 37.7%	結果 ×

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
1. 都市環境の整備  (1) 都市交流拠点の整備  (2) 快適で利便性の高い市街地環境  の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北松戸駅西口地区再整備推進事業</li> <li>・松戸駅周辺地区再開発事業</li> <li>・松戸駅南部地区再開発事業</li> <li>・松戸駅東口デッキ維持改修整備事業</li> <li>・矢切の里構想策定事業</li> <li>・六実駅周辺地区再開発事業</li> <li>・馬橋駅東口地区再開発事業</li> <li>・小金原地区再開発事業</li> <li>・稔台駅前地区再開発事業</li> <li>・北小金駅周辺地区再開発事業（都市計画決定案調査）</li> <li>・北小金駅周辺地区再開発事業（北小金駅北口緑地の整備）</li> <li>・紙敷土地区画整理事業</li> <li>・秋山土地区画整理事業</li> <li>・関台土地区画整理事業</li> <li>・二ツ木・幸谷土地区画整理事業</li> <li>・出作地区土地区画整理事業</li> <li>・紙敷金桶台土地区画整理事業</li> <li>・千駄堀第一土地区画整理事業</li> <li>・千駄堀第二土地区画整理事業</li> <li>・矢切地区都市整備事業</li> <li>・新松戸駅東口都市整備事業</li> <li>・根木内地区都市整備事業</li> <li>・矢切駅周辺都市整備事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>115. 都市計画決定事業（土地利用関連）</li> <li>116. 市街地再開発推進事業</li> <li>117. 土地区画整理事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>×</li> <li>△</li> </ul>
	事業費	計画 3,404 百万円 決算 1,146 百万円		計画 2,704 百万円 決算 2,249 百万円
指標：昼間人口	起点値 370,490 人（H12 国調）		目標値 381,000 人 実績値 379,315 人（H17 国調）	△

**指標の達成状況【凡例】**  
 ○達成（H22 目標値を達成）  
 △一部達成（H19 実績値より改善）  
 ×未達成（H22 目標値が未達成）  
 -（実績値が把握できなかったもの）

**第1次実施計画の結果【凡例】**  
 ○終了  
 △継続・見直・新規  
 ×凍結・先送

**第2次実施計画の結果【凡例】**  
 ○達成  
 △一部未達成  
 ×凍結・先送

第3次実施計画	
計画 12,691 百万円	決算 10,197 百万円
目標値 39.0%	実績値 37.8%
結果 △	

第3次実施計画の取組み課題	結果	評価
<p>◇良好な宅地を供給します</p> <p>81. 現在施行中の紙敷、秋山、二ツ木・幸谷、関台地区の長期化する各土地区画整理事業を早期に完了させます</p>	○	<p>都市交流拠点の整備については、松戸駅周辺地区、北松戸駅西口周辺地区、矢切地区、千駄堀地区、旭町地区が基本計画に記載されていますが、ハード面での進展はありませんでした。また、駅前等の再開発事業につきましても進展はありませんでした。</p> <p>土地区画整理事業については、4地区において施工中であり、早期の完了に向けて推進しました。</p>
計画 2,040 百万円	決算 2,211 百万円	
H19 実績値 379,315 人 (H17 国調)	目標値 387,000 人	実績値 -
		-

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
2. 都市基盤の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄11号線松戸延伸促進事業</li> <li>・国・県道に関する整備要請事業</li> <li>・都市計画道路計画決定事業</li> <li>・広域幹線道路整備促進要請事業</li> <li>・（仮称）千駄堀新駅設置要請事業</li> <li>・鉄道輸送力増強要請事業</li> <li>・バス路線の新設・整備促進事業</li> <li>・新松戸駅西口駅前広場歩行者快適化事業</li> <li>・八柱駅南口駅前広場歩行者快適化事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>118. 治水施設の整備事業</li> <li>119. 雨水貯留浸透施設の整備事業</li> <li>120. 松戸駅西口（ふれあい通り等）改良事業</li> <li>121. 道路財産管理事業</li> <li>122. 「安忠坂」整備事業</li> <li>123. 鉄道駅エレベーター等設置事業</li> <li>124. 交通バリアフリー化推進事業</li> <li>125. 都市計画道路整備事業（新設整備事業）</li> <li>126. 松戸市基準測量整備事業</li> <li>127. 道路改良及び舗装事業（交差点改良）</li> <li>128. バス利用活性化事業</li> <li>129. 公共下水道推進事業（汚水）</li> <li>130. 市営水道の浄水・配水施設の整備事業 （第5次拡張事業）</li> <li>131. 市営水道の配水管整備事業（石綿管更新事業）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>×</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>△</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
(1) 広域交通ネットワークの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3.3.7号横須賀紙敷線</li> </ul>	△		
(2) 都市の活動を支える交通環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3.3.6号三矢小台主水新田線</li> <li>・3.4.20号岩瀬串崎新田線</li> <li>・3.4.17号稔台六実線</li> <li>・3.4.16号葛飾橋矢切線</li> <li>・江戸川左岸道路</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>×</li> </ul>		
(3) 災害に強い都市基盤施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3.4.11号岩瀬七右衛門新田線</li> <li>・3.5.30号南花島日暮線</li> <li>・3.4.35号和名ヶ谷紙敷線</li> <li>・松戸市基準測量整備事業</li> <li>・都市基盤河川国分川改修事業</li> <li>・新田堀排水整備事業</li> <li>・紙敷川排水整備事業</li> <li>・三ヶ月排水整備事業</li> <li>・長津川排水整備事業</li> <li>・馬橋弁天排水整備事業</li> <li>・南花島排水整備事業</li> <li>・準用河川上富士川改修事業</li> <li>・準用河川神明堀改修事業</li> <li>・流域貯留浸透事業</li> <li>・河川等改修促進事業</li> <li>・公共下水道整備事業（雨水）</li> <li>・公共下水道整備事業（汚水）</li> <li>・下水道耐震化施設整備要請事業</li> <li>・老朽管更新事業</li> <li>・第5次拡張事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>×</li> <li>△</li> <li>×</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>		
(4) 上下水道の整備				
事業費	計画 70,817 百万円 決算 99,599 百万円		計画 32,898 百万円 決算 25,725 百万円	
指標：鉄道の混雑率（緩行電車）	起点値 209% (H12)		目標値 180% 実績値 179% (H18)	○
指標：鉄道の混雑率（快速電車）	起点値 205% (H12)		目標値 180% 実績値 177% (H18)	○
指標：渋滞箇所数	起点値 28ヶ所		目標値 26ヶ所 実績値 26ヶ所	○
指標：浸水面積	起点値 108.9ha (H14.3)		目標値 83.9ha 実績値 85.0ha	△
指標：下水道利用率（下水道利用者数/市内人口）	起点値 62.17%		目標 67.63% 実績値 72.26%	○
指標：水質に満足している人の割合	起点値 34.4%		目標値 38.0% 実績値 66.2%	○
指標：水の出具合に満足している人の割合	起点値 72.6%		目標値 78.0% 実績値 77.6%	△
指標：水道料金に満足している人の割合	起点値 18.0%		目標値 20.0% 実績値 40.5%	○
指標：総合評価	起点値 21.6%		目標値 23.0% 実績値 74.9%	○

指標の達成状況【凡例】

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

第1次実施計画の結果【凡例】

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

第2次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送





第3次実施計画の取り組み課題	結果	評価
<p>◇商店街の活性化を支援します</p> <p>90. 中心市街地活性化を進めるため、商店会、大型店等が連携し、松戸駅周辺地域商業の魅力を高める活動に支援等を行います</p> <p>91. 空き店舗を活用した事業など、商店会が自ら進んで取り組む商店会の活性化活動を支援します</p> <p>◇中小企業の経営を支援します</p> <p>92. 商店だけでなく、コミュニティビジネスやSOHOなどの新サービス分野の創業支援など経営相談を充実します</p> <p>◇工業等を活性化します</p> <p>93. 付加価値の高い製品の生産を促進し、操業しやすい環境が作られるように支援します</p> <p>◇市場を活性化します</p> <p>94. 空き小間の増加、後継者不足などの現状と流通をめぐる規制緩和など市場を取り巻く環境の厳しい状況を打開するため、民営化を含めた施策を検討します</p> <p>◇農業の生産性を向上させます</p> <p>95. 地場産物を活性化するため、農産物のブランド化を推進します</p> <p>◇農地を保全します</p> <p>96. 地場野菜などの産地直売所を支援します</p> <p>97. 農業に対する理解を育むため、体験型の農業への参加を促進します</p>	<p>×</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>中小企業の経営基盤の安定化については、資金融資に対する利子補給、相談業務を行いました。商店街の活性化では、講習会の開催や専門家の派遣、販売促進活動への助成、商業環境整備への助成などを行いました。</p> <p>卸売市場については、規制緩和等による流通構造の変化に伴い取扱量が減少しており、厳しい状況から脱却し活性化を図るため、公設市場の民営化を検討しました。</p> <p>都市農業の確立では、平成18年度に</p>
<p>計画 431百万円 決算 433百万円</p>		<p>農業基本構想に定め、4つの施策を掲</p>
<p>H19実績値 76,488,304万円 目標値 80,000,000万円 実績値 -</p>	<p>-</p>	<p>げて、融資制度や補助制度により農業</p>
<p>H19実績値 42,773,374万円 目標値 43,000,000万円 実績値 43,491,090万円</p>	<p>○</p>	<p>振興に努めました。</p>
<p>H19実績値 5,630百万円 目標値 6,490百万円 実績値 -</p>	<p>-</p>	
<p>H19実績値 787千円 目標値 907千円 実績値 -</p>	<p>-</p>	

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
4. 就労環境と就労機会の整備 (1) 雇用促進と職業能力の開発向上 (2) 勤労者福祉の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高年齢者就業支援事業</li> <li>・ 障害者雇用促進事業</li> <li>・ 女性就業支援事業</li> <li>・ 職業訓練センター活用事業</li> <li>・ 勤労者総合福祉センター建設事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>×</li> </ul>	142. 雇用(起業)支援事業  143. 若者就労支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
事業費	計画 262 百万円 決算 110 百万円		計画 31 百万円 決算 24 百万円	
指標：新規求人倍率（松戸市内）	起点値 0.66 倍		目標値 0.75 倍 実績値 0.86 倍 (H19.3)	○
指標：障害者法定雇用率を達成している企業の割合	起点値 51.4%		目標値 60.0% 実績値 37.0% (H18.6)	×
5. 多機能な近郊型観光の振興 (1) 観光資源の整備・振興 (2) 観光を通じた新しい松戸の創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マイスター制度創設事業</li> <li>・ 江戸川舟運就航基本構想等策定事業</li> <li>・ 既存観光地区整備事業</li> <li>・ イベント育成支援事業</li> <li>・ まつどブランド創造事業</li> <li>・ 一茶・立砂俳句賞及び昭武フォトコンテスト創設事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> <li>△</li> </ul>	144. 江戸川での観光船活用を検討する事業  145. 二十世紀梨を活用した鳥取との交流推進事業  146. 観光ボランティアの人材育成、活動基盤を整備する事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>×</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
事業費	計画 204 百万円 決算 201 百万円		計画 18 百万円 決算 9 百万円	
指標：主要観光スポットの観光客数	起点値 94 万人		目標値 100 万人 実績値 88.0 万人 (H19.12)	×

指標の達成状況【凡例】

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- －（実績値が把握できなかったもの）

第1次実施計画の結果【凡例】

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

第2次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画の取り組み課題	結果	評価
<p>◇多様な雇用ニーズを支援します</p> <p>98. 就労希望者の求職活動を支援するため、インターネットを活用した就職に関する情報提供を充実します</p> <p>99. 若者の就労を支援するため、国、県と連携して就労支援講座、企業の就職情報の提供を充実します</p> <p>100. 障害者雇用の法定雇用率達成に向け、国・県と連携して情報提供などを進めます</p>	<p>○</p> <p>×</p> <p>×</p>	<p>平成16年度に若年層や子育て中の主婦などを対象に求人求職サイト「Let'sまつど」を開設、運営しました。</p> <p>また、勤労会館では、失業率の高い若年層や高齢者の就労を促進する取り組みや企業向けの各種事業、労働に関する相談窓口を設置し、勤労者の福祉の向上に努めました。</p> <p>松戸公共職業訓練センターでは、資格取得講座をはじめ多くの職業能力向上講座を実施しました。また、松戸公共職業安定所と共同で高齢者職業相談室をシニア交流センターに設置し、高齢者の再就職を支援しました。(平成21年度をもってハローワーク松戸に統合)</p>
<p>計画 20百万円 決算 15百万円</p>		
<p>H19実績値 0.86倍 目標値 0.92倍 実績値 0.45倍</p>	<p>×</p>	
<p>H19実績値 37.0% 目標値 51.4% 実績値 42.5%</p>	<p>△</p>	
<p>◇観光情報を提供します</p> <p>101. 市民や来訪者が安心して楽しめるような観光エリアを整備し、必要な観光情報を提供します</p>	<p>△</p>	<p>市内4箇所のさくらまつり、花火大会、松戸まつりなど各種イベントに対する支援を行いました。また、市内に点在する神社仏閣、史跡や歴史公園などの観光スポットを紹介するマップやチラシを作成し、観光協会ホームページと共に情報を提供しました。</p> <p>矢切地区では「矢切の渡し」から「野菊の墓文学碑」のある西蓮寺まで景観を楽しみながら散歩できる観光地作りをしました。</p> <p>「松戸シティガイド」による戸定邸はじめ市内の主要な観光地の案内など、市民による松戸の魅力をPR出来る体制が出来ました。</p>
<p>計画 8百万円 決算 9百万円</p>		
<p>H19実績値 88.0万人 目標値 95万人 実績値 85.0万人</p>	<p>×</p>	

第3次実施計画の結果【凡例】

○達成

△一部達成

×未達成・未実施

## 第6節 都市経営の視点に立った行財政運営

事業費	第1次実施計画	第2次実施計画	結果 ○
	計画 1,273 百万円 決算 606 百万円	計画 2,467 百万円 決算 2,458 百万円	
指標： 財政力指数 起点値 0.886		目標値 0.886 実績値 0.963	

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
1. 効果的・効率的な施策を実現するシステムの形成				
(1) 施策・事業の再構築	・組織・機構の再構築事業	△		
(2) 政策立案・評価制度の充実	・市職員の人材育成(職員研修)事業	△	147. 新たな人事システムの構築事業	○
(3) 市職員の人材育成	・全所情報システム構築事業	×		
(4) 行政情報システムの構築	・戸籍情報システム開発事業	×		
事業費	計画 1,007 百万円 決算 461 百万円		計画 70 百万円 決算 85 百万円	
指標： 経常収支比率 起点値 86.4%			目標値 85.0% 実績値 92.1%	×

### 指標の達成状況【凡例】

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

### 第1次実施計画の結果【凡例】

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

### 第2次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画	
計画 4,630 百万円 決算 4,089 百万円	
H19 実績値 0.963 目標値 0.950 実績値 0.905	結果 ×

第3次実施計画の取り組み課題	結果	評価
<p>◇人材を管理し、その育成を図ります</p> <p>102. 勤務評定など人事評価の見直しや、女性職員の参加率を高めるなど、職員研修の充実を図ります</p> <p>◇簡素で効率的な組織を作ります</p> <p>103. 窓口サービスの民間委託により、現行のサービス水準を維持し人件費等の行政コストの縮減を検討します</p> <p>104. 本部制の特性を生かしながら、窓口の総合化を図ります</p> <p>105. 各種民営化手法を活用し、アウトソーシングを推進することによって、職員の退職補充を抑制します</p> <p>106. 公益法人制度改革等の動向に合わせて外郭団体の見直しを図ります</p>	<p>○</p> <p>△</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>△</p>	<p>施策・事業の再構築については、平成12年度に本部制を導入し、政策目的体系を策定して事業を整理しました。人材育成では、平成15年度から人材育成基本方針に基づいて職員一人ひとりのキャリアデザインと適性を活かしました。行政情報システムでは、平成13年度に「i-cityまつどアクションプラン」を策定しました。平成17年度には、このプランを包含するかたちで、最適なシステム構築の視点を加えた「松戸市情報システム最適化基本計画」を策定し、住民サービス向上のためシステムの整備に取り組みました。</p>
計画 51 百万円 決算 39 百万円		
H19 実績値 92.1% 目標値 89.0% 実績値 90.2%	△	

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施

項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
2. 行政としての経営基盤の強化 (1) 歳入構造の安定化 (2) 歳出構造の弾力化 (3) 行政資源の有効活用	・納税意識の高揚事業（税務広報紙発行事業等） ・納税意識の高揚事業（リーフレット作成・配布事業 等他2事業） ・納税意識の高揚事業（固定資産税等に関する PR文書の作成事業）	△ △ △	148. 財政健全化推進事業	○
事業費	計画 38 百万円 決算 16 百万円		計画 32 百万円 決算 29 百万円	
指標： 自主財源比率	起点値 67.0%		目標値 71.5% 実績値 72.8%	○

**指標の達成状況【凡例】**

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

**第1次実施計画の結果【凡例】**

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

**第2次実施計画の結果【凡例】**

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送



項（施策の展開方向）	第1次実施計画事業	結果	第2次実施計画事業	結果
3. 広域行政への取り組み (1) 周辺都市との連携 (2) 国・県への対応	・広域行政推進事業 ・地方分権推進対策事業	△ △	149. 広域行政の推進事業	○
事業費	計画 1 百万円 決算 1 百万円		計画 2 百万円 決算 4 百万円	
指標：連携して実施した業務数	起点値 79 件		目標値 90 件 実績値 81 件	△
4. 計画行政の推進 (1) 実施計画の策定 (2) 進行管理と進行状況の公表	・第1次実施計画進行管理事業 ・事務事業評価システムを定着化させる事業	○ △	150. 総合計画の新管理システム推進事業	○
事業費	計画 34 百万円 決算 19 百万円		計画 12 百万円 決算 8 百万円	
指標：前期基本計画の6節30項に設定した指標の達成率（進捗状況）	起点値 —		目標値 100.0% 実績値 42.6%	×
5. 庁舎および庁舎機能の整備充実	・庁舎駐車場混雑緩和対策事業	△	151. 庁舎施設改善事業	○
事業費	計画 0 百万円 決算 4 百万円		計画 2,341 百万円 決算 2,331 百万円	
指標：市役所・支所を不便と感じている人の割合	起点値 36.2%		目標値 32.0% 実績値 36.2%	×

指標の達成状況【凡例】

- 達成（H22目標値を達成）
- △一部達成（H19実績値より改善）
- ×未達成（H22目標値が未達成）
- （実績値が把握できなかったもの）

第1次実施計画の結果【凡例】

- 終了
- △継続・見直・新規
- ×凍結・先送

第2次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部未達成
- ×凍結・先送

第3次実施計画の取り組み課題	結果	評価
<p>◇社会・経済環境や市内部の情報を収集し、分析します</p> <p>120. 市内の大学と連携し、学識経験者、事業者、市民を交えた政策研究に取り組みます</p> <p>121. 広域連携による合併政令指定都市の研究を実施します</p>	<p>○</p> <p>○</p>	<p>近隣市との連絡協議会や調査研究会を通して合併・政令指定都市制度などの情報収集・研究を行いました。また、国や県への要望活動については、連絡協議会や市長会を通じて行いました。</p>
<p>計画 11 百万円 決算 14 百万円</p>		
<p>H19 実績値 81 件 目標値 90 件 実績値 112 件</p>	<p>○</p>	
<p>◇総合計画を推進します</p> <p>122. 市民や企業の参加を得ながら、選択と集中を明確にした戦略的な総合計画後期基本計画を策定します</p>	<p>○</p>	<p>行政評価システムの導入を図りつつ、第2次実施計画を策定しました。また、戦略マネジメントの取組としてSWOT分析を取り入れて、選択と集中を明確にした第3次実施計画の策定を行いました。</p>
<p>計画 21 百万円 決算 24 百万円</p>		
<p>H19 実績値 42.6% 目標値 100.0% 実績値 46.7%</p>	<p>×</p>	
<p>◇公有財産を適正に管理し、有効な運用を図ります</p> <p>123. 高齢者や障害者などに配慮した庁舎の改善を進めるとともに、市民サービスの向上と事務の効率化を図るため、狭あいなスペースの有効活用と利用スペースの確保を図ります</p>	<p>△</p>	<p>本庁舎の駐車場を有料化して適正利用を促進しました。本庁舎は、高齢者や障害者への対応や高度情報化、市民サービスの向上の視点から庁舎機能の充実を抜本的に検討するものとしていましたが、進捗は見られません。</p>
<p>計画 1,393 百万円 決算 1,313 百万円</p>		
<p>H19 実績値 36.2% 目標値 36.2% 実績値 36.2%</p>	<p>○</p>	

第3次実施計画の結果【凡例】

- 達成
- △一部達成
- ×未達成・未実施



## 7 地域別計画の達成状況

	評 価
1. 水と親しめる 川の手のみち	<p>水と親しめる川の手のみちは、松戸地域、矢切地域、明地域、古ヶ崎地域、新松戸地域からなり、江戸川や坂川などの河川を中心に、河川愛護団体や緑の愛護団体など市民との協働によりみどりの保全と水に親しむ活動を行いました。</p> <p>また、矢切の渡しや野菊の墓文学碑、戸定が丘緑の回廊事業などのさまざまな資源を生かし、河川を主体としたさまざまな拠点とのネットワーク化を図りました。</p> <p>松戸駅周辺、北松戸駅周辺は、拠点としての計画的な整備を図り、広域的な交流や活動によりにぎわいのあるまちとして育成を図る計画でしたが、ハード面での進展はありませんでした。</p> <p>また、矢切地域は21世紀の森と広場と対をなす拠点として、川のレクリエーション交流拠点を整備する計画でしたが、斜面緑地の保全に努めたものの、要請活動を行った県立公園については実現しませんでした。</p> <p>旭町地区ではシニア交流センターを開設するとともに、同センターにおやこDE広場を併設し、世代間交流イベントを実施しました。</p>
2. 風薫る歴史の まち	<p>風薫る歴史のまちは、小金地域、馬橋地域、小金原地域の3つの地域からなり、歴史資源とみどりを生かすことを基調としてこれまでのまちづくりで育ててきた歴史資源などを活用し、大谷口城址公園、根木内歴史公園、本土寺、東漸寺などについて回廊マップ（北小金）や市民団体が作成したマップを活用し、ネットワーク化を進めました。</p> <p>新松戸駅の東側では、みどり豊かな住環境に配慮しつつ、土地利用を検討していく計画でしたが、具体的な検討は進みませんでした。</p>
3. 光輝くみどりの まち	<p>光輝くみどりのまちは、常盤平地域、六実地域、東部地域の3つの地域からなり、ゆとりある計画的なまちづくりを進めるために、北総開発鉄道沿いの新たな市街地である秋山、紙敷、関台の各地区で土地区画整理事業を施工し、完了に向けて推進しました。</p> <p>21世紀の森と広場、森のホール21、博物館、県立西部図書館などがある千駄堀地区では、広域文化交流拠点としてソフト事業の充実に努めました。</p> <p>また、交通結節点である新八柱駅や東松戸駅周辺については、地域の中心的な役割を担うための整備、育成を図る計画のもと、特に東松戸駅周辺では、成田新高速鉄道一般特急の停車や北総線の運賃値下げに取り組みました。</p>



## 第2章 第3次実施計画の達成状況



## 1 第3次実施計画の特徴

実施計画は前期基本計画に掲げられた施策展開の方向を受けて、個別事業にまとめ、財政的な裏付けを持たせた短期的な事業計画です。前期基本計画の計画期間においては、第1次から第3次にわたる実施計画を策定し、計画を推進しました。

第3次実施計画は平成20年度から22年度までの3年間を計画期間とし、目標管理型の計画として前期基本計画の施策展開の方向に目標を設定したこと、民間の経営分析手法（SWOT分析）を活用し選択と集中を明確にしたこと、サマーレビューを毎年実施し財源の確保ができるように計画の見直しをしたこと、などが特徴となっています。

※なお、第1次実施計画、第2次実施計画の達成状況の詳細はそれぞれの報告書をご覧ください。

## 2 計画事業の実施結果

### 【実施結果票の見方】

事業番号	取り組み課題			担当課
1	様々な人権相談解決のため関係機関との連携を図るなど、人権相談機能を充実します			市民相談課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
人権被害の潜在化を防止し、被害の回復に役立ちます	人権に係る相談件数が増加します	人権被害者相談事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	広報でのPRや講演会を通じて相談窓口の周知に努めました。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">             計画期間内における計画事業の取組状況や主な成果などを記載しています。           </div>			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	1,365	1,365	1,365	4,095
予算額(千円)	1,369	1,369	1,369	4,107
決算額(千円)	1,369	1,369	1,369	4,107

目標の達成状況は、次の5区分があります。

①達成、②一部達成、③未達成、  
④未実施(先送)、⑤未実施(凍結)

第3次実施計画期間中の平成20～22年度までの計画額・予算額(当初)・決算額を記載しています。

## 第1節 連携型地域社会の形成

### 第1項 人権を尊重する社会の実現

事業番号	取り組み課題			担当課
1	様々な人権相談解決のため関係機関との連携を図るなど、人権相談機能を充実します			市民相談課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
人権被害の潜在化を防止し、被害の回復に役立ちます	人権に係る相談件数が増加します	人権被害者相談事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	広報でのPRや講演会を通じて相談窓口の周知に努めました。 【人権相談件数】 H17 基準値 48 件 H 20 実績値 69 件 H 21 実績値 56 件 H 22 実績値 70 件			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	1,365	1,365	1,365	4,095
予算額(千円)	1,369	1,369	1,369	4,107
決算額(千円)	1,369	1,369	1,369	4,107

事業番号	取り組み課題			担当課
2	市民、企業の積極的な人権問題に関する講演会への参加を促進します			市民相談課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
人権尊重に関する意識が高まります	18年度に430人であった「講演会参加者数」を増やします	人権啓発推進事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	企業を対象にした人権講演会を実施しました。今後は、対象企業を拡大し、参加者の増加に努めます。 【講演会参加者数】 H20実績値 330人 H21実績値 312人 H22実績値 443人			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	170	170	170	510
予算額(千円)	678	665	1,370	2,713
決算額(千円)	678	657	1,370	2,705

## 第1節 連携型地域社会の形成

### 第2項 男女共同参画社会づくり

事業番号	取り組み課題			担当課
3	女性の再チャレンジを支援し、就労環境の整備を推進します			女性センター
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
就労をはじめとするあらゆる分野で、男女が対等に参画できるようになります	18年度に33.3%であった「講座受講後(3ヶ月以内)の就職・進路内定率」を35%に高めます	男女共同参画支援事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	働きたい女性の進路については、受講者の35%内定を目指し、実績は34.5%と概ね、良好な結果が得られました。社会環境の変化もあり、指標は目標には及ばなかったものの、事業は順調に推移できました。 【講座受講後の就職・進路内定率】 H20実績値 14% H21実績値 18% H22実績値 34.5%			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	6,790	6,790	6,790	20,370
予算額(千円)	6,777	7,037	6,589	20,403
決算額(千円)	6,508	6,581	5,867	18,956

事業番号	取り組み課題			担当課
4	男女共同参画を推進する市民活動への参加を促進します			女性センター
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
男女共同参画の推進を担う市民団体が増え、市民が市民を支えるシステムが構築されます	18年度に7件であった「市民との協働」を10件程度に増やします	男女共同参画支援事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	推進グループは新規グループ加入に対して、高齢化などの理由で活動を休止していくグループが多くあり、目標には及びませんでした。 【市民と協働で実施する事業数】 H20実績値 6件 H21実績値 5件 H22実績値 8件			
再掲	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	6,790	6,790	6,790	20,370
予算額(千円)	6,777	7,037	6,589	20,403
決算額(千円)	6,508	6,581	5,867	18,956

## 第1節 連携型地域社会の形成

### 第3項 市民と行政のパートナーシップの強化

事業番号	取り組み課題			担当課	
5	市民センター等の施設は多角的に検討を行い、整備の優先順位を決め、「安全で安心なまちづくり基金」を活用してバリアフリー化を促進します			地域振興課	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	高齢者や障がい者など誰にも利用しやすい施設となり、地域活動の拠点としての利用促進につながります	市民センター等のエレベーターを3基程度設置します	市民センター管理運営事業	一般会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	達成	各市民センターの状況を総合的に勘案して、計画的にエレベーターの設置を行いました。 ※平成19年度に計画を前倒して、馬橋市民センターにエレベーターを設置しました。 【エレベーターを設置したセンター】 H20 小金原市民センター H21 六実市民センター H22 なし			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
	計画額(千円)	136,312	118,372	130,994	385,678
	予算額(千円)	127,419	179,948	71,057	378,424
	決算額(千円)	126,522	171,126	70,171	367,819

事業番号	取り組み課題			担当課
6	協働事業提案制度などのルールを確立し、協働を推進します			協働推進課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
地域の課題の解決に向けた事業の提案がなされ、市民が取り組む公共分野が広がります		協働事業を15件程度にします	協働のまちづくり推進事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	協働事業提案制度募集に向け、協働のまちづくり講演会、事業説明会等を実施しました。 【協働事業実施件数】 H20 提案 18 件 実施 9 件 H21 提案 13 件 実施 11 件 H22 提案 20 件 実施 14 件 目標件数には達していませんでしたが、提案件数に対し、年々実施率が上がっています。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	6,000	7,000	7,000	20,000
予算額(千円)	4,869	5,367	8,838	19,074
決算額(千円)	4,423	4,656	6,859	15,938

事業番号	取り組み課題			担当課
7	NPO団体の活動に団塊の世代等の参加を促し、市民活動を活性化させます			協働推進課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
市民活動に取り組むNPO団体(中間支援組織を含む)が増えます		18年度に96団体であった「市民活動団体数」を3割程度増やします	市民活動支援事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	窓口相談や市民活動相談コーナーでの相談件数も増え、まつど市民活動サポートセンターでの各種講座を実施したことにより団体数は目標値を達成しました。 【市民活動団体数】 H20 実績値 114 団体 H21 実績値 114 団体 H22 実績値 125 団体			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	29,343	29,343	29,343	88,029
予算額(千円)	32,458	20,879	22,968	76,305
決算額(千円)	31,742	20,845	36,359	88,946

## 第1節 連携型地域社会の形成

### 第4項 情報提供の充実

事業番号	取り組み課題			担当課
8	ホームページやマスコミを活用した積極的な市政情報の発信を行います			政策調整課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
アカウントビリティ(説明責任能力)が向上します	21年度までに松戸市の行政経営の全体像を示します	経営情報提供事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	平成20年度、21年度に「松戸市の強みと弱みを考えるデータ集」を発行し、後期基本計画を策定するにあたって前提となる情報を、ホームページなどで提供しました。 なお、平成23年度に(仮)松戸市経営白書を発行する予定です。			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	0	0	0	0
予算額(千円)	0	0	0	0
決算額(千円)	0	0	0	0

## 第1節 連携型地域社会の形成

### 第5項 IT社会の実現

事業番号	取り組み課題			担当課	
9	ホームページや携帯電話を活用した電子申請や、申請書ダウンロードを含めた行政サービスの受付システムを拡充します			IT推進課	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	申請等、市役所のサービスが便利になります	「電子申請・郵送申請等実施業務数」を26件にします	情報システム等活用事業 (ネットワーク運用業務) (システム運用業務)	一般会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	一部達成	平成18年度時点では、「ちば電子申請・届出システム」が千葉県共同システムとして導入され、電子申請事業の普及が期待されていました。しかし、松戸市が導入した平成21年度には、電子申請事業が縮小され、対象も他市で需要が多かった業務の10件に絞ったため、未達成となりました。 なお、電子申請の対象外となった業務については、市のホームページで「申請書ダウンロード」ページから入手できる措置をとり、現在400件以上の申請書・届出書等のダウンロードが可能となっています。			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
	計画額(千円)	388,400	400,621	429,744	1,218,765
	予算額(千円)	347,318	357,703	331,312	1,036,333
	決算額(千円)	294,385	292,593	277,844	864,822

事業番号	取り組み課題			担当課
10	時代のニーズに適合した情報セキュリティを推進します			IT 推進課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
情報の漏洩事故や持ち出しなどにより被る損害が最小限になります		情報漏洩事故がない状態を維持します	情報システム等活用事業 (ネットワーク運用業務) (システム運用業務)	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	<p>横断的組織として平成19年度に設置された情報セキュリティ委員会を軸に、情報セキュリティレベル維持向上のための対策の実施、継続的な見直しによる改善の徹底を図りました。職場に対する取り組みとしては、平成20～22年度の3ヵ年をかけて全所属を対象とした情報セキュリティ実態調査を実施し、問題点の洗い出しと改善を行いました。また、職員個々の意識向上としては、「情報セキュリティ研修」を平成22年度新たに実施し、対象者をこれまで実施してきた管理職から各課セキュリティ担当者へシフトし、底辺の拡大を図りました。</p> <p>【情報漏洩事故件数】  H18 基準値 0件  H20 実績値 0件  H21 実績値 0件  H22 実績値 0件</p>			
再掲	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	388,400	400,621	429,744	1,218,765
予算額(千円)	347,318	357,703	331,312	1,036,333
決算額(千円)	294,385	292,593	277,844	864,822

事業番号	取り組み課題			担当課
11	汎用コンピュータを利用した情報システムを再構築し、オープンシステム化(最適化)を推進します			IT 推進課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
情報システムの運用(ハード・ソフト)経費が削減できます		「情報システム運用経費(17年度時点)」を10%程度削減します	情報システム最適化事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	<p>汎用コンピュータからオープン系システムへの再構築により、新規事業を含めた情報システム全般の調達において、プロポーザル方式や一括調達などの検討・導入に取り組み、情報機器・運用業務コストの圧縮や業務効率化、市民サービス向上を図り、全体最適化を実現してきました。</p> <p>【情報システム運用経費】  H17 基準値 858,580千円  H20 実績値 727,291千円  H21 実績値 598,417千円  H22 実績値 599,996千円</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	637,195	505,945	505,945	1,649,085
予算額(千円)	731,074	608,893	603,600	1,943,567
決算額(千円)	727,291	598,417	599,996	1,925,704

## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第1項 多様な生きがい感のある環境づくり

事業番号	取り組み課題			担当課
12	高齢者の就労機会の拡大を目指し、シニア交流センターの利用(団塊の世代への対応)の促進と、独自事業の展開や関係団体事業の推進を図ります			高齢者福祉課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
高齢者就労支援や退職後の社会活動の場が充実します	18年度に11,216人であった「シニア交流センターの利用者数」を5割程度増やします	シニア交流センター管理運営事業 シルバー人材センター関係事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	<p>○交通の利便性向上の一助として、センターの車両による馬橋駅までの送りを実施しました。</p> <p>○センター主催の講座を開催しました。</p> <p>○センターを利用した認知症予防教室を開催しました。</p> <p>○実績数値には含めていませんが、おやこDE広場の利用者が、平成20年度1,875人、21年度2,830人、22年度3,545人でした。</p> <p>【シニア交流センターの利用者数】 H20実績値 6,414人 H21実績値 7,601人 H22実績値 9,300人</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	48,599	48,970	49,553	147,122
予算額(千円)	47,193	45,765	54,882	147,840
決算額(千円)	45,644	45,765	46,428	137,837

事業番号	取り組み課題			担当課
13	社会福祉法人やNPO、障害者団体などが、就労を希望する障害者の職業能力の向上になる環境を整備します			障害福祉課
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分
	精神障害者共同作業所、知的障害者福祉作業所等が増え、障害者の社会参画の促進が図れます	18年度に24ヶ所であった障害者の作業所等を地域活動支援センターへ12ヶ所移行します	障害者就労支援事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	地域活動支援センターⅢ型は平成22年度末で19ヶ所となりました。小規模作業所時より安定して経営できるよう支援するとともに、障害者の社会参加促進に努めました。			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	171,763	171,763	171,763	515,289
予算額(千円)	102,576	70,420	23,380	196,376
決算額(千円)	83,411	65,253	22,065	170,729

事業番号	取り組み課題			担当課
14	地域の場所を活用した子どもと親の居場所(おやこ DE 広場)の増設や子育て自助グループの育成によって、子育ての支援体制を強化します			子育て支援課
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分
	子育て家庭の育児不安が軽減されます	18年度に5ヶ所であった「施設数」を18ヶ所に増やします	地域子育て支援事業 民間保育所関係事業(特別保育事業費補助金・子育て支援課分)	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	公共施設を中心に広場の開設場所を増やし、地域子育て支援センター4か所、おやこ DE 広場 14か所の計 18か所の開設を達成しました。 【支援センター数 おやこ DE 広場数】 H20 4施設 9施設 H21 4施設 11施設 H22 4施設 14施設			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	50,998	60,578	69,380	180,956
予算額(千円)	56,915	70,110	89,126	216,151
決算額(千円)	53,854	65,421	88,511	207,786

事業番号	取り組み課題			担当課
15	ひとり親家庭への相談、就業支援等を強化し、また地域の母子福祉団体への支援のあり方を検討します			子育て支援課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
ひとり親家庭の現状に対応した支援ができるようになります		18年度に18人であった「就業支援講座受講後の就・転職者数」を、5割程度増やします	ひとり親家庭支援事業 福祉団体援護事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	<p>自立支援策定員との相談により、資格を取得しなくても就労に結びつくケースや国の教育訓練給付金制度を活用するケースが増えたことから受講者は減となりましたが、受講後の就職率は100%となっています。</p> <p>【就業支援講座受講後の就・転職者数】</p> <p>H20実績値 16人 H21実績値 13人 H22実績値 5人</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	4,274	4,274	4,114	12,662
予算額(千円)	4,274	1,615	1,775	7,664
決算額(千円)	1,874	907	572	3,353

事業番号	取り組み課題			担当課
16	余裕教室や小学校敷地内に放課後児童クラブを整備し、子どもの健全な居場所づくりを進めます			子育て支援課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
全ての小学校区内に、児童にとって安心安全な放課後児童クラブが設置されます		21年度までに全小学校区に放課後児童クラブを設置します	放課後児童クラブ管理運営事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	<p>21年度までに全小学校区に放課後児童クラブの設置を終了し、学校外施設および老朽化している施設の移設を進めています。</p> <p>【放課後児童クラブ設置数】</p> <p>H20実績値 42校(新設2校) H21実績値 44校(新設2校、移設4校 ※全小学校区に設置完了) H22実績値 44校(移設1校)</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	359,875	344,766	273,080	977,721
予算額(千円)	255,834	366,183	246,123	868,140
決算額(千円)	236,048	341,625	234,571	812,244

事業番号	取り組み課題			担当課
17	身近な地域でサービスが利用でき、在宅で自立した生活を送れるよう支援を強化します			障害福祉課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
地域生活支援事業が充実します	18年度に4,727人であった「地域生活支援事業などの各種サービスの利用者数」を、12,418人に増やします	地域生活支援事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	障害者が在宅で自立した生活を送るために、サービスが身近に利用できるよう努めました。 【地域生活支援事業などの各種サービスの利用者数】 H20実績値 26,667人 H21実績値 28,282人 H22実績値 33,307人			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	242,784	242,784	242,784	728,352
予算額(千円)	265,540	309,801	396,293	971,634
決算額(千円)	291,971	333,421	435,091	1,060,483

## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第2項 健康の維持・増進

事業番号	取り組み課題			担当課	
18	「健康松戸21」計画の推進を図るために、市民の自主的健康づくりを積極的に支援します			保健福祉課	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	市民の健康づくりへの関心が高まり、積極的に健康増進事業に参加したり、ボランティアとして自主的にイベント開催に協力する市民が増加します	18年度に756人であった「健康づくりイベントの参加者数」を倍増します	健康増進啓発事業	一般会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	一部達成	アンケートによると次回も参加すると答えた人は、96パーセントであり、内容的には、問題ないと思われませんが、広報面の取組みが十分でなかったと思います。 【イベント参加者数】 H20実績値 857人 H21実績値 818人 H22実績値 704人			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
	計画額(千円)	3,050	3,050	3,050	9,150
	予算額(千円)	2,316	2,335	2,895	7,546
	決算額(千円)	2,223	2,150	2,605	6,978

事業番号	取り組み課題			担当課	
19	支所等に設置された市民健康相談室の健康相談業務の業務委託化を進めます			保健福祉課	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	健康相談業務の効率化により、自主的健康づくり支援が充実します	18年度に37%であった「市民健康相談室・相談業務の委託率」を80%程度に増やします	市民健康相談事業	一般会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	一部達成	委託ではありませんが、市民健康相談室の健康相談業務を臨時職員保健師により実施しました。臨時職員保健師をハローワーク・広報等で募集していますが、応募が少ないため、H22の実績は50%となっています。 【臨時職員による市民健康相談室・相談業務の実施割合】 H20実績値 51% H21実績値 53% H22実績値 50%			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
	計画額(千円)	14,705	17,115	19,522	51,342
	予算額(千円)	14,165	13,847	16,882	44,894
	決算額(千円)	11,986	13,720	13,292	38,998

事業番号	取り組み課題			担当課		
20	がん検診等の自己負担額を見直します			保健福祉課		
目指す成果	目標	対象事業	会計区分			
適正な価格で健(検)診等を受診できるようにします	18年度に1割であった「がん検診等の自己負担割合」を3割とします	健康診査事業 がん検診事業	一般会計			
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由					
未実施(先送)	がん検診受診率が低いことから、受診率向上のために自己負担割合の一割負担を継続しているため目標は達成できていません。 【がん検診受診率%】					
	子宮がん	乳がん	肺がん	大腸がん	胃がん	
	H20実績値	21.7	28.3	25.2	23.9	12.4
	H21実績値	22.1	31.3	25.5	22.3	12.1
	H22実績値	22.7	32.1	26.3	22.7	11.6
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計		
計画額(千円)	583,161	599,503	616,956	1,799,620		
予算額(千円)	604,856	606,878	574,616	1,786,350		
決算額(千円)	539,299	567,473	599,607	1,706,379		

事業番号	取り組み課題			担当課	
21	市立病院に併設された「夜間小児急病センター」を充実させます			保健福祉課	
目指す成果	目標	対象事業	会計区分		
小児救急患者が土曜、休日の昼間、23時以降の夜間も安心して受診できます	医師会との協議等を重ね、可能性を研究します	夜間・休日等救急医療対策事業	一般会計		
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由				
一部達成	医師会と出勤医師(小児科医)の不足の状況について協議をしました。 小児科医の確保等に課題があるため、土日の昼間、平日23時以降の診療時間の拡大などの目標達成はできませんでした。				
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計	
計画額(千円)	276,997	277,207	277,207	831,411	
予算額(千円)	283,271	284,080	286,390	853,741	
決算額(千円)	382,960	286,969	275,706	945,635	

事業番号	取り組み課題			担当課
22	国民健康保険事業の円滑な運営と経理の適正化を図るため、収納員による臨戸集金制度を見直します			保険課
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分
	収納率が向上し、国民健康保険財政の健全化につながります	18年度に37.06%であった「口座振替率」を42%にします	保険料賦課徴収事業(収納員に係る報酬)	国民健康保険特別会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
未達成	<p>○納付意識の高い口座振替をしている高齢者が、平成20年度に後期高齢者医療保険に移行し、また、平成21年度から年金特徴が開始されたことにより、口座振替率が下がっています。平成22年度においては目標値には達していませんが、収納指導員等を活用し、パンフレットを配布するなどPRIに努め、前年度比では上昇しています。</p> <p>【口座振替率】  H20実績値 37.91%  H21実績値 24.74%  H22実績値 26.24%</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	24,557	21,668	14,446	60,671
予算額(千円)	30,000	15,618	15,618	61,236
決算額(千円)	16,944	12,999	12,965	42,908

事業番号	取り組み課題			担当課
23	国民健康保険の医療費適正化を目指し、生活習慣病対策に有効な特定健康診査を実施します			保険課
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分
	国民健康保険加入者の糖尿病等の生活習慣病有病者、予備群が減少します	「メタボリックシンドロームの該当者及び予備群」を20年度と比較して24年度までに10%以上減らします。	生活習慣病対策事業	国民健康保険特別会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	<p>目標達成に向け特定健康診査受診のチラシ・ポスターの掲示、健康診査共通受診券の郵送、パートナー講座等の取り組みを行ってきましたが、特定健康診査受診率は、目標値45%に対し、実施率24.6%、特定保健指導実施率についても目標値30%に対し実施率4%の結果でした。メタボリックシンドロームの該当者及び予備群は平成20年度27.9%平成22年度27.5%と僅かですが、0.4ポイント減少しました。</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	332,652	351,547	371,515	1,055,714
予算額(千円)	245,588	271,054	277,547	794,189
決算額(千円)	192,050	207,516	193,533	593,099

事業番号	取り組み課題			担当課
24	生活機能を維持、改善し、要支援・要介護状態になることを防ぐために、介護予防事業を行政、民間で連携して実施します			介護支援課・介護予防推進担当室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
介護予防サービスを地域で身近に利用できます		「介護予防事業への参加者数」を、高齢者人口の3%まで増やします	通所型介護予防事業 訪問型介護予防事業	介護保険特別会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	<p>目標達成に向け、チラシ・ポスターの掲示、在介、包括の地域活動や、パートナー講座等で事業の普及啓発を行ったが、介護予防事業への参加者数は目標を下回る結果(0.3%)となりました。一方、地域での自主活動を担う人材としてファシリテーター(進行役)を養成し、認知症予防教室の推進役として活動してもらするなど、市民の自主的な活動の促進に寄与しました。</p> <p>【介護予防事業への参加者数】  H20実績値 191人  H21実績値 255人  H22実績値 221人</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	56,933	56,933	56,933	170,799
予算額(千円)	62,505	21,264	23,775	107,544
決算額(千円)	10,352	25,778	25,919	62,049

## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第3項 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

事業番号	取り組み課題			担当課
25	就労可能な生活保護受給者の就職支援に向けて、民間のノウハウを活用しながらさまざまな指導、援助を行います			生活支援課
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分
	生活保護受給者の自立が促進できます	「就労支援プログラム参加者数」を 120 人程度とします	生活保護決定・実施事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	参加者は 263 人で、そのうち 150 人が就労決定し、約 2800 万円の扶助費を削減しました。 【就労支援プログラム参加者数】 H20 113 人 H21 225 人 H22 263 人			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	66,021	67,541	69,062	202,624
予算額(千円)	68,391	82,243	96,518	247,152
決算額(千円)	63,628	63,186	92,389	219,203

事業番号	取り組み課題			担当課
26	ひとり暮らしの高齢者に対し、急病や災害等の緊急事態に適切な対応を図り、日常生活の安心と安全を確保します			介護支援課・介護給付担当室
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分
	ひとり暮らし高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせるようになります	18 年度に 1,467 台であった「緊急通報装置設置台数」を 5%程度増やします	安心電話サービス事業	一般会計 介護保険 特別会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	目標値の 1,540 台に対し、平成 22 年度実績は 1,420 台と未達成ですが、ひとり暮らし高齢者の日常生活の安心、安全を確保することができました。また、常に入院・施設入所・家族との同居等の追跡調査を行うことで、利用中止者が増加し、全体の設置台数が伸び悩みました。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	68,100	70,141	72,972	211,213
予算額(千円)	63,061	64,655	65,515	193,231
決算額(千円)	62,184	62,564	61,004	185,752

事業番号	取り組み課題			担当課
27	ドメスティックバイオレンス対策を含めた要保護児童の支援を図るため、「要保護児童対策地域協議会」を核とした地域のネットワークと相談支援体制の充実を図ります			子育て支援課・家庭児童相談室
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分
	児童虐待及びドメスティックバイオレンス等に関する予防・早期発見・被害者への支援が充実します	18年度に5回開催した「代表者会議・実務担当者会議の開催回数」を増やします	児童虐待等早期発見・対応事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	柏児童相談所、警察、千葉県女性サポートセンター等、関係機関との連携を強化し個別支援会議・情報共有会議・3保健福祉センター連絡会議等を実施し被害児(者)への支援を行いました。 【代表者会議・実務担当者会議の開催回数】 H19 7回 H20 7回 H21 7回			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	14,881	14,981	14,981	44,843
予算額(千円)	14,783	15,247	15,617	45,647
決算額(千円)	10,439	11,230	14,969	36,638

事業番号	取り組み課題			担当課
28	北山会館施設(斎場)の整備に努めます			高齢者福祉課
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分
	斎場(炉)の使用期間が延長され、施設が適切に維持されます	斎場(炉)の定期改修を始めます	北山会館・式場管理運営事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	・火葬炉の改修工事を5年計画(H21～H25)で行っています。 10基(及び汚物炉)の火葬炉のうち、平成21年度2基、平成22年度2基、合計4基の改修工事を行いました。			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	94,193	101,193	101,193	296,579
予算額(千円)	97,189	108,996	102,883	309,068
決算額(千円)	104,446	102,078	103,892	310,416

事業番号	取り組み課題			担当課	
29	高度で専門的な小児医療を提供するため、市立病院に「地域周産期母子医療センター」及び「出産センター」を開設します			病院事業企画管理室	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	出産を控えた地域住民の妊婦の方々が、安全で安心して出産できるようになります	18年度に56.4%であった「小児3科及び産婦人科の紹介率」を66.4%程度に向上させます	小児医療センターの充実を図り小児医療を担う	病院事業会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	一部達成	市立病院のスタッフ2名が新生児蘇生法インストラクター資格を取得するなど、地域産婦人科医師会との連携に取り組んでいましたが、紹介率の向上にはいたりませんでした。 【小児3科及び産婦人科の紹介率】 H20実績値 68.8% H21実績値 60.4% H22実績値 56.5%			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
	計画額(千円)	5,200	3,000	3,000	11,200
	予算額(千円)	6,210	7,499	26,951	40,660
	決算額(千円)	0	17,807	27,877	45,684

事業番号	取り組み課題			担当課	
30	地域完結型の医療提供体制を構築するため、地域の医療機関との役割分担を推進するとともに、地域がん診療連携拠点病院の指定を受けるなど地域医療連携を強化します			病院事業企画管理室	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	地域の医療機関との役割分担が図れます	18年度に47.2%であった「患者紹介率」を57.2%程度に向上させます	急性期患者の医療を行なう	病院事業会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	一部達成	市立病院医師の松戸市医師会への参加などを行ってきましたが、地域医療機関との連携及び機能分化等の問題点を解決するために時間を要したためです。 【患者紹介率】 H20実績値 60.8% H21実績値 47.7% H22実績値 48.3%			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
	計画額(千円)	0	0	0	0
	予算額(千円)	0	0	0	0
	決算額(千円)	0	0	0	0

事業番号	取り組み課題			担当課
31	病院事業において医療安全体制を確立するため、職員の安全に対する意識の醸成を図ります			病院事業企画管理室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
病院事業を信頼し、安心して受診できる患者が増えます		18年度にのべ1,029人であった「医療安全研修会参加人数」を30%程度増加させます	患者の安全を図り医療事故を防止する	病院事業会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
未達成		<p>毎回、トピックなテーマを取り入れながら実施し、4年間で約3,000名の受講がありました。目標人数は下回りました。</p> <p>【医療安全研修会参加人数】</p> <p>H20実績値 646人 H21実績値 633人 H22実績値 653人</p>		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	300	300	300	900
予算額(千円)	334	334	334	1,002
決算額(千円)	100	278	212	590

事業番号	取り組み課題			担当課
32	病院事業において、優秀な医師、看護師等を確保し、人材の育成を図ります			病院事業企画管理室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
医療の質が確保されます		「医師、看護師の充足率」100%を目指します	患者の安全を図り医療事故を防止する	病院事業会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
一部達成		<p>看護師確保のため看護師募集パンフレットの作成、看護師就職説明会への参加、看護学校への訪問を実施しました。また、22年度からは看護師確保を目的とした奨学金貸付の条例を策定しました。</p> <p>医師充足率 看護師充足率</p> <p>H20実績値 88.2% 89.6% H21実績値 92.3% 91.1% H22実績値 94.5% 91.5%</p>		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	2,250	2,250	2,250	6,750
予算額(千円)	1,400	750	1,383	3,533
決算額(千円)	3,167	1,508	1,412	6,087

事業番号	取り組み課題			担当課
33	病院事業において、経営の自立化、安定化を図り、経営基盤を強化するため DPC 等を導入し、原価管理の徹底を行い経営の効率化を図ります			病院事業企画管理室
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
経営の自立化、安定化を図ることができ、単年度黒字経営を目指します	18 年度に 97.8%であった「病院事業の経常収支比率」を 100%にすることを目指します	病院事業の経営管理をする	病院事業 会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	<p>診療報酬の改定等により、経常利益を計上し、経常収支比率は好転しました。しかしながら、最終的には純損失を計上しており、累積欠損金を減らすには至りませんでした。また、減少させた一般会計からの繰入金金を、一層減らしていくために、医師の不足・偏在及び看護師等の不足を解消し、医療の質の更なる向上を図り、経営の自立化・安定化を目指します。平成 21 年 4 月より DPC を導入しました。</p> <p>【経常収支比率】  H20 実績値 98.9%  H21 実績値 100.5%  H22 実績値 100.1%</p>			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合計
計画額(千円)	0	0	0	0
予算額(千円)	0	0	0	0
決算額(千円)	0	0	0	0

## 第 2 節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第 4 項 福祉のための基盤整備

事業番号	取り組み課題			担当課
34	のぞみ学園の運営方法を見直します			障害福祉課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
のぞみ学園の機能強化が図られます	障害者自立支援法への移行について検討を始めます	のぞみ学園管理運営事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	平成 22 年 4 月から就労継続支援 B 型と自立訓練(生活訓練)の事業所に移行しました。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

事業番号	取り組み課題			担当課
35	新たな保育ニーズに対応するため、民間保育所を2ヶ所、開設します			保育課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
待機児童の解消につながります	18 年度に 45 ヶ所であった「保育所数」を 2 ヶ所増やします	民間保育所関係事業 (建設費補助金)	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	H20.4 東松戸保育園 H21.4 グローバリーキッズ の 2 園が開設しました。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	150,000	0	0	150,000
予算額(千円)	139,700	0	0	139,700
決算額(千円)	139,700	0	0	139,700

事業番号	取り組み課題			担当課
36	公立幼稚園や認定こども園のあり方について検討します			保育課 学務課
目指す成果	目標	対象事業		会計区分
多様な保育ニーズに対応できる幼児教育の方向性が検討できます	保育ニーズの多様化に対応できる幼児教育の検討を始めます	民間保育所関係事業 市立幼稚園管理運営事業		一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
未実施(先送)	国は平成25年度以降に幼保一元化の新制度導入を目指しています。これを踏まえ、国の動向を把握しながら今後も検討していきます。また、平成20年度末をもって中部小学校附属幼稚園を休園したことから、公立幼稚園は実質的に全て廃止状態となっています。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

### 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

#### 第1項 生涯学習の推進

事業番号	取り組み課題			担当課
37	公民館は、市民グループや団体の学習活動を支援します			公民館
目指す成果	目標	対象事業		会計区分
市民の自主的な学習や、その成果を生かす機会が拡充されます	18年度に6団体あった「自主企画団体」を9団体に増やします	市民文化活動支援事業(公民館分)		一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	平成19年度3団体、平成20年度5団体、平成21年度12団体、平成22年度は6団体が増え、現在25団体が活動しています。			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	446	446	446	1,338
予算額(千円)	446	511	577	1,534
決算額(千円)	325	488	561	1,374

事業番号	取り組み課題			担当課
38	(財)松戸市おはなしキャラバンのあり方について検討します			図書館
目指す成果	目標	対象事業		会計区分
民間や地域人材を有効に活用することにより、読書普及活動が促進され、コストの削減を図ることができます	18年度に64人であった「読書普及に関するボランティア」の人数を5割以上増やします	幼児・児童の読書普及事業		一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	20年度をもって(財)おはなしキャラバンを解散しました。「子ども読書推進センター」を設置し幼児・児童の読書普及活動を行う人々の支援事業の充実をはかりました。ボランティア数は、平成18年度の5割増となり、確実に増加しています。市の事業実施に参加しています。 【読書普及に関するボランティア数】 H20実績値 86人 H21実績値 86人 H22実績値 99人			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	51,691	44,675	37,659	134,025
予算額(千円)	46,927	35,786	4,232	86,945
決算額(千円)	42,869	33,681	3,192	79,742

事業番号	取り組み課題			担当課
39	市民会館や図書館等の社会教育施設の充実を図るため見直しを行います			生涯学習本部企画管理室 図書館 社会教育課 市民会館
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
生涯学習ニーズを反映し、地域性、利便性を考慮した社会教育施設の配置が行われます		施設の稼働率、利用者を増やします	生涯学習センター建設事業 図書館管理運営事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
未実施(先送)	現状では松戸市の生涯学習についてのコンセプトを確立するため、社会教育担当の所属長による会議を随時開催し、各施設の状況や課題、方針等について検討を行っています。 今後は、すで実施されている「文化の香りのする街構築プロジェクト」、「公共施設再編整備プロジェクト」、「松戸駅周辺地域活性化プロジェクト」等の関連部署と担当課が連携しながら進めていきます。 よって検討会議の設置については、状況を見ながら考えていくこととなります。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

### 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

#### 第2項 学校教育の推進

事業番号	取り組み課題			担当課
40	児童生徒が基礎基本を身に付け、3R(読み・書き・計算)とRs(社会的責任)の確実な定着をはたすための指導を充実させていきます			指導課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
学力向上に関する理論構築と確実な実践により、児童生徒の自己効能感が向上しカリキュラム・教員の質及びスクールマネジメントの向上が図れます		全国学力・学習状況調査における国の標準を上回ります	学習指導事業	一般会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
未実施(先送)		全国学力・学習状況調査に係る国の制度変更に伴い、具体的な数値はありません。しかし、児童生徒の学力向上のため、言語活動の充実を図ることを目指した英語ICT教材等の開発により、学校での取り組みが充実し児童生徒の学習に対する意欲が向上しました。また、教職員研修の内容を工夫し資質向上に努めました。		
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	123,684	234,384	146,384	504,452
予算額(千円)	107,579	151,498	149,027	408,104
決算額(千円)	102,383	144,296	160,497	407,176

事業番号	取り組み課題			担当課															
41	スタッフ派遣システムの充実を図り、特色ある学校づくりを推進します			生涯学習本部企画管理室															
目指す成果		目標	対象事業	会計区分															
特色ある学校づくりが図れます		スタッフ派遣校を増やします	特色ある学校づくり推進事業	一般会計															
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由																	
未達成		<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの派遣を推進しました。</li> <li>・各学校は課題解決に向けスタッフ派遣を活用し創意工夫ある取組みを行いました。</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>派遣校数</th> <th>派遣人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H19</td> <td>63</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>62</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>46</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>47</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table>			年度	派遣校数	派遣人数	H19	63	94	H20	62	71	H21	46	48	H22	47	61
年度	派遣校数	派遣人数																	
H19	63	94																	
H20	62	71																	
H21	46	48																	
H22	47	61																	
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計															
計画額(千円)	146,568	147,188	147,508	441,264															
予算額(千円)	148,357	108,957	107,417	364,731															
決算額(千円)	158,569	102,415	100,388	361,372															

事業番号	取り組み課題			担当課
42	不登校の解消に向けた早期発見・早期対応の体制と相談支援体制を充実します			教育研究所
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
不登校児童生徒の早期の学校復帰や社会的自立ができるようになります		適応指導教室を1ヶ所増やします	教育相談事業	一般会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
一部達成		平成22年2月に旧古ヶ崎南小学校に適応指導教室を移設、大幅に施設・設備が拡充しました。不登校対策の拠点として指導と相談の一体化により個に応じた支援の充実、効果的な支援方法の研究など相談支援体制が充実しました。平成22年度正式通級生の中学3年生は、全員が希望した進路先へ進学しました。移設により、一ヶ所増に匹敵する効果があると考えています。		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	15,608	15,608	15,608	46,824
予算額(千円)	16,727	45,044	17,996	79,767
決算額(千円)	14,688	38,742	13,868	67,298

事業番号	取り組み課題			担当課
43	市立高等学校のあり方について検討します			市立高校
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
時代の要請に応じた市立高校になります		生徒の個性・能力の伸長と多様化する進路希望を達成させます	特色ある教育活動推進事業	一般会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
一部達成		生徒のニーズに応じ、必修・基礎教科の確実な定着のため習熟度別、少人数制、チームティーチング指導等の教育課程の充実を図り、キャリア発達教育により、3年間を通して主体的な進路選択、進路決定ができる力をつけさせました。		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

事業番号	取り組み課題			担当課																
44	公立小・中学校の耐震化を推進します			教育施設課																
目指す成果	目標	対象事業		会計区分																
小中学校の耐震化が推進され、より安全で安心な学校施設が整備されます	18年度に43.2%であった「小・中学校の耐震化率」を55.4%程度に向上させます	小学校大規模改造耐震改修事業	中学校大規模改造耐震改修事業	一般会計																
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由																			
達成	<p>校舎に比し、体育館の改修工事費用が安価で済むため、避難所を確保する目的も兼ねて体育館の耐震化工事を優先的に多く行ったことにより、結果的に耐震化率の向上へと繋がりました。</p> <p>【小・中学校の耐震化率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H20実績値</td> <td>37.2%</td> <td>62.2%</td> <td>46.0%</td> </tr> <tr> <td>H21実績値</td> <td>43.9%</td> <td>68.8%</td> <td>52.5%</td> </tr> <tr> <td>H22実績値</td> <td>50.0%</td> <td>71.9%</td> <td>57.6%</td> </tr> </tbody> </table>					小学校	中学校	合計	H20実績値	37.2%	62.2%	46.0%	H21実績値	43.9%	68.8%	52.5%	H22実績値	50.0%	71.9%	57.6%
	小学校	中学校	合計																	
H20実績値	37.2%	62.2%	46.0%																	
H21実績値	43.9%	68.8%	52.5%																	
H22実績値	50.0%	71.9%	57.6%																	
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計																
計画額(千円)	301,800	353,927	355,830	1,011,557																
予算額(千円)	300,000	652,900	906,000	1,858,900																
決算額(千円)	263,429	430,561	785,699	1,479,689																

事業番号	取り組み課題			担当課								
45	教育効果及び教育財政の維持・改善のため、小中学校の適正規模適正配置を見直します			学務課								
目指す成果	目標	対象事業		会計区分								
教育資源の有効活用が促進されるとともに、良好な教育環境が維持されます	大規模校を緩和します	学区審議会運営事業		一般会計								
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由											
一部達成	<p>市内全学校の児童生徒数の動向に注視し、児童生徒数が急増している学校においては、校舎の増築を実施し、さらに、学校学区の見直しや新設等も視野に入れた検討を行っています。</p> <p>基盤整備の領域が中心になり、年度ごと一定量の成果が出るものでないため、指標設定の難しさがあります。それゆえに、達成率の向上はみられませんでした。</p> <p>【大規模校解消率】</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>H18基準値</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>H20実績値</td> <td>94%</td> </tr> <tr> <td>H21実績値</td> <td>92%</td> </tr> <tr> <td>H22実績値</td> <td>92%</td> </tr> </tbody> </table>				H18基準値	95%	H20実績値	94%	H21実績値	92%	H22実績値	92%
H18基準値	95%											
H20実績値	94%											
H21実績値	92%											
H22実績値	92%											
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計								
計画額(千円)	279	279	279	837								
予算額(千円)	274	274	257	805								
決算額(千円)	79	95	70	244								

事業番号	取り組み課題			担当課
46	ICT 時代に対応した環境を整備します			生涯学習本部企画管理室
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
情報化に対応した授業が促進されるとともに、学校における校務、教務事務の高度化・効率化を図ることができます	教職員一人に一台のコンピュータを配置します	教育情報化推進事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	教育の情報化を図るため、教育情報センターを中核とする教育情報ネットワークの基盤整備等を実施しています。 平成21年度に補助金等を活用し、教職員一人に一台のコンピュータを整備、目標を達成しました。 【教務用パソコンの整備率】 H17 基準値 0% H20 実績値 31% H21 実績値 100% H22 実績値 100%			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	53,439	53,439	53,439	160,317
予算額(千円)	60,216	63,926	83,179	207,321
決算額(千円)	58,643	131,573	75,274	265,490

### 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

#### 第3項 生涯にわたるスポーツ活動の支援

事業番号	取り組み課題			担当課
47	地域スポーツ活動の活性化を図るため、総合型地域スポーツクラブの創設を支援します			スポーツ課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
世代や種目を越えた交流や多様なスポーツ活動の機会が増えます		総合型地域スポーツクラブを1団体設立します	スポーツ活動支援事業	一般会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
達成		地域自主運営に向け体育指導員を中心にスポーツ教室(8種目・月2回程度)を開催し老若男女を問わない取組みを行い、世代間の交流を行いました。現在、会員数は99名ですが、今後は会員数やスポーツ種目を増やしていきます。 平成22年3月、小金原に松戸市で第1号となる総合型地域スポーツクラブ、「すぼ・かる小金原」が誕生しました。		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	9,169	8,964	9,169	27,302
予算額(千円)	12,613	11,389	9,098	33,100
決算額(千円)	7,512	9,973	8,794	26,279

事業番号	取り組み課題			担当課
48	松戸運動公園体育館施設を計画的に改修するとともに、公共スポーツ施設の運営方法やあり方について検討します			スポーツ課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
生涯にわたってスポーツに親しむ場の提供が可能になります		18年度に253,130人であった「運動公園体育施設の利用者数」を6%程度増やします	松戸運動公園管理運営事業 新松戸プール管理運営事業 松戸中央公園プール管理運営事業	一般会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
一部達成		平成22年度より予約システムを導入したことにより、前年より利用者が減少した理由として、利用当日の支払いの際、実利用人数を確認することができるようになった事、また3月の震災の影響により営業日数が減少したことが原因と思われる。 【利用者人数】 H20実績値 224,304人 H21実績値 240,652人 H22実績値 228,118人		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	208,336	238,336	108,336	555,008
予算額(千円)	271,369	153,671	131,710	556,750
決算額(千円)	264,804	237,032	138,405	640,241

事業番号	取り組み課題			担当課
49	スポーツ団体への減免も含め、受益者負担の考え方に基づいた使用料金の徴収を検討します			スポーツ課 社会教育課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
スポーツ施設利用者の公平感を保つことができます	「スポーツ施設の受益者負担等の検討プロジェクト」を設置します	松戸運動公園管理事業等	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
未実施(先送)	平成 23 年度にプロジェクトを設置し検討します。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

### 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

#### 第4項 国際化の推進と平和意識の高揚

事業番号	取り組み課題			担当課
50	外国人市民の生活利便性の向上に努めるとともに、種々の意見要望を反映した国際化施策を推進します			国際交流担当室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
外国人市民が暮らしやすくなる		19年度に82.7%であった「外国人市民の満足度」を83.0%にします	国際化施策推進事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集が困難な外国人市民を支援するため、広報まつどの掲載記事を一部抜粋して5ヶ国語に翻訳して情報提供しているほか、新たに、災害対応にかかわる「生活ガイドブック」(3ヶ国語)を作成しました。また、大震災時には災害情報を2ヶ国語に翻訳して、ホームページで公開しました。</li> <li>・目標達成状況については、H19年度に実施した「松戸市における外国人市民生活アンケート」以降、把握できていません。</li> </ul>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	926	926	926	2,778
予算額(千円)	913	916	846	2,675
決算額(千円)	689	780	618	2,087

事業番号	取り組み課題			担当課
51	平和イベントを通して、多くの市民に対し平和都市宣言の趣旨を広めます			総務課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
平和に関する意識が高まります		18年度に48.3%であった「世界平和都市宣言の認知度」を51%とします	平和事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	<p>平成22年度については、戦後65年世界平和都市を宣言して25周年の節目の年として特別展「原爆展」を開催するなど、「継承・保存・啓発」の3つの視点から平和大使長崎派遣や平和の集いなど各種平和事業を実施して平和意識の高揚に努めました。</p> <p>【世界平和都市宣言の認知度】  H20実績値 57%  H21実績値 53%  H22実績値 56%</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	1,169	1,221	1,169	3,559
予算額(千円)	3,079	3,061	4,837	10,977
決算額(千円)	2,691	2,738	4,104	9,533

### 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

#### 第5項 青少年の健全育成

事業番号	取り組み課題			担当課	
52	青少年が地域活動に参加する機会を増やすため、子ども会、ジュニアリーダー、スポーツ団体等への加入を呼びかけます			青少年課 スポーツ課	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	青少年が地域活動に参加することにより、地域社会の一員であることの意識を醸成するとともに、自己の成長も促進されます	18年度に43.7%であった「青少年育成団体への帰属率」を、45%程度に高めます	青少年自立支援事業	一般会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	未達成	青少年育成団体への帰属率を高めるため、子ども祭りやキャンプ、スポーツ大会などの行事を行ってきましたが、帰属率の増加には至りませんでした。 【青少年育成団体への帰属率】 H20実績値 44.5% H21実績値 44.2% H22実績値 40.2%			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
	計画額(千円)	31,799	31,799	33,292	96,890
	予算額(千円)	27,760	27,552	33,644	88,956
	決算額(千円)	26,508	26,216	32,254	84,978

### 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

#### 第6項 多様な文化・芸術の創造

事業番号	取り組み課題			担当課	
53	博物館機能の充実を図るとともに、市の保有する郷土の歴史や美術品をデジタル画像で配信します			博物館 社会教育課	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	市の保有する歴史的な資産や美術品をいつでも、どこでも鑑賞することができるようになります	市民の歴史や美術品に対するニーズを、企画展示等に活かします	博物館展示事業	一般会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	一部達成	常設展示されていなかった市立博物館所蔵の重要文化財をエントランス展示で順次公開しました。デジタル美術館は、社会教育課美術館準備室にて実施しました。博物館所蔵品のデジタル画像配信は行っていません。常設展示においては、観覧者がより理解しやすくするため、解説シート・単眼鏡の設置、コンパニオンによる解説内容の見直しを行いました。			
		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
	計画額(千円)	22,178	22,178	52,064	96,420
	予算額(千円)	24,314	23,766	24,279	72,359
	決算額(千円)	18,736	20,657	21,533	60,926

## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第1項 良好な生活空間の実現

事業番号	取り組み課題			担当課
54	福祉施策の一環として、市営住宅を供給します			住宅政策課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
民間住宅を借上げることにより、住宅困窮者(低所得者・高齢者等)が低廉で良質な住宅に暮らせるようになります	18年度に225戸であった「借上げ方式の市営住宅」を30戸程度増やします	市営住宅供給事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	借上げ方式の市営住宅を新たに35戸整備し、260戸にしました。			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	0	0	58,190	58,190
予算額(千円)	0	0	55,711	55,711
決算額(千円)	0	0	47,900	47,900

事業番号	取り組み課題			担当課
55	次代の子どもたちに残せる、良好なまちの景観を形成するため、景観計画を策定します			都市計画課・景観担当室
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
地域特性を活かした市民の共有財産としての景観を創造するための方針やルールができます	景観計画を策定します	都市景観推進事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	平成 23 年 3 月に景観計画を策定し、景観条例を制定しました。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	1,185	4,650	4,175	10,010
予算額(千円)	1,065	4,543	7,346	12,954
決算額(千円)	1,216	4,253	6,405	11,874

## 第 4 節 安全で快適な生活環境の実現

### 第 2 項 人と自然が共生するまちづくり

事業番号	取り組み課題			担当課
56	身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します			みどりと花の課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
緑豊かな街づくり活動に参加する団体が増えます		18年度に6団体であった「森林ボランティア団体数」を9団体に増やします	樹林等保全事業 公共用地等緑化事業 市民参加緑化事業 緑地保全基金積立金	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	<p>毎年、里やまボランティア入門講座の開催をきっかけとして、市民ボランティア団体が結成されています。その団体の活動を通して樹林地保全意識が高まり、活動エリア(森)を別の場所に拡大する団体も現れ、団体数として目標値を超える実績となっています。また、地権者にとっても樹林地を良好な状態で永続的に維持できるため、市内の樹林地保全エリアが確実に増え緑豊かな街づくりに貢献しています。</p> <p>【森林ボランティア団体数】 H20実績値 9団体 H21実績値 11団体 H22実績値 13団体</p>			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	233,052	232,439	235,701	701,192
予算額(千円)	222,240	251,372	235,229	708,841
決算額(千円)	229,336	237,180	246,331	712,847

事業番号	取り組み課題			担当課
57	社会情勢の変化に応じた組織経営の効率化・活性化を図るため、松戸みどりと花の基金の今後のあり方を検討します			みどりと花の課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
松戸みどりと花の基金の新たなあり方が決定されます		方針を決定します	市民参加緑化事業(再掲)	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	<p>基金の目指す方向が、市民、ボランティア団体、市内企業等に参加を求め、協働作業、連携事業を通じて地域における豊かなコミュニティの形成、身近なみどりと花を守り育て増やすことであり、公益性が高いことから公益財団法人への移行を目指しています。平成 24 年4月の認定申請に向けて、現在、新法人の定款等諸規定の作成、評議員・役員等の選定、県との事前協議を進めています。</p>			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

事業番号	取り組み課題	担当課		
58	公園や緑地で緑や花とふれあえる地域活動ができるように、市民団体等と連携して管理運営を行います	公園緑地課		
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
市民団体と行政が連携して管理する公園や花壇が増えます	18年度に91ヶ所であった「市民団体が管理を行う公園」の数を10ヶ所以上増やします	市内公園緑地管理事業(維持管理業務) 総合公園管理事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	目標とした「市民団体が管理を行う公園」の数について、対象となる公園数が平成22年度において106公園となり、当初の目標値を達成できました。 <b>【市民団体が管理を行う公園数】</b> H20実績値 102か所 H21実績値 103か所 H22実績値 106か所			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	559,526	565,956	572,445	1,697,927
予算額(千円)	539,723	547,582	521,765	1,609,070
決算額(千円)	531,903	535,498	502,126	1,569,527

事業番号	取り組み課題	担当課		
59	水辺に対する多様な市民の要求や活動に応えられるように、河川の環境を活かした水辺空間を整備します	河川清流課・清流ルネッサンス担当室		
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
良好な水辺空間にふれあえる場所が増えます	18年度に50%であった「水辺施設の整備率」を60%程度にします	水辺拠点事業 河川環境用水確保事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	小山親水水路広場の設置、大金平環境整備を行いました。 <b>【水辺施設の整備率】</b> H20実績値 53% H21実績値 53% H22実績値 55%			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	34,450	37,650	24,850	96,950
予算額(千円)	32,025	36,753	20,977	89,755
決算額(千円)	25,292	21,247	13,116	59,655

事業番号	取り組み課題			担当課
60	国・県などの河川管理者や市民団体などと連携して、環境学習や自然体験活動などを支援します			河川清流課・清流ルネッサンス担当室
目指す成果	目標	対象事業		会計区分
市民が主体となって河川を活用した活動が行えるようになります	18年度に70%であった「市民主体のイベント等の割合」を75%程度にします	水辺活動推進事業 排水規制指導事業 水質改善推進事業(浄化施設整備業務・川をきれいにする啓発業務)		一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	「市民主体のイベント」を実施しました。 ・江戸川カッパ市、献灯まつり、坂川こいのぼり 【市民が主体となったイベントの割合】 H20実績値 72% H21実績値 73% H22実績値 74%			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	9,164	9,164	9,164	27,492
予算額(千円)	29,722	10,943	7,753	48,418
決算額(千円)	7,473	5,559	4,664	17,696

## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第3項 リサイクル型の都市づくり

事業番号	取り組み課題			担当課
61	環境負荷を軽減する取り組みを推進するため、新規の住宅建設に当たり太陽光発電などの設置を促進します			環境計画課・減 CO2 担当室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
太陽光発電による発電量が増加します		17年度に年間148基であった「住宅への太陽光発電設置基数」を3割以上増やします	地球温暖化防止事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	平成21年度より、1kWあたり1万円で上限3kW3万円の補助事業を開始しました。 【補助件数】 平成21年度 108件 平成22年度 211件 【住宅への太陽光発電設置基数】 H20実績値 177基 H21実績値 287基 H22実績値 359基			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	1,808	1,808	1,808	5,424
予算額(千円)	15,666	12,529	14,737	42,932
決算額(千円)	11,122	8,176	13,688	32,986

事業番号	取り組み課題			担当課
62	「家庭でできる省エネルギーの取り組み」や「緑のカーテン」など、家庭や企業でできる地球環境にやさしい省エネルギー対策の普及促進を図ります			環境計画課・減 CO2 担当室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
省エネルギー対策に取り組む人々や企業が増えます		「地球にやさしい行動宣言者数」を19年度実績の2倍以上にします	地球温暖化防止事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	地球にやさしい行動宣言者数は毎年継続されるため、3年間の累計で1,783名となり、目標の2倍以上に対し4.3倍となりました。平成20年度より無記名方式のB宣言も開始し、平成22年度実績は14,576名の宣言をいただきました。			
再掲	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	1,808	1,808	1,808	5,424
予算額(千円)	15,666	12,529	14,737	42,932
決算額(千円)	11,122	8,176	13,688	32,986

事業番号	取り組み課題			担当課
63	廃棄物の再資源化を図るため、市内全域での集団回収の利用を拡大します			環境業務課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
資源が有効活用され、ごみ処理コストが削減できます		18年度に459団体であった「集団回収の利用団体数」を480団体程度まで増やします	民間回収資源化システム支援事業	一般会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
一部達成		18年度に459団体であった「集団回収の利用団体数」は、22年度末で471団体でした。その理由として、リサイクル活動は、市内の約8割の地域で実施されているが、戸建住宅等が点在している地域でリサイクル活動が行われていないことから、このような地域における集団回収への取り組み方法の検討が必要になっています。		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	262,937	262,937	262,937	788,811
予算額(千円)	246,716	251,727	264,091	762,534
決算額(千円)	194,372	220,874	222,340	637,586

事業番号	取り組み課題			担当課
64	リユース(再利用)に関する意識を向上させるため、木製粗大ごみ再生事業を促進します			環境業務課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
木製の粗大ごみを再生展示し、再利用を啓発することによって、物を大切に心が育まれます		18年度に2,759人であった「リサイクル事業の来場者数」を4,000人程度まで増やします	木製粗大ごみ再生事業	一般会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
未達成		18年度に2,759人であった「リサイクル事業の来場者数」は、22年度2,304人となり目標を達成できませんでした。未達成の理由として、展示場所(和名ヶ谷CC内設置)の警備上の問題があり、土曜・日曜及び祝日の開場ができないことが考えられます。この事業の成果としては、木製再生品購入希望者が年間1,000人程度いることから物を大切に再使用する心の醸成に役立ったと考えています。しかし、平成22年度事業仕分けで、目的は妥当だが費用対効果が低いとの指摘があり、23年度より廃止しました。		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	4,201	4,201	4,201	12,603
予算額(千円)	4,207	4,207	4,207	12,621
決算額(千円)	4,191	4,188	4,175	12,554

事業番号	取り組み課題			担当課
65	資源循環型社会を構築するため、ごみの減量・リサイクルを促進します			環境計画課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
ごみの排出量が抑制されます	18年度に877gであった「原単位(一人一日あたり排出するごみの量)」を、870gに減らします	廃棄物適正処理推進事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	3R施策(リデュース・リユース・リサイクル)により原単位が減少しました。 (ごみの総排出量が減少傾向にあることも大きく影響しています。) 【一人一日あたりごみの排出量】 H20実績値 821g H21実績値 790g H22実績値 769g			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	300	300	300	900
予算額(千円)	300	300	300	900
決算額(千円)	300	300	300	900

事業番号	取り組み課題			担当課
66	最終処分量の削減を図りながら最終処分場を確保します			環境計画課・施設担当室
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
ごみ処理費用の削減が図られ、安定的なごみ処理が維持され、環境への負荷の低減につながります	18年度に19,252tであった「最終処分量」を、18,000tに減らします	ごみ処理事業(環境計画課・施設担当室)	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	焼却灰のエコセメント化及び圧縮ごみ(その他のプラスチックなどのごみ)の資源化により、最終処分量の削減を図りました。 (ごみの総排出量が減少傾向にあることも大きく影響しています。) 【最終処分量】 H20実績値 19,237t H21実績値 18,270t H22実績値 17,730t			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	38,163	38,163	38,163	114,489
予算額(千円)	35,463	34,058	42,571	112,092
決算額(千円)	25,079	25,637	29,430	80,146

事業番号	取り組み課題			担当課
67	安全で安定したごみ処理機能を維持するため、クリーンセンターの機器の更新等を行います			クリーンセンター
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
クリーンセンターの稼働期間が延長します	現状の処理能力を維持します	ごみ処理事業(クリーンセンター)	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	平成20年度・21年度にかけて基幹整備工事を実施し、処理能力を維持することができました。この工事により平成29年度まで稼働可能となりました。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	2,180,116	1,680,116	680,116	4,540,348
予算額(千円)	1,998,459	1,504,217	690,554	4,193,230
決算額(千円)	1,894,301	1,464,675	656,492	4,015,468

事業番号	取り組み課題			担当課
68	安全で安定したごみ処理機能を維持するため、和名ヶ谷クリーンセンターの機器の更新等を行います			和名ヶ谷クリーンセンター
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
和名ヶ谷クリーンセンターの稼働期間が延長します	現状の処理能力を維持します	ごみ処理事業(和名ヶ谷クリーンセンター)	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
未実施(先送)	平成 22 年度から基幹整備工事を実施する予定でしたが、基幹改良工事が国の交付対象事業となったことにより、実施時期を 2 年間延期しました。交付金を受けるための要件である「長寿命化計画」は平成 22 年度に実施済みであり、平成 23 年度は「基幹改良工事実施計画支援業務」を発注済み、工事の詳細計画を立案します。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	1,252,910	1,252,910	1,948,910	4,454,730
予算額(千円)	1,182,657	1,164,385	1,156,120	3,503,162
決算額(千円)	1,127,282	1,075,956	1,073,583	3,276,821

## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第4項 安全で安心な地域環境づくり

事業番号	取り組み課題			担当課	
69	災害発生時の市の対応体制を継続的に強化するため、前回の見直しから10年が経過した地域防災計画を見直します			防災課	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	災害に対する市の対応体制が強化されます	地域防災計画を改訂します	防災組織強化事業	一般会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	一部達成	平成22年度までに、松戸市地域防災計画の修正業務、パブリックコメントを終えました。 平成23年度現在、千葉県での確認行為や、松戸市防災会議での承認を終えましたので、今後千葉県へ修正した地域防災計画を報告し、また市民の皆さんへ公表する予定です。			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
	計画額(千円)	18,742	16,439	6,527	41,708
	予算額(千円)	16,050	7,497	16,052	39,599
	決算額(千円)	11,899	4,342	12,468	28,709

事業番号	取り組み課題			担当課
70	平成23年5月末までしか使用できない地域防災無線を見直し、費用対効果の高い移動系通信システムを構築します			防災課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
初期投資を大幅に抑えた移動系通信システムが導入されます		新移動系通信システムを構築します	防災施設整備事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	平成22年度までに準備作業を実施し、平成23年4・5月にMCA無線を活用した移動系無線システムに移行しました。			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	25,414	24,914	27,414	77,742
予算額(千円)	25,310	26,243	26,391	77,944
決算額(千円)	27,286	23,383	24,877	75,546

事業番号	取り組み課題			担当課
71	市民が自分の身を守るための3日間の水・食料等の備蓄を促し、さらに、民間企業等との災害協定を進めることによって、市の災害物資の備蓄のあり方を見直します			防災課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
行政は、備蓄資材を家庭での備蓄が困難なものにシフトすることができます		18年度に31.3%であった「水や食糧を備蓄している市民の割合」を39.3%まで増やします	生活支援物資供給事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
未達成	パートナー講座や広報まつど、ホームページなどを用い、防災情報の発信に努めています。また、独自のパンフレットの作成・配布や、ダビングした著作権フリーの啓発用DVDの配布なども行っています。 <b>【水や食料を備蓄している市民の割合】</b> H20実績値 33% H21実績値 33% H22実績値 29%			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	6,142	6,778	6,266	19,186
予算額(千円)	5,510	6,668	6,886	19,064
決算額(千円)	5,489	6,578	3,858	15,925

事業番号	取り組み課題			担当課
72	消防救急無線のデジタル化を県内共同で整備するとともに、指令業務の共同運用を促進します			指令課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
災害事案に対するより効果的かつ効率的な消防、救助、救急部隊等の消防力の投入が可能になります	消防救急無線を 24 年度までにデジタル化します	消防指令管制共同運用事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	消防指令管制システムリプレース及び消防救急無線のデジタル化に向け無線運用の検討を実施しました。また、地方自治法第 252 条の 2 第 1 項に基づく協議会設置に伴い、松戸市ほか 5 市消防指令事務協議会規約を議決し確立しました。今後、25 年度までにデジタル化する予定です。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	3,000	5,000	163,241	171,241
予算額(千円)	0	0	3,482	3,482
決算額(千円)	0	0	3,482	3,482

事業番号	取り組み課題			担当課
73	市内北部地区の災害対応力を強化するため、小金消防署を建替えます			消防総務課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
消防車両等の収容力や大規模災害時の災害活動拠点としての機能が高まります	18 年度に 5 台であった「車両収容台数」を倍増します	消防署建設事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	①建設用地の確定及び松戸市都市整備公社による用地先行取得をしました。 ②庁舎建設の為の実施設計を実施しました。 ③車両収容台数については、庁舎の建替えが完了していないため変更はありませんでした。 今後、23～24 年度に建替える予定です。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	18,008	274,632	249,980	542,620
予算額(千円)	0	0	35,191	35,191
決算額(千円)	0	0	27,381	27,381

事業番号	取り組み課題			担当課
74	救急車到着前の救命処置を的確に実施するため、バイスタンダーの育成及び民間事業所へのAED設置促進を図ります			消防救急課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
心肺機能の停止に対し、その場に居合わせた人が早期に救命処置を行うことができるようになります		18年度に31%であった「バイスタンダーによる心肺蘇生法実施率」を34%まで増やします	応急救護普及事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	事業所等へのAED設置及び救命講習会受講の普及促進を図り、バイスタンダー実施率向上を図りました。 AED設置数37%・救命講習会受講者15%前年比上昇しました。 【AED設置数】 【バイスタンダーによる心肺蘇生法実施率】 H20実績値 214台 41% H21実績値 244台 48% H22実績値 335台 46%			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	1,333	1,333	1,338	4,004
予算額(千円)	1,133	1,164	1,163	3,460
決算額(千円)	1,164	889	1,156	3,209

事業番号	取り組み課題			担当課
75	救急車の適正利用を推進するとともに、民間救急搬送事業を促進します			消防救急課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
本来に必要な人のために、救急業務の適正な運用が図られるようになります		平均現場到着時間(5分)を維持します	高度救急関係事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	総務省消防庁通知により、平成21年度に時間の捉え方が全国统一されたことから、従来までの数値より2分前後延びることとなりました。 救急出場件数の増加(前年比8%上昇)を抑制するため、救急車の適正利用に関する広報を実施しております。 【平均現場到着時間】 H20実績値 5.1分 H21実績値 7.17分 (H21から新基準) H22実績値 7.4分			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	20,878	21,347	21,830	64,055
予算額(千円)	20,041	33,547	25,274	78,862
決算額(千円)	15,250	25,004	24,232	64,486

事業番号	取り組み課題			担当課
76	吸殻の投げ捨てなど暮らしのマナーを守らない人を減らし、地域主体の安全で快適なまちづくりを推進します			生活安全課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
地域での環境美化や環境浄化の取り組みが増えます		18年度に0.42%であった「重点推進地区内の喫煙率」を半減させます	安全・快適まちづくり推進事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	重点推進地区でのポイ捨て、指定喫煙場所以外での喫煙の監視を行い違反者に対して過料の徴収を行いました。重点推進地区の周知徹底を図るため啓発活動を実施し、また、重点推進地区を示す路面標示のデザインを一新し、松戸駅周辺、八柱駅周辺に設置しました。 【重点推進地区内の喫煙率】 H20実績値 0.32% H21実績値 0.19% H22実績値 0.2%			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	6,037	6,037	6,037	18,111
予算額(千円)	11,812	5,537	5,209	22,558
決算額(千円)	6,549	3,056	4,385	13,990

事業番号	取り組み課題			担当課
77	安全で安心なまちづくり基金を活用して、地縁団体やボランティア団体との連携を強化し、子どもたちを犯罪被害から守る活動を促進します			生活安全課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
防犯活動に自主的に取り組む地域が増え、犯罪が起こりにくい環境が整備されます		18年度に130団体であった「防犯活動団体の登録数」を150団体まで増やします	地域ぐるみ安全・安心推進事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	市・警察・防犯協会が連携して、各地域の町会自治会などに活動を働きかけることにより目標値の約2倍の防犯活動団体数に増加させました。 【防犯活動団体の登録数】 H20実績値 213団体 H21実績値 288団体 H22実績値 295団体			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	25,029	25,029	25,029	75,087
予算額(千円)	63,571	36,268	34,502	134,341
決算額(千円)	58,022	33,166	38,944	130,132

事業番号	取り組み課題			担当課
78	市のホームページやメールを活用した犯罪情報提供を充実します			生活安全課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
不審者や犯罪に関する情報を随時、迅速に入手できます	18年度に7,201件であった「メールの登録数」を10,000件まで増やします	地域ぐるみ安全・安心推進事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	携帯電話やPCなどを利用したメールを配信することにより犯罪情報等を提供しました。 毎年、広報まつどの3月20日防犯特集号や防犯講話などで犯罪情報メールの周知を図り、登録者数が目標値を40%以上超え目標は達成しました。 【メールの登録件数】 H20実績値 12,362件 H21実績値 13,598件 H22実績値 14,140件			
再掲	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	25,029	25,029	25,029	75,087
予算額(千円)	63,571	36,268	34,502	134,341
決算額(千円)	58,022	33,166	38,944	130,132

事業番号	取り組み課題			担当課
79	鉄道事業者などに対し駐輪場の設置を促します			生活安全課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
駅周辺の放置自転車が減少し、安全な歩行空間が確保されます	18年度に2,179台であった「放置自転車台数」を1,800台程度まで減らします	放置自転車対策事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	平成22年度に東松戸駅、馬橋駅東口・西口において大規模な民間自転車駐車が開設されました。(民間1,500台、市営増設330台) 【放置自転車台数】 H20実績値 1,743台 H21実績値 2,065台 H22実績値 1,746台			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	106,919	106,919	106,919	320,757
予算額(千円)	107,042	106,204	111,340	324,586
決算額(千円)	102,152	102,343	101,932	306,427

## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第5項 自立を目指した消費者行政の推進

事業番号	取り組み課題			担当課
80	振り込め詐欺や悪質商法などの被害の未然防止のため、消費者の自立支援を促進します			消費生活課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
振り込め詐欺や悪質商法からの被害発生が防止できます	18年度に10.4%であった「消費者トラブルに巻き込まれた人の割合」を、10%に減らします	消費生活相談事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	平成22年度の市民意識調査で、「トラブルや被害に巻き込まれた」と回答した人は8.7%で、目標は達成されました。 【消費者トラブルに巻き込まれた人の割合】 H20実績値 未調査 H21実績値 9% H22実績値 8.7%			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	12,165	12,165	12,165	36,495
予算額(千円)	13,240	13,013	13,023	39,276
決算額(千円)	13,050	13,082	12,978	39,110

## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第1項 都市環境の整備

事業番号	取り組み課題			担当課
81	現在施行中の紙敷、秋山、二ツ木・幸谷、関台地区の長期化する各土地区画整理事業を早期に完了させます			都市整備課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
現在施行中の紙敷、秋山、二ツ木・幸谷、関台地区の各土地区画整理事業が進捗し良好な市街地が形成されています	18年度に31%であった「保留地処分率」を80%にします	土地区画整理事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	残保留地の早期処分及び残工事の早期整備を完了しました。 【保留地処分率】 H20実績値 60.3% H21実績値 69.8% H22実績値 82%			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	1,800,926	147,604	90,907	2,039,437
予算額(千円)	1,723,830	53,888	185,032	1,962,750
決算額(千円)	1,898,999	121,466	190,395	2,210,860

## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第2項 都市基盤の整備

事業番号	取り組み課題			担当課
82	市道の路面状態を測定し維持管理データベースを構築することによって、効率的な道路整備計画を策定します			道路維持課
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分
	効率的な道路整備を実施するための道路整備計画ができています	「道路整備計画策定の進捗率」を70%とします	道路機能管理事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	道路路面性状調査及び補修状況・苦情情報等履歴データ入力業務を一部後年度送りとしたため、目標が達成できませんでした。(当初は、平成23年度に調査完了予定としていましたが平成24年度に調査完了予定と変更しました。) 【道路整備計画策定の進捗率】 H20実績値 0% H21実績値 6.2% H22実績値 30%			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	5,134	20,134	20,534	45,802
予算額(千円)	2,551	11,362	15,272	29,185
決算額(千円)	2,471	9,482	13,658	25,611

事業番号	取り組み課題			担当課
83	駅や歩道のバリアフリーの推進と、意識の高揚を図り、移動機能を向上させます			都市計画課・交通計画担当室 建設総務課 道路維持課 公園緑地課
目指す成果	目標	対象事業		会計区分
バリアフリー基本構想に基づく、重点整備地区及び整備推進地区において、駅舎や特定施設への移動が円滑に行えるようになります	18年度に29%であった「主要な施設のバリアフリー整備率」を71%まで向上させます	バリアフリー推進事業 道路改良事業(交通バリアフリー整備業務) 市内公園緑地管理事業(公園バリアフリー業務)		一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	<p>【駅舎の整備率】について、JR松戸駅やJR新八柱駅のバリアフリー化は大規模となるため協議や調整に時間を要したことにより達成できませんでした。</p> <p>【駅周辺の特定経路等の整備率】について、松戸駅周辺道路に係る整備手法の再検討に伴い、整備年度の変更が生じたため達成できませんでした。</p> <p>【整備実績】</p> <p>平成19年度:主2-7号・主2-8号・1-504号・1-685号(新松戸地区) 平成20、21年度:6-255号 平成22年度:6-255号・主1-28号・主1-31号・主2-65号(松戸駅周辺地区)</p> <p>【主要な施設のバリアフリー整備率】</p> <p>H20実績値 43% H21実績値 49% H22実績値 54%</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	212,109	180,500	168,432	561,041
予算額(千円)	210,130	134,596	107,000	451,726
決算額(千円)	239,066	121,445	135,713	496,224

事業番号	取り組み課題			担当課
84	事業箇所を限定して幹線道路の効果的な整備をします			道づくり課
目指す成果	目標	対象事業		会計区分
3・3・7号横須賀紙敷線の、ニツ木・幸谷区間が供用に向けて整備中です。また、三矢小台地先交差点が、外環道路の一部供用開始に伴い、改良されています	「三矢小台地先交差点の改良整備率」を100%とします	都市計画道路新設整備事業 都市計画道路交差点改良事業		一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	H22年度末に拡幅工事が完了し、三矢小台地先交差点改良、延長167m区間の整備率が100%になりました。			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	1,093,042	406,192	401,564	1,900,798
予算額(千円)	384,942	659,318	773,230	1,817,490
決算額(千円)	306,946	341,010	341,846	989,802

事業番号	取り組み課題			担当課
85	常磐線の東京駅乗り入れ及び成田新高速鉄道一般特急の東松戸駅停車実現について要請します			政策調整課 都市計画課・交通計画担当室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
鉄道による移動の利便性がより向上します		要請事項の早期実現を目指します	鉄道輸送力増強要請事業 バス利用活性化事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	平成 20 年 5 月、JR東日本が宇都宮・高崎・常磐線の列車の東京駅に乗り入れるルートの工事に着手し、平成 25 年度に完成の予定となっています。各路線の乗り入れる本数については、JR東日本で検討中です。 平成 22 年 7 月 17 日、成田スカイアクセス開業に伴い、一般特急の東松戸駅停車が実現しました。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合計
計画額(千円)	217,885	253,505	4,569	475,959
予算額(千円)	171,265	117,652	11,282	300,199
決算額(千円)	99,925	235,664	10,307	345,896

事業番号	取り組み課題			担当課
86	下水道施設の計画的な調査を実施し、適切な改修を行うとともに、災害時における液状化が想定されている緊急輸送路等に埋設されている管渠の耐震化及び主要な避難所におけるマンホールトイレの整備を行います			下水道維持課 下水道整備課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
既存の下水道施設の機能が維持できます。また地震時においても管渠及び避難所におけるトイレの機能を確保できます		18年度に211kmであった「下水道管渠の調査延長」を351kmまで延伸します	公共下水道管理事業(既設管等整備業務) 公共下水道整備事業(下水道施設耐震化業務)	下水道事業 特別会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	調査を実施することで、管路の異常や老朽化による劣化等を把握し、事前に処置を行い、予防保全型の計画的維持管理に努めてきました。 【下水道管渠の調査延長】 H20 実績値 284km H21 実績値 325km H22 実績値 365km			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合計
計画額(千円)	448,802	649,402	650,008	1,748,212
予算額(千円)	428,004	499,402	403,157	1,330,563
決算額(千円)	459,001	550,796	433,870	1,443,667

事業番号	取り組み課題			担当課
87	水害から市民を守るため、神明堀、春木川、長津川、紙敷川等の改修・整備を行います			河川清流課
目指す成果	目標	対象事業		会計区分
時間雨量 50mm 規模の降雨に対応できる流域面積が増えます	18 年度に 57%であった「整備面積率」を 58%にします	河川改修事業 排水施設整備事業		一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	春木川等整備に伴い浸水常習地区が減少しました。 「平成 20 年度～22 年度」 【整備面積率】 ・春木川排水整備事業 整備延長 414m H20 実績値 57.5% ・長津川排水整備事業 整備延長 172m H21 実績値 57.9% ・紙敷川排水整備事業 整備延長 131m H22 実績値 58% ・上富士川上流排水整備事業 整備延長 ・新松戸駅東側排水整備事業 整備延長 82mB			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	850,947	1,039,652	1,037,759	2,928,358
予算額(千円)	678,263	649,880	524,582	1,852,725
決算額(千円)	522,484	575,045	145,140	1,242,669

事業番号	取り組み課題			担当課
88	地域排水ポンプの定期的な保守点検を実施し、雨水施設の機能維持に有効な措置を行います			河川清流課
目指す成果	目標	対象事業		会計区分
常時稼働できる状態が保持できます	18 年度に 98%であった「年間排水施設能力充足率」を 100%にします	水質改善推進事業(浄化施設維持管理業務) 排水施設管理事業 雨水流出抑制事業		一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	定期点検の実施により、ポンプ施設等の機能維持を確保することができました。 【年間排水施設能力充足率】 H20 実績値 98.8% H21 実績値 98.8% H22 実績値 97.8%			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	216,288	228,288	202,788	647,364
予算額(千円)	144,914	145,181	182,071	472,166
決算額(千円)	161,963	153,745	146,472	462,180

事業番号	取り組み課題			担当課
89	強度が劣る石綿セメント管の取替を計画的に推進するとともに、浄水場整備を完了させます			水道部・工務課
目指す成果	目標	対象事業		会計区分
市営水道の安定供給が維持できます	18年度に76%であった「ダクタイル鋳鉄管・鋼管率」を88%にします	浄水・配水施設の整備 配水管の整備		企業会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	<p>第5次拡張事業及び関連事業により、目標以上の浄・配水施設の整備を図ることができました。また配水管等の整備については、石綿管更新事業の計画更新量を平成21年度から増量したことにより、目標を超えて達成することができました。</p> <p>【ダクタイル鋳鉄管・鋼管率】  H20実績値 82%  H21実績値 86%  H22実績値 90%</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	562,588	543,969	778,017	1,884,574
予算額(千円)	717,180	594,550	1,038,958	2,350,688
決算額(千円)	1,015,057	668,422	839,435	2,522,914

## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第3項 活力ある産業の振興

事業番号	取り組み課題			担当課
90	中心市街地活性化を進めるため、商店会、大型店等が連携し、松戸駅周辺地域商業の魅力を高める活動に支援等を行います			商工観光課
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分
	周辺地域からの来街者を誘引し、商店街への波及効果が高まります	16年度に約785億円であった「松戸、本町根本の商店会年間商品販売額」を800億円程度に増やします	商店街活性化指導事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
未達成	<p>これまで、にぎやかし推進協議会等の地元組織と協力、連携し活性化策を検討・実施してきましたが、平成22年度において、松戸駅周辺地域活性化担当PJが立ち上げられたことにより、当該PJでまちづくりの視点に立った、活性化策の研究・検討を実施します。</p> <p>【松戸、本町、根本の商店会年間商品販売額】  H20実績値 737億円  H21実績値 737億円  H22実績値 737億円</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	1,553	1,553	1,553	4,659
予算額(千円)	6,332	3,822	4,892	15,046
決算額(千円)	5,829	2,783	3,731	12,343

事業番号	取り組み課題			担当課
91	空き店舗を活用した事業など、商店会が自ら進んで取り組む商店会の活性化活動を支援します			商工観光課
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分
	地域主体の活性化策の取り組みが高まります	18年度に49件であった「活性化事業数」を55件に増やします	商店街共同事業支援事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	<p>商店会補助金説明会などの実施やアドバイスを行いました。</p> <p>【活性化事業数】  H20実績値 54件  H21実績値 72件  H22実績値 87件</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	9,700	9,700	9,700	29,100
予算額(千円)	8,300	11,600	15,400	35,300
決算額(千円)	5,919	83,337	13,740	102,996

事業番号	取り組み課題			担当課
92	商店だけでなく、コミュニティビジネスや SOHO などの新サービス分野の創業支援など経営相談を充実します			商工観光課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
起業や創業の相談が増え、市内で開業が増えます		18 年度に 43 件であった「創業相談件数」を 50 件程度に増やします	経営支援事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	通常の相談の他、市内3ヶ所で臨時相談を実施し、また相談窓口のチラシを適宜配布するなどPRの推進を図りました。 【創業相談件数】 H20 実績値 45 件 H21 実績値 42 件 H22 実績値 52 件			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	122,595	100,095	79,095	301,785
予算額(千円)	86,005	74,001	66,331	226,337
決算額(千円)	80,703	68,217	61,760	210,680

事業番号	取り組み課題			担当課
93	付加価値の高い製品の生産を促進し、操業しやすい環境が作られるように支援します			商工観光課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
税収の増加や雇用が促進されます		新産業を 1 件創出します	工業活性化事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	工業会へのPRにより新産業補助金の活用を促し、新産業として、新種のはんだ及び製造機の作成を支援しました。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	200	200	200	600
予算額(千円)	200	200	200	600
決算額(千円)	40	0	0	40

事業番号	取り組み課題			担当課
94	空き小間の増加、後継者不足などの現状と流通をめぐる規制緩和など市場を取り巻く環境の厳しい状況を打開するため、民営化を含めた施策を検討します			消費生活課 市民環境本部企画管理室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
自立した活力ある市場になります		市場関係者との協議による合意形成と具体的な施策を整理します	市場施設管理事業	松戸市 公設地方 卸売市場 特別会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	<p>「民営化」に向け市に代わる開設者の問題等様々な事項について関係者と検討しています。しかしながら、市場関係者の懸念もあることから、現在の市場の維持・存続等を基本としています。</p> <p>①民営化に関するアンケート調査の実施(南部市場)</p> <p>②仲卸売業者(業界紙に募集広告掲載)</p> <p>③北部市場の青果卸売業者が柏市の新市場に移転予定でしたが、柏市の新市場整備計画が見直しされ、22年度に移転の方向で検討していく結論がでたので23年度内に移転するか、しないか正式に決定される予定です。</p> <p>北部市場の青果卸売会社及び施設会社でも柏市の結論を待って再度判断となります。</p> <p>本市も、その状況を注視しているところです。</p>			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	21,143	21,143	21,143	63,429
予算額(千円)	21,937	22,575	21,309	65,821
決算額(千円)	20,509	21,039	19,544	61,092

事業番号	取り組み課題			担当課
95	地場産業を活性化するため、農産物のブランド化を推進します			農政課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
市内農家の生産性が高まります		18年度に3団体であった「ブランド化農産物出荷団体」を4団体に増やします	産地育成強化支援事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	<p>「ブランド化農産物認定生産者」が3団体・1個人(構成者数444人)でしたが、4団体(構成者数474人)となり、生産者の増加と農産物のブランド化の推進を図りました。</p> <p>新しいブランド化農産物の創出のため、調査・検討を実施しました。</p>			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	9,988	9,988	9,988	29,964
予算額(千円)	17,813	13,663	16,960	48,436
決算額(千円)	15,848	10,670	17,180	43,698

事業番号	取り組み課題			担当課
96	地場野菜などの産地直売所を支援します			農政課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
地産地消が促進されます	18年度に61ヶ所であった「農園販売区画数」を100ヶ所程度に増やします	観光農業普及奨励事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	野菜・梨等ののぼり旗を作成し、直売所の普及、周知を図りました。 【農園販売区画数】 H20実績値 139ヶ所 H21実績値 139ヶ所 H22実績値 139ヶ所			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	550	550	550	1,650
予算額(千円)	566	406	1,275	2,247
決算額(千円)	546	403	1,262	2,211

事業番号	取り組み課題			担当課
97	農業に対する理解を育むため、体験型の農業への参加を促進します			農政課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
遊休農地の活用が促進されます	18年度に903ヶ所であった「農園区画数」を1000ヶ所程度に増やします	観光農業普及奨励事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	概ね前年と同等の販売がありました。 【農園区画数】 H20実績値 1,009ヶ所 H21実績値 1,234ヶ所 H22実績値 1,223ヶ所			
再掲	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	550	550	550	1,650
予算額(千円)	566	406	1,275	2,247
決算額(千円)	546	403	1,262	2,211

## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第4項 就労環境と就労機会の整備

事業番号	取り組み課題			担当課	
98	就労希望者の求職活動を支援するため、インターネットを活用した就職に関する情報提供を充実します			商工観光課	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	就労希望者の就職が促進されます	18年度に51,146件であった「ホームページへのアクセス数」を55,000件程度に増やします	雇用促進事業	一般会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	達成	昨今の経済状況により求職者が増えた状況もあるが、ホームページのリニューアルをはかり、閲覧しやすくしました。また、利用する会社側の意見なども取り入れ、求人掲載をしやすくしました。 【ホームページへのアクセス数】 H20実績値 79,409件 H21実績値 84,561件 H22実績値 126,850件			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
	計画額(千円)	6,806	6,806	6,806	20,418
	予算額(千円)	6,802	7,280	6,479	20,561
	決算額(千円)	5,194	5,222	5,131	15,547

事業番号	取り組み課題			担当課
99	若者の就労を支援するため、国、県と連携して就労支援講座、企業の就職情報の提供を充実します			商工観光課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
非正規雇用者が正規雇用となることが促進されます		18年度に30%であった「講座参加者の就職率」を33%に増やします	雇用促進事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
未達成	講座参加者は高い参加率で推移していますが、雇用状況の悪化により、就職できる基準があがり、なかなか就職に結びつかないのが現状です。これから求人が多い分野の講座などを開催していきます。 【講座参加者の就職率】 H20実績値 15% H21実績値 12% H22実績値 6%			
再掲	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	6,806	6,806	6,806	20,418
予算額(千円)	6,802	7,280	6,479	20,561
決算額(千円)	5,194	5,222	5,131	15,547

事業番号	取り組み課題			担当課
100	障害者雇用の法定雇用率達成に向け、国・県と連携して情報提供などを進めます			商工観光課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
障害者の雇用が促進されます		17年度に40.9%であった「障害者雇用率達成企業割合」を51%に増やします	雇用促進事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
未達成	平成21年度より障害者職場実習奨励金の制度を創設し、平成21年度には目標値をクリアできたが、現在の経済環境の悪化により再び目標値を下回ってしまっています。今後、ハローワークの制度、市の制度の活用をPRしていき、障害者雇用につなげていきたいです。 【障害者雇用率達成企業割合】 H20実績値 37% H21実績値 43% H22実績値 35%			
再掲	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	6,806	6,806	6,806	20,418
予算額(千円)	6,802	7,280	6,479	20,561
決算額(千円)	5,194	5,222	5,131	15,547

## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第5項 多機能な近郊型観光の振興

事業番号	取り組み課題			担当課
101	市民や来訪者が安心して楽しめるような観光エリアを整備し、必要な観光情報を提供します			商工観光課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
観光エリアやイベントのイメージアップを図り、訪れるお客様を増やします	18年度に82.5万人であった「主要観光スポットの観光客数」を95万人に増やします	観光促進事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	<p>様々な形で、主要観光スポットのPRを行ったが、屋外の施設もあり、夏の猛暑などの影響で観光客の増加には至りませんでした。</p> <p>【主要観光スポットの観光客数】                      H20実績値 85.6万人                      H21実績値 94.2万人                      H22実績値 85万人</p>			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	2,564	2,564	2,564	7,692
予算額(千円)	2,414	4,372	3,286	10,072
決算額(千円)	2,145	3,537	3,114	8,796

## 第6節 都市経営の視点に立った行財政運営

### 第1項 効果的・効率的な施策を実現するシステムの形成

事業番号	取り組み課題			担当課	
102	勤務評定など人事評価の見直しや、女性職員の参加率を高めるなど、職員研修の充実を図ります			人事課	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	管理職のマネジメント能力や担当職員の問題解決能力が向上します	18年度に「17.8%であった「勤務評定等研修への女性の参加率」を20%程度に増やします	人材育成事業	一般会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	達成	研修内容や講師の見直し等により、研修の充実を図りました。 【勤務評定等研修への女性の参加率】 H20実績値 18.7% H21実績値 28.8% H22実績値 19.6%			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
	計画額(千円)	16,982	16,982	16,982	50,946
	予算額(千円)	16,847	16,292	16,292	49,431
	決算額(千円)	14,009	12,851	12,074	38,934

事業番号	取り組み課題			担当課
103	窓口サービスの民間委託により、現行のサービス水準を維持し人件費等の行政コストの縮減を検討します			市民課・支所
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
将来的に戸籍や住民票の交付事務についてサービス水準を維持するとともに人件費など行政コストを削減できます		窓口サービスの民間委託に関する検討案を策定します	戸籍・住民基本台帳等事業	一般会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
一部達成		住民基本台帳等整備業務をめぐる社会情勢として、総務省管轄の独立行政法人主導による、コンビニでの証明書発行業務を開始し、一部ではあるが、民間委託が達成されました。 また、窓口を一部日曜日にも開設するなど、窓口全体の民間委託も含め、市民サービス向上を多角的に検討しています。		
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

事業番号	取り組み課題			担当課
104	本部制の特性を生かしながら、窓口の総合化を図ります			総務企画本部企画管理室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
市民が利用しやすい行政サービス窓口が実現できます		本庁における総合窓口での取扱業務数を増やします	組織・機構整備事業	一般会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
一部達成		取り扱い業務数は、21年度から横ばいですが、庁内窓口の再編(子育て担当部の設置)、FAQシステムの導入をしました。総合窓口の再編整備については、住民ニーズに合わせた窓口のあり方を検討していることと、庁舎の狭隘さ、耐震性等の理由により一部達成になっています。 H18 基準値 22 業務 H20 実績値 27 業務 H21 実績値 29 業務 H22 実績値 29 業務		
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

事業番号	取り組み課題			担当課
105	各種民営化手法を活用し、アウトソーシングを推進することによって、職員の退職補充を抑制します			総務企画本部企画管理室 人事課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
職員定数が削減でき、小さな政府につながります		18年度に3,209人であった「職員の予算定数(病院・水道をのぞく)」を3,002人にします	アウトソーシング推進事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	事業方策や目標の変更による事業再構築による事業の見直し、縮小、民間委託等の推進などにより目標を達成しました。 【職員の予算定数】 H20実績値 3,101人 H21実績値 3,056人 H22実績値 3,002人			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

事業番号	取り組み課題			担当課
106	公益法人制度改革等の動向に合わせて外郭団体の見直しを図ります			総務企画本部企画管理室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
外郭団体の自立が促されます		外郭団体に対し市が行っている人的支援・財政的支援を減らします	外郭団体等自立化推進事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	外郭団体の見直し基本方針作成 (財)おはなしキャラバン、(財)松戸市施設管理公社、(財)松戸市生きがい福祉事業団が解散しました。 市の外郭団体数は減少しているものの、指定管理者として、市からの受託業務が増えた結果、外郭団体への委託料の総額が増えています。 【外郭団体への委託料総額】 H17基準値 1,956,031千円 H20実績値 598,110千円 H21実績値 873,146千円 H22実績値 1,412,058千円			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

## 第6節 都市経営の視点に立った行財政運営

### 第2項 行政としての経営基盤の強化

事業番号	取り組み課題			担当課	
107	納税(入)者の利便性を向上させるため、コンビニ収納、マルチペイメントを実施します			財務本部企画管理室 収納課	
	目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
	収納率が向上します	18年度に91.38%であった「収納率」を92.8%程度に増やします	市税徴収事業	一般会計	
	目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
	達成	納税者の利便性を向上させるため平成20年度よりコンビニ収納等を実施しました。 【収納率】 H20実績値 92.6% H21実績値 93.2% H22実績値 93.6%			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
	計画額(千円)	157,991	157,150	156,310	471,451
	予算額(千円)	88,689	133,262	100,265	322,216
	決算額(千円)	85,144	118,314	91,369	294,827

事業番号	取り組み課題			担当課
108	現年度徴収体制をより強化し、新たな滞納者数の増加を抑え、差押、公売・換価等の滞納処分に至る前に市税徴収に努めます			収納課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
自主財源の確保が推進されます		18年度に91.38%であった「収納率」を92.8%程度に増やします	市税徴収事業	一般会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
達成		平成22年度より、長期にわたる滞納者からの徴収を一元的に行う部署として、特別債権回収室を設置しました。 【収納率】 H20実績値 92.6% H21実績値 93.2% H22実績値 93.6%		
再掲	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	157,991	157,150	156,310	471,451
予算額(千円)	88,689	133,262	100,265	322,216
決算額(千円)	85,144	118,314	91,369	294,827

事業番号	取り組み課題			担当課
109	競輪事業は、法改正の働きかけ、包括委託の内容充実、ファン獲得に努め、収益の確保を図ります			公営競技事務所
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
最低限1億円の財政への寄与が維持されます		一般会計への繰出金1億円を維持します	一般会計繰出金	松戸競輪特別会計
目標の達成状況		これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由		
達成		サテライトの運営、重勝式勝者投票の発売、場外開催の増加などに取り組みました。 【一般会計繰出金】 H20実績値 2億円 H21実績値 2億円 H22実績値 1億5,000万円		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	100,000	100,000	100,000	300,000
予算額(千円)	100,000	200,000	150,000	450,000
決算額(千円)	200,000	200,000	150,000	550,000

事業番号	取り組み課題			担当課
110	団体運営費など、補助金のあり方を明確にします			財務本部企画管理室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
補助金執行がルール化され、補助金の削減につながります		改善率を100%とします	財政管理事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	適正な補助金執行体制を確保しました。 【改善率】 H18 基準値 0% H20 実績値 100% H21 実績値 100% H22 実績値 100%			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	10,770	10,770	10,770	32,310
予算額(千円)	31,766	10,694	16,194	58,654
決算額(千円)	30,750	9,334	8,878	48,962

事業番号	取り組み課題			担当課
111	資産・債務の管理に必要な公会計制度をさらに検討し、新たな公会計に基づく財務諸表を作成し、公表します			財務本部企画管理室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
松戸市の経営状況が適切に公開されます		4種類の財務諸表を作成します	財政管理事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	平成22年度に新財務会計システムに更新し、平成22年度決算をベースとした財務諸表4表を、平成23年度中に作成します。			
再 掲	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	10,770	10,770	10,770	32,310
予算額(千円)	31,766	10,694	16,194	58,654
決算額(千円)	30,750	9,334	8,878	48,962

事業番号	取り組み課題			担当課
112	市民交通傷害保険制度のあり方を検討します			生活安全課
目指す成果	目標	対象事業		会計区分
行政コストの削減につながります	制度の見直し検討案を策定します	交通安全啓発活動事業(市民交通傷害保険関係業務)		一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	平成21年10月1日をもって制度が廃止され本事業は完結しました。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

事業番号	取り組み課題			担当課
113	一律給付の敬老祝い金の対象者や贈呈の方法について見直します			高齢者福祉課
目指す成果	目標	対象事業		会計区分
財源の有効活用が図れます	敬老祝い金給付の見直し検討をします	敬老祝い金支給事業		一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	<p>平成 21 年度から対象年齢を縮小しました。</p> <p>【平成 20 年度まで】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象年齢: 77 歳、88 歳、99 歳、100 歳以上</li> <li>・対象者数(20 年度): 4,535 人</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【平成 21 年度以降】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・88 歳、100 歳以上</li> <li>・対象者数(21 年度)1,012 人</li> <li style="padding-left: 20px;">" (22 年度)1,139 人</li> </ul>			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

事業番号	取り組み課題			担当課
114	障害者移動支援事業の福祉タクシー事業費、自動車燃料助成事業費の対象者(精神含む)への支給要件等の適正化を図ります			障害福祉課
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
財源の有効活用が図れます		福祉タクシー事業費と自動車燃料助成費の支給要件等を見直します	障害者移動支援事業	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	自立支援法の趣旨にのっとり、三障害一元化のため、精神障害者を対象者に加え、同時に燃料の助成量を減らしました。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	187,764	188,764	189,764	566,292
予算額(千円)	206,306	206,746	210,643	623,695
決算額(千円)	198,319	189,632	208,444	596,395

事業番号	取り組み課題			担当課
115	公の施設管理を民間事業者に委ねることによって、(財)松戸市施設管理公社のあり方を検討します			財務本部企画管理室
目指す成果		目標	対象事業	会計区分
公の施設の管理について、市場開放が促進されます		(財)松戸市施設管理公社を見直します	施設管理公社運営費補助金	一般会計
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	(財)松戸市施設管理公社は、H22.4.1 付で解散しました。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

事業番号	取り組み課題			担当課
116	行政目的が達成された未利用財産については、積極的に処分します			管財課・財産管理担当室
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
自主財源が確保されます	財産処分により 177,000 千円の収益を得ます	財産管理事業(市有地等管理業務)	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	未利用財産の処分を積極的に実行した結果、収益が287,593千円となり、目標を達成しました。 【市有地の売り払い】 H20年度 16件 36,079千円 H21年度 11件 197,845千円 H22年度 9件 53,669千円			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	3,805	3,805	3,805	11,415
予算額(千円)	8,068	5,745	4,047	17,860
決算額(千円)	16,386	3,874	2,568	22,828

事業番号	取り組み課題			担当課
117	公用車の稼働率を上げるため、リース制度も含めた公用車両の適正な利用を検討します			管財課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
公用車の保有台数が減ります	「公用車の保有台数削減率」を5%程度にします	車両管理事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	削減率 5.8%となり、目標を達成しました。 削減台数 計 7台 削減率 $7 \div 120 = 5.8\%$ 【公用車の保有台数削減率】 19年度末 保有台数 120 20年度末 削減台数 2 21年度末 削減台数 2 22年度末 削減台数 3			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	75,517	75,517	75,517	226,551
予算額(千円)	70,996	70,892	68,010	209,898
決算額(千円)	64,496	51,270	53,418	169,184

事業番号	取り組み課題			担当課
118	「仕事と子育ての両立」支援に民間保育所の実績を活用し推進します			保育課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
公立保育所の運営業務を民間委託します	現在実施している3ヶ所の民営化に加え、2～3ヶ所の民営化を進めます	市立保育所運営委託事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	H20.4 常盤平保育所 H21.4 小金保育所の運営を業務委託締結し、 H21.4 馬橋保育所 H22.4 小金西保育所を移管し民営化を行いました。			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	413,618	515,318	617,018	1,545,954
予算額(千円)	391,873	404,860	301,616	1,098,349
決算額(千円)	358,249	381,942	275,245	1,015,436

事業番号	取り組み課題			担当課
119	養護老人ホームの廃止を検討します			高齢者福祉課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
財源の有効活用が図れます	高齢化が進む利用者を適正な施設等でケアします	老人ホーム管理運営事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
未実施(先送)	廃止を含めた検討を行っていました。平成23年度中には、結論を示す予定です。			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	—	—	—	—
予算額(千円)	—	—	—	—
決算額(千円)	—	—	—	—

## 第6節 都市経営の視点に立った行財政運営

### 第3項 広域行政への取り組み

事業番号	取り組み課題			担当課
120	市内の大学と連携し、学識経験者、事業者、市民を交えた政策研究に取り組みます			政策調整課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
政策課題への取り組みの幅が広がります	18年度に2件であった「市内大学を交えた政策研究・交流事業」を3件に増やします	政策検討事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	市内大学と連携して、平成22年度は松戸アートラインプロジェクト(聖徳大学、千葉大学園芸学部)、地域ぐるみ安全安心事業、戸定が丘の未来を考える会(千葉大学園芸学部)の政策研究・交流事業を3件新たに実施しました。			
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
計画額(千円)	575	575	575	1,725
予算額(千円)	575	3,019	7,274	10,868
決算額(千円)	653	2,694	6,266	9,613

事業番号	取り組み課題			担当課
121	広域連携による合併政令指定都市の研究を実施します			政策調整課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
合併のメリット・デメリットが明確になり、市民や行政の理解が深まります	「広域合併を含む政令指定都市の研究結果」を報告します	広域情報収集事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	平成 19 年度～20 年度に東葛 6 市、葛南 4 市、松戸柏 2 市の 3 つの調査研究を近隣市と共同で実施し、平成 21 年度に 3 つの調査研究結果をまとめた報告書及び市民意識調査を実施しました。調査研究では、圏域にとって政令指定都市移行は将来のひとつの有効な選択肢として考えられることが分かりました。また、調査結果については、広報特集号や市ホームページで市民への周知を図りました。一方で、平成 22 年に平成の大合併が終了したことが国から示され、以降は調査研究を積極的に行う状況にはありませんが、今後とも国の地域主権改革等の動向を注視していきます。			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	3,085	3,085	3,085	9,255
予算額(千円)	3,050	2,200	300	5,550
決算額(千円)	2,594	1,959	300	4,853

## 第 6 節 都市経営の視点に立った行財政運営

### 第 4 項 計画行政の推進

事業番号	取り組み課題			担当課
122	市民や企業の参加を得ながら、選択と集中を明確にした戦略的な総合計画後期基本計画を策定します			政策調整課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
人口減少や少子高齢化など、社会経済状況の変化に柔軟に対応できる戦略的な経営ができるようになります	市民参加による後期基本計画を策定します	後期基本計画策定事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
達成	後期基本計画の策定にあたり、以下のような市民参加、職員参加を行いました。そして、未来づくり会議から、政策ごとに「目指したい姿の宣言文」「指標」「市民・行政の役割」などの提言を受け、それに基づき策定しました。 <b>【市民参加の実績】</b> H20…あなたの想いを聴くインタビュー(市民編) H21…松戸の未来を考える市民フォーラム、まつど未来づくり会議、まつど・こどもフォーラム H22…広報まつど特集(意見募集)、タウンミーティング、パブリックコメント			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	13,143	4,657	2,990	20,790
予算額(千円)	10,181	15,808	12,752	38,741
決算額(千円)	7,496	12,868	4,058	24,422

## 第 6 節 都市経営の視点に立った行財政運営

### 第 5 項 庁舎および庁舎機能の整備充実

事業番号	取り組み課題			担当課
123	高齢者や障害者などに配慮した庁舎の改善を進めるとともに、市民サービスの向上と事務の効率化を図るため、狭あいなスペースの有効活用と利用スペースの確保を図ります			管財課
目指す成果	目標	対象事業	会計区分	
庁舎がより使いやすくなります	18年度に12件あった「苦情件数」をなくします	庁舎管理事業	一般会計	
目標の達成状況	これまでの取り組みと主な成果 または 一部達成・未実施の理由			
一部達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎のバリアフリー化を推進しました。</li> <li>・受動喫煙防止のため指定喫煙所を削減しました。</li> </ul> 【苦情件数】 H20年度 3件 H21年度 3件 H22年度 7件			
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	合 計
計画額(千円)	464,339	463,432	463,432	1,391,203
予算額(千円)	475,106	459,427	456,436	1,390,969
決算額(千円)	460,629	429,989	422,443	1,313,061